

CORIOmatrix C3-340 CORIOmatrix mini...... C3-310

取扱説明書 Version 1.1.4





■ 安全上の注意

この度は tvONE 製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。 この説明書には取り扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が記載されています。長くご愛用いただくため、製品の パッケージと取扱説明書を保存してください。

注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注 意」の二つに区分しています。

警告 この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- ・ 必ず付属の電源アダプター、電源ケーブルを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。また、付属の 電源アダプター、電源ケーブルを他の製品で使用しないでください。
- ・ 付属のケーブルは改造しないでください。
- ・ AC100V、50Hz/60Hz の電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- ・ 分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- ・ 雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電する恐れがあります。
- ・ 煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、本体や電源ケーブル・プラグが破損した等の異常があるときは、ただちに電源を切って電源プ
 ラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。



この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内 容です。

- ・ 万一、落としたり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- ・ 本体側面の内部冷却用ファンが塞がれないように設置してください。
- ・ 以下のような場所には設置しないでください。
 直射日光の当たる場所 / 極度の低温または高温の場所 / 湿気の多い場所 / ほこりの多い場所 / 振動の多い場所 / 風通しの悪い場所
- 配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ・ ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- ・ 廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

■ 梱包内容

本機を使用する前に次のものが梱包箱に入っていることを確認してください。万が一足りないものがありましたら、購入された販売店までご連絡 ください。また本機の梱包材は、修理が必要になった場合などの返送用として保管しておくことをお勧めします。

- ・CORIOmatrix 本体×1
- ・電源ケーブル× 1

■ PC との接続

CORIOmatrix と制御用 PC はイーサネットまたは RS-232 で接続します。イーサネットで接続する場合は、事前に PC に CORIOdiscover ソフト ウエアをインストールしてください。ソフトウエアを起動すると同一ネットワーク上の CORIOmatrix を検出してログインすることができます。 また、クレストロンおよび AMX 製のコントローラからも制御可能です。

接続の設定の詳細は、5ページの「イーサネット経由で接続を設定する」または5ページの「シリアル経由で接続を設定する」を参照してください。

取扱説明書では、イーサネット経由で WEB インターフェースにログインした場合の操作方法を説明しており、RS-232 制御や AMX、Crestron からの制御に関しては説明していません。



■ 目次

■イントロダクション	4
接続	4
モジュール性	4
人出刀のイーミンク規則 対応ブラウザ	4
イーサネット経由で接続を設定する	5
シリアル経由で接続を設定する	5
	6
	0
入出力の設正 ログイン	6
ログアウト	6
ファームウエアの更新手順	6
設定ウインドウ	7
システムタフ	7
ユーリータフ ネットワークタブ	/
スロットステータスタブ	8
SDカードメモリにバックアップ	8
SDカードから復元	9
■ルーティング	. 10
概要	10
Welcomeコーナー	10
ステータス表示領域	10
ブリセット	10
ルーティンク設定 入力の設定	11
入力エイリアスの設定	12
入力アスペクト比の設定	12
入力信号のブライトネス調整	13
人力力フー人ベー人の設定	13
スカコンドフスドの調整 入力タイプの設定	14
入力無信号時のカラー設定	15
入力信号のステータス表示	15
	16
出力エイリアスの設定	16
出力オーディオの設定	17
出力カラースケールの設定	18
出力ディスプレイタイプの設定	18
ゲンロックソースの設定	19
山力側FDCPのタワンストリーム設定 出力解像度の設定	19
ソース切替動作の設定	20
出力信号タイプの設定	21
Cut to Blackボタン	21
IImmediate」とISynchronized」	22
レーティング情報の更新ドデオのルーティング	22
オーディオフォロービデオ(AFV)モード	22
AFV (Audio Follow Video)モードの設定	23
ルーティングウィンドウのセルからAFVモードを設定	23
山り回走ノーノイノ(bleakAway)モート	24
■プリセット	. 25
プリセットについて	25
プリセットの作成	25
ノリセットの編集 プリセットタの編集	25
プリセットの削除	26
プリセットの実行	26
■ ∓ ⁻ ⁄9	27
- -	· ~ /
モニッワノクモンユール モニタリングモジュールの設定	27 27
[1] 「100000000000000000000000000000000000	27
カスタムモニタリング設定	27
設定方法	28
ImmediateとSynchronized	28
パーティオのモータンノン	29

4	■ 解像度エディターガイド	29
4	解像度エディター	29
4	解像度エディターの概要	30
4	解像度エディターの制約	30
5	解像度データのリスト表示	30
5	内蔵の標準解像度からカスタム解像度を作成	30
5	標準ビテオ規格からカスタム解像度を作成	31
6	一からのガスダム階隊度の作成 カフタム解像度の短集	31 22
0	カスタム胖隊反の柵未トフクム解逸度の川セット	32
6	CORIOdiscoverソフトウエアの解像度プロパティの表示	33
6	解像度プロパティの編集	33
0	解像度名の編集	33
0	アスペクト比の編集	34
7	ビクセルクロックの編集	34
7	人キャンタイノの編集	35
8	水平アクテイノヒクセルの編集	35
8	ホーノロントホーテの柵来	36
8	水平にあり、いくいに編集	37
9	水平同期極性の編集	37
10	垂直アクティブピクセルの編集	38
10	垂直フロントポーチの編集	38
. 10	垂直同期パルスの編集	39
. 10	垂直バックポーチの編集	39
. 10	垂直同期極性の編集	40
. 10	CEA IDの編集	40
11	コマンドリインによる肝酸度リストの衣小	41
. 12	■コマンドラインによる解像度データの編集	41
. 12		44
. 13	コマンドラインによるIName」の編集	41
. 13	コマンドラインによるTASPECLJの柵未 コマンドラインによろフレームロックの尾性を表示	42
. 14	コマンドラインによる「Pixel Clock」の編集	42
. 14	コマンドラインによる「Scan Type」の編集	42
. 15	コマンドラインによる「Horizontal Active Pixels」の編集	43
. 15	コマンドラインによる「Horizontal Front Porch」の編集	43
16	コマンドラインによる「Horizontal Sync Pulse」の編集	43
. 17	コマンドラインによる[Horizontal Back Porch」の編集	43
. 17	コマンドラインによるI Horizontal Sync Polarity」の編集	44
. 18	コマンドラインによる Vertical Active Pixels」の編集	44
. 18	コマンドラインによるI Vertical Front Porch Jの編集	44 44
. 19	コマンドラインによる[Vertical Back Porch]の編集	45
. 19	コマンドラインによる「Vertical Sync Polarity」の編集	45
. 20	コマンドラインによる「CEA ID」の編集	45
. 20	コマンドラインによる「Origin」の編集	45
. 21	コマンドラインから解像度リストを一覧表示	46
. 22	解像度名 Name」による 解像度 リスト 	46
. 22	出力 脾 修 受 の 読 み 取 り	46
. 22	肝豚反石INdINE」による肝豚反用報の取得 出力解像度の設定	40
. 22	入力解像度の読み取り	47
. 23	解像度に関するコマンドについて	47
. 23 24	出力でカスタム解像度を使用する	47
. 24	入力でカスタム解像度を使用する	47
25		
25	■トラフルシューティンク	48
. 25	CORIOdiscoverソフトウエアで本体が検出されない	48
. 25	リストア後に再接続できない。	48
. 25	スロット名が空白になる	48
. 26	WEB-GUIか止しく表示されない	48
. 26	ロクイノ時のWINdOWSでキュリティ言言 中力解偽度を亦再した後にニッフプレノが無主ニにかる	48
-	山川府隊反で友史しになにナイ人ノレイか無衣亦になる モニターモジュールの出力が表示しかい	49 40
27		.)
. 27	■モニターモジュール出力設定の変更	49
. 27		40
. 27	プロデオ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	79
. 27	■仕様	50
. 28		. •



■イントロダクション

●接続

CORIOmatrix 背面には入出カモジュール用のスロットがあり、任意の 入出カモジュールを装着してカスタマイズができます。

S ビデオやコンポジットビデオなどのアナログビデオ信号を使用する 場合は、ユニバーサル DVI(DVI-U)モジュールを使用し、YC または CV への変換アダプタを使います。DVI-U ポートに変換アダプタを使用 して、HDMI やアナログ RGB/YPbPr にも対応します。

以下の図は、CORIOmatrixの背面パネルです。スロット1~16に任意のモジュールを装着できます。ただしスロットの1~4までは入力 モジュール専用となります。スロット5以降は入出力どちらのモジュー ルにも使えます。



入力モジュールは黒色、出力モジュールは白色のパネルです。出力モジュールはスケーリング機能を搭載し、解像度の変換が可能です。また、 任意の入力信号に同期させることもできます。

CORIOmatrix mini には 6 個のスロットがありますが、6 番目のスロットは DVI-I 入力固定です。スロット1~5 には任意の入出力モジュールを使用できます。

以下の図は、CORIOmatrix miniの背面パネルです。



CORIOmatrix および CORIOmatrix mini には任意の入出 カモジュールを装着することができますが、CORIOmatrix mini だけは、工場出荷時に取り付けられたモジュールを現 場で交換することはできません。

●モジュール性

1

CORIOmatrix と CORIOmatrix mini には、CPU モジュールとひとつの電源ユニットが標準装備されています。



使用できるビデオモジュールは HDMI、DVI-I、DVI-U、 3 G-SDI、 HD-SDI および HDBaseT モジュールです。このほかモニタリング出力 モジュールとオーディオ入出力モジュールも選択できます。

	入力モジュール	出力モジュール
HDMI	CM-HDMI-4K-X-2IN CM-HDMI-X-4IN	CM-HDMI-4K-XSC-10UT
Universal DVI	CM-DVIU-X-2IN	CM-DVIU-XSC-20UT
3G-SDI	CM-3GSDI-X-2IN CM-3GSDI-X-4IN	CM-3GSDI-XSC-2OUT
HD-SDI	CM-HDSDI-X-4IN	CM-3GSDI-XSC-2OUT
HDBaseT	CM-HDBT-X-2IN-1ETH	CM-HDBT-XSC-2OUT-1ETH

モニタリング出力モジュール (CM-DVI-I-MON-2OUT) は、すべての 入出力信号をモニタリング可能です。詳細は 27 ページ「モニター」を 参照してください。

- ・ DVI-U モジュールは変換アダプタを使用して HDMI、VGA、 YC、CV などの信号に対応します。
- ・ 型番が 4IN のものは、4 入力です。2IN または 2OUT のものは、 2 入力または 2 出力となります。
- HDBaseT 出力モジュールは HDMI 品質のビデオ、オーディ オおよび LAN を100mまで伝送できます。このモジュール には2つの HDBaseT 出力と1つの LAN 入力があり、100 Base-T をサポートしています。

●入出力のネーミング規則

入出力のネーミングはこれから説明する規則に則って固定の名前が付きます。内蔵のウェブインターフェイス上でエイリアスを作成できますが、ネーミングの規則を理解すると便利です。

ネーミング規則は、本体背面の入出力モジュールの位置によって定義 されます。下図は本体を背面から見たものです。モジュールを取り付 ける位置はスロットと呼ばれ、向かって左上から順番に番号が付けら れます。スロット 17 は CPU カード専用のスロットであり、スロット 18 から 20 もデータ専用で、ビデオ信号には使用できません。



CORIOmatrix mini には6つのスロットがあり、向かって左から番号 が付けられています。スロット6には標準で DVI-I 入力モジュールが 装着されています。CPU カードは、スロット1の左に位置しています。

()	スロット1	🕺 גםארג אר ארם א ארם א ן	
עם גםשאל	スロット5		13

スロット1の固定ラベルは、「Slots. Slot1」

ビデオモジュールの2入力のものは、向かって左から in 1、in 2 となります。出力も同様に out 1、out 2 となります。**4入力のモジュールは、** in 1 ~ in 4 まであります。

このように、本体の背面パネルに向かって左から右に番号が付けられます。例えば、スロット1の入力モジュールの固定ラベルは、slot1. in1とslot1.in2となり、スロット13の出力モジュールの固定ラベルは、 slot13.out1とslot13.out2となります。

スロット1に4つの入力を持つモジュールを入れると、固定ラベルは slot1.in1、slot1.in2.slot1.in3、slot1.in4 となります。

これらのラベルは、エイリアスを使ってわかりやすい名前を付けることができます。エイリアスのデフォルトは、固定ラベルのイニシャルを使って簡略化した名前が付いています。例えば、slot1.in1は s1i1となり slot13.out1 は s13o1 となります。

エイリアスは任意の名前に変更することができますが、固有の名前にしなければなりません。他のスロットと同じ名前を使わないでください。



●対応ブラウザ

CORIOmatrixのウェブインターフェイスは、下記のブラウザで動作が 確認されています。このほかのブラウザを使用すると、正常に動作し ない可能性があります。

対応しているウェブブラウザは、以下の通りです。Windows、Mac お よび Linux をサポートします。

- ・Firefox version28以降
- ・ Chrome version34 以降
- ・ Safari version6 以降
- ・ Internet Explorer version10 以降

●イーサネット経由で接続を設定する

CORIOmatrix は最新のファームウエアで使用されることを推奨しま す。イーサネット接続を使用して CORIOmatrix のウェブインターフェ イスにアクセスするには、M300 以降のバージョンにする必要があり ます。CORIOmatrix は、デフォルトで DHCP モードに設定されてい ますので、ネットワーク上の DHCP サーバーによって自動的に IP アド レスが割り振られます。

初めに、付属の USB メモリに入っている CORIOdiscover ソフトウエ アを PC にインストールします。その PC を CORIOmatrix とイーサネッ ト接続し、CORIOdiscover ソフトウエアを起動して CORIOmatrix を 検出します。

CORIOdis	cover_Setup_1.0.1.0.exe
CONOmy	trix mini User Manual
CORIOma	trixmini QS guide 1.0.1.pdf
tvONE Te	chnical Support - Firmware Download

検出した CORIOmatrixの IP アドレスから PC のウェブブラウザを使っ てウェブインターフェイスにアクセスします。このとき、PC の IP ア ドレスが CORIOmatrix と同じセグメントに設定されている必要があ ります。

- 1. CORIOdiscover を 起 動 す る と、 自 動 的 に ス キ ャ ン し て CORIOmatrix を検出します。データ更新は約 10 秒間隔で行われ ますが、 ■ボタンを押すことで手動でも更新することができます。
- 2. ネットワーク上に複数の CORIOmatrix が接続されている場合は、 CORIOdiscover に表示されているシリアル番号で区別します。
- 3. 該当する CORIOmatrix をクリックして選択し、configure ボタン を押します。



 ネットワーク設定のウインドウが表示されますので、DHCP モード から Static モードに変更して、固定の IP アドレスを入力します。 ネットワーク設定に関しては、システム管理者に相談してください。

Configuration	Statio		
IP Address	100		
Subnet Mask			
Default Gateway	-		

- 5. Save Network Configuration ボタンを押して設定を保存し、本体 を再起動します。再起動中 CORIOdiscover は Offline と表示しま すが、再起動後は設定変更した IP アドレスで CORIOmatrix を検 出します。自動的に検出されない場合は、CORIOdiscover を一度 閉じて再度起動してください。
- 検出された CORIOmatrix を選択して Open ボタンを押すと、ウェ ブブラウザが立ち上がりウェブインターフェイスにアクセスしま す。任意のウェブブラウザでアクセスしたい場合は、まずウェブブ ラウザを立ち上げて、そのアドレスバーに CORIOmatrix の IP ア ドレスを入力しウェブインターフェイスにアクセスしてください。
- 7. ログイン画面が表示されます。
- 8. User name と Password を入力してログインします。デフォルト は、ユーザー名 「admin」、パスワード 「adminpw」です。

対応しているウェブブラウザをご使用ください。5ページ「対応ブラウザ」をご参照ください。

●シリアル経由で接続を設定する

CORIOmatrix を AMX やクレストロンなどのサードパーティ製の制御 コントローラを使用して外部から制御する場合には、イーサネット接 続とシリアル (RS-232) 接続の 2 つの方法があります。制御には API コマンドを使用しますが、tvONE のウェブサイトで API コマンドのマ ニュアルをダウンロードすることができます。

シリアル接続からネットワークの設定をする場合は、次の手順で行ないます。

- 1. PC と CORIOmatrix をシリアルケーブルで接続します。
- ハイパーターミナルなどのターミナルアプリを使って CORIOmatrix に接続します。(アプリケーションによって多少手順が異なります) まず、ターミナルアプリを起動します。
- 3. CORIOmatrix が応答したら、login コマンドを使用してユーザー 名「admin」とパスワード「adminpw」を入力してログインします。 ログインが成功した場合は、!Info;User admin Logged In と表示 されます。
- デフォルトでは IP アドレス設定は DHCP モードになっていますが、 Static モードにする場合は、DHCP モードを無効にする必要があり ます。System.Comms.Ethernet.DHCP.Enabled = Off と入力し ます。成功した場合は応答があります。
- 5. 次のコマンドを使用して、IP アドレスとサブネットマスクおよび ゲートウエイを設定します。
 - System.Comms.Ethernet.IP_Address = XXX.XXX.XXX.XXX
 - System.Comms.Ethernet.IP_Subnet_Mask = XXX.XXX.
 XXX.XXX
 - System.Comms.Ethernet.IP_Gateway = XXX.XXX.XXX. XXX
- 6. 設定したアドレスを確認します。System.Comms.Ethernet と入 力します。設定した各アドレスが表示されます。
- 7. 本体に設定を保存します。System.SaveAllSettings ()と入力します。
- 8. ネットワーク設定を有効にするには、本体を再起動する必要があり ます。コマンドラインで再起動するには、System.Reset()と入 力します。再起動中は接続が途切れますが、再起動後に設定した IP アドレスを使ってイーサネット経由でアクセスできます。



はじめに

●入出力の設定

ウェブインターフェイスにログインすると、初めにルーティングウイ ンドウが表示され、本体に搭載されている入出カモジュールを自動的 に認識してその情報を取得し表示します。ウェブインターフェイスの ルーティングウインドウのマトリクス表示は、縦方向が入力を示し横 方向が出力を示します。

S tvONE						Victory alone	
Eines Eines Eines							
	ator 9	9. etuz	G.	9. 1141	9.	9 ans	Presets
lii 9.							lan.
lei q.							
la 9.							
111 Q.							
ld 9.							
111 Q. 108							
lu q.							
hi q							Test Proof
Trepard Subjected 1	Cear M					Table Ray	

入力の設定は、入力のエイリアスの横にある アイコンをクリックします。ルーティングウインドウ右側の Settings という場所に、選択した入力のプロパティが表示されますので、そこで設定を変更することができます。プロパティの下部にある Configure ボタンを押すと、更に詳細な設定項目が表示されます。詳細は、11ページ「入力の設定」を参照してください。

Settings	, Settings
Audio Card	Input Settings
ostango	Fulltame
Stating .	Glocz In2
AD MI	AAaa
	\$20
91	Status
its is	PRALID

●ログイン

本体のウェブインターフェースにログインする手順を説明します。ネットワーク設定が必要な場合は、5ページ「イーサネット経由で接続を 設定する」を参照してください。

- CORIOdiscover を起動し、接続したい CORIOmatrix を選択して Open ボタンを押します。ウェブブラウザが起動し、ログイン画面 が表示されます。または先にウェブブラウザを起動して、アドレス バーに CORIOmaster の IP アドレスを入力してもログイン画面に アクセスできます。
- 2. User name に admin と入力し、Password に adminpw と入力して、Log in ボタンを押します。



 ウェブインターフェースにログインし、ルーティングウインドウが 表示されます。

●ログアウト

ログインした後、設定や切替操作などの使用を終了する場合は、セキュ リティ上の理由からログアウトしてからブラウザを閉じることをお勧 めします。

ログアウトするには、ルーティングウインドウの右上にある Logout ボ タンをクリックします。

Welco	me: admin
Setting	js Logout
Routing	Monitor

●ファームウエアの更新手順

CORIOmatrix のファームウエアを更新するには、CORIOdiscover ソ フトウエアを使用します。

CORIOdiscover をインストールした PC をイーサネットで接続して、 CORIOdiscoder ソフトウエアを起動すると、下のウインドウが表示さ れます。

00	ORIOdiscov	ver ()		
Dis	covered CC	RIOmax devices	C2	
>	1 CORIOmas	1 [In_Use] ter	25	
>	1 CORIOmat IP 1	9 rix mini 9 S/N	- 23	
		21 411		
C	Open	Configure	Update	Resolution Editor

- 1. 検出された CORIOmatrix のリストからアップデートする本体を選択します。
- 2. 下部にある Update ボタンをクリックします。新しいウインドウが 表示されます。



Save Device Settings 🗹)		
Admin Username			
Admin Password			
Update File			Browse

3. 本体の設定を保持する場合は、Save Device Settings にチェック を入れてください。ファームウエアを更新した後に設定を復元する ことができます。

Save Device Settings にチェックを入れると現在の設定が本体に内蔵の SD カードにバックアップされますが、以前バックアップした設定を上書きします。現在の設定ではなく以前の設定に復元したい場合は、チェックを外してください。

- 4. 管理者権限のユーザー名とパスワードを入力します。デフォルトから変更していない場合は、下記のように入力します。
 - a. Admin Username : admin
 - b. Admin Password : adminpw
- 5. Update File には、最新ファームウエア(zip ファイル)を指定し ます。Browse ボタンを押して、予め PC にダウンロードしたファー ムウエアファイルを選択します。

製品名	ファームウェアファイル
CORIOmatrix	Mxxx_yys.zip
CORIOmatrix mini	Mxxx_yyR.zip
CORIOmaster	Mxxx_yyM.zip
CORIOmaster mini	Mxxx vvl.zip

6. Start Update ボタンを押すとアップデートが開始され、ウインド ウに進行状況が表示されます。



7. 更新が完了したら CORIOdiscover を終了して本体を再起動しま す。再起動後は新しいファームウエアで起動しますが、ウェブイン ターフェイスが古いページを表示する場合は、ブラウザのキャッ シュをクリアし再表示してください。

バックアップした設定を復元する場合は、ウェブインターフェースにログインし、 Restore from SD Card ボタンを押してください (9 ページ「SD カードから復元」 参照)。

●設定ウインドウ

ウェブインターフェイスの設定ウインドウにアクセスするには、管理 者権限でログインし、ルーティングウインドウの右上にある Settings ボタンをクリックします。

Welcon	me: admin js Logout
Routing	Monitor

設定ウインドウでは、パスワードの変更やネットワーク設定、入出力 スロットの設定および設定のバックアップと復元をすることができま す。

●システムタブ

設定ウインドウには、System タブ、Users タブ、Networking タブ、 Slots Status タブがあり、本体の情報を表示したり設定を変更したり できます。

1. 管理者権限でログインして、右上の Settings ボタンを押します。



2. System タブを選択します。ここでは製品名やシリアル番号、ファームウエアバージョンなどの情報を表示しますが、編集はできません。

Jsers	System			
Vetworking		Model/Device Name	CORIOmatrix mini	
Slots Status		Model/Device Number	C3-310	
		Serial Number	and the second s	
		Firmware Version	TO DESCRIPTION NAMES AND D	
		Firmware Installed On	And Street Street	
		Web Interface Version	1.0.0	

3. 設定ウインドウを終了する場合は、右下にある Back ボタンをク リックするとルーティングウインドウに戻ります。

●ユーザータブ

ウェブインターフェイスにログインする権限は2通りあります。

管理者権限(admin)は、全ての設定変更とオペレーションができます。 ルーティングの設定やプリセットの保存は、管理者権限でのみ可能で す。

ユーザー権限(user)は、ルーティング操作とプリセット切替操作と、 自分のパスワードの変更のみすることができます。

ユーザーが作成したパスワードは、API 経由で通信しても表示されま せんのでセキュリティは安全です。管理者だけが全てのユーザーのパ スワードをリセットできます。

パスワードの変更手順

1. 管理者権限でログインして、右上の Settings ボタンを押します。





2. Users タブを選択します。

Users	Admin			
Networking	User Name	New Password	Confirm Password	
Slots Status	admin			
				Update
	User1			
	User Name	New Password	Confirm Password	
	usert			
				Update
	User2			
	User Name	New Password	Confirm Password	
	user2			
				Upstate
	UserJ			

ユーザー名は変更できませんが、新しいパスワードを2つのパス ワードフィールドに入力して右側の Update ボタンを押すとパス ワードを変更することができます。2つのパスワードが一致しない と Update ボタンは押すことができません。

- 3. 左下の通知ボックスでパスワードの変更が成功したかどうかを確認 することができます。失敗した場合、通知ボックスは緑から赤に変 わります。
- 設定を終了する場合は、右下にある Back ボタンをクリックすると ルーティングウインドウに戻ります。

●ネットワークタブ

CORIOmatrix の本体のネットワーク設定を変更することができます。

1. 管理者権限 (admin) でウェブインターフェイスにログインし、右 上の Settings をクリックします。



2. Networking タブを選択します。static または DHCP を選択できる 他、サブネットマスクやゲートウエイを設定できます。

Users	etworking			
Networking	Configuration	Static	•	
Slots Status	IP Addess IP Gateway	110 10 10 10 10	_	
	IP Subnet Mask	[
				Update

- 3. まず、Configuration で Static または DHCP をドロップダウンリ ストから選択します。(DHCP を選択した場合は、IP アドレスとサ ブネットマスクは任意の値を設定できません)
- 4. static を選択した場合は、IP アドレス、デフォルトゲートウエイ およびサブネットマスクを入力してください。
- 5. Update ボタンを押して、設定を保存します。
- 6. 管理者の認証情報を再確認する認証ウインドウが表示される場合が あります。管理者のユーザー名とパスワードを入力して Log in を クリックしてください。
- 設定を終了する場合は、右下の Back ボタンをクリックして、ルー ティングウインドウに戻ってください。
 初めて起動するときのネットワーク設定の方法については、5 ペー

ジの「イーサネット経由で接続を設定する」および「シリアル経由 で接続を設定する」をご参照ください。

●スロットステータスタブ

入出力スロットの状態が表示され、いくつかの設定を変更できます。 右下の Back ボタンをクリックしてルーティングウインドウに戻った時 に設定が保存されますので、Save ボタンを押す必要はありません。

1. 管理者権限 (admin) でウェブインターフェイスにログインし、右 上の Settings をクリックします。



2. Slots Status タブを選択します。入力スロット、出力スロット、オー ディオ入力カード、オーディオ出力カードの順に情報を表示します。 設定を変更できる項目があります。

Slots Status	for inputs										
Slot	Name	Status	Card Type	HDMI	HDCP	Measure Resolutio	d m Type		4K Bun	dle	
Slot2.In1	s2i1	INVALID	DVI_U	Not_Foun	talse		DWHD				100
Slot2.In2	\$22	INVALID	DVI_U	Not_Foun	i false		DWHD	4 . •			19
Slot3.In1	\$3(1	INVALID	SDI_3G	Not_Foun	1				None	•	5
Slot3.In2	\$3/2	INVALID	SDI_3G	Not_Foun	1				None	•	-
Slot4.In1	s4i1	ок	SDI_3G	Not_Foun	1	1920x108	0p50		None	•	100
Slote Status	s42	INVALID	SDI_3G	Not_Foun	1				None		3
Slots Status	s42 for Outputs	INVALID	SDI_3G Ca	Not_Foun	1	HDCP			None	•	3
Slots Status Slot Slot14.Out	s42 for Outputs Name 1 \$1401	INVALID Status UNKN	SDI_3G Ca S Typ	Not_Foun rd se HDI 1_U Not	MI _Found	HDCP Active faise	Source Switchis Fade through Bi	ng ack •	None 4K Bun	die	9
Slots Status Slots Status Slot14.Out Slot14.Out	s42 for Outputs Name 1 \$1401 2 \$1402	INVALID Status UNKN UNKN	SDI_3G Ca s Typ OWN DV OWN DV	Not_Foun rd se HDI 1_U Not	uli _Found _Found	HDCP Active faise faise	Source Switchis Fade through Bi Fade through Bi	ng ack + ack +	None 4K Bun	die	0
Slots Statur Slots Statur Slot14.Out Slot14.Out	s42 for Outputs Name 1 \$1401 2 \$1402 1 \$1501	Status UNKN UNKN	SDI_3G Ca s Typ OWN DV OWN DV OWN SD	Not_Foun rd se HDI 1_U Not 1_U Not	ti _Found _Found _Found	HDCP Active false false	Source Switchin Fade through Bi Fade through Bi Fade through Bi	ng ack + ack + ack +	None 4K Bun None	die	0 10 10 10
Slots Status Slots Status Slot1 Slot14.Out Slot15.Out Slot15.Out	s42 for Outputs Name 1 s1401 2 s1402 1 s1501 2 s1502	Status UNKN UNKN UNKN UNKN	SDI_3G Ca s Typ OWN DV OWN DV OWN SD OWN SD	Not_Foun rd HDI t_U Not t_30 Not t_30 Not	di _Found _Found _Found	HDCP Active false false	Source Switchis Fade through Bi Fade through Bi Fade through Bi Fade through Bi	ng ack • ack • ack • ack •	AK Bun None None	die	10 IN IN IN
Slots Status Slot Slot14.Out Slot14.Out Slot15.Out Slot15.Out Slot15.Out	s42 tor Outputs Name 1 \$1401 2 \$1402 1 \$1501 2 \$1502 1 \$1502	INVALIO Status UNKO UNKO UNKO	SDL 3G Ca S Typ OWN DV OWN DV OWN SD OWN SD	Not_Foun rd HDI 1_U Not 1_30 Not 1_30 Not	di _Found _Found _Found _Found	HDCP Active false false	Source Switchil Fade through Bi Fade through Bi Fade through Bi Fade through Bi Fade through Bi	ng ack * ack * ack * ack *	4K Bun None None	die •	9 9 9 9 9

- 3. 各入力や出力に任意の名前を付けることができます。Name 項目 は、最大 19 文字までで、英字で始まる英数字および「_」(ア ンダースコア)が使用できます。Type 項目は、「DVI/HDMI」、 「RGBHV」、「RGsB」、「YUV/YPbPr」、「CV」または「YC」のいず れかを選択してビデオタイプを指定することができます。Source Switching 項目は、ルーティング時の動作を指定します。Fade through Black (黒画面を通してフェード)または Freeze and Cut(フリーズしてカット)を選択できます。
- 4. 設定を終了する場合は、右下の Back ボタンをクリックしてルー ティングウインドウに戻ってください。Save ボタンを押して設定 を保存する必要はありません。

●SD カードメモリにバックアップ

現在の設定をバックアップする場合は、本体に内蔵の SD カードに保存することができます。

SD カードに保存できるバックアップファイルは1つだけです。SD カードのバックアップファイルは常に上書きされますので、バックアップファイルを残しておきたい場合は PC にコピーして保管してください。

バックアップ手順

1. 管理者権限 (admin) でウェブインターフェイスにログインし、右 上の Settings をクリックします。





2. ウインドウの下部に「Backup to SD」など複数のボタンが表示されています。



- 何か設定の変更を行なった際には、バックアップの前に「Save」ボタン をクリックしてその変更をバックアップに含めてください。
- 3. ウインドウ下部にある 「Backup to SD」 ボタンをクリックします。



 バックアップが完了すると、ウインドウ左下にあるステータス領域 にバックアップが完了したことが通知されます。



●SD カードから復元

本体に内蔵の SD カードに保存されている設定のバックアップを復元 することができます。SD カードには、次の3つの方法の何れかで設定 が保存されています。

- ・「Backup to SD」ボタンを押してバックアップを取っている。
- ・ファームウエアの更新をして「Save Device Setting」ボタンを 押している。
- ・ PC に保管しているバックアップファイルを SD カードにコピー している。

バックアップを復元する

1. 管理者権限(admin)でウェブインターフェイスにログインし、右 上の Settings をクリックします。



2. ウインドウの下部に「Restore from SD」など複数のボタンが表示 されています。



3. ウインドウ下部にある「Restore from SD」ボタンをクリックしま す。実行するかどうかの確認ウインドウが表示されます。

8	Confirmation
Are you sure from the SD c	you want to restore setting and?
The device wi need to log in	II be rebooted and you will again
	i sere i de



4. 「OK」ボタンをクリックして復元を実行します。復元を実行中に進 行状況を表すウインドウが表示され、「Please wait」というメッ セージも表示されます。



復元が終わると、本体は自動的に再起動します。



本体が再起動したかどうか不明な場合は、「Reboot Device」ボタンをクリックして再起動してください。

5.本体が再起動するとウェブインターフェイスはログインウインドウ を表示します。ログインすると復元された設定で起動します。

Strong the second secon	NE		
	User name:	admin	
	Password:	•••••	
		Log in	

もし、WEB ブラウザの Chrome、Firefox または Safari を使用して問 題がある場合は、48 ページのトラブルシューティング「●トラブル: リストア後に再接続できない」を参照してください。



●概要

ルーティングウインドウは、ログイン後に最初に表示されます。この ウインドウがメインとなり、ここから設定ウインドウなどにもアクセ スできます。



初めてログインしたルーティングウインドウは、上の図のように各入 力はどの出力にもルーティングされておらず、入出力のエイリアスは デフォルトの名前が付いています。またプリセットは何もなく、切替 えモードは Synchronised(Take ボタンで切り替わる)になっています。

ルーティングウインドウのマトリックス表示は、入力が横列に並び、 出力が縦列に並んでいます。

ルーティングするには、マトリクス表示上の目的の入力と出力が交差 するセルをクリックして選択します。詳細は、11ページの「ルーティ ング設定」を参照してください。

ルーティングウインドウ右上の Welcome コーナーには、ログインしているユーザー名が表示され、設定ウインドウにアクセスしたりログ アウトしたりできます。

左下にあるステータス表示領域には、本体からの応答が通知されます。

ウインドウの右側には、デフォルトでプリセットが表示されていますが、入出力のプロパティを表示することもできます。

●Welcome コーナー

管理者権限でログインしている場合は、「Welcome:admin」と表示されます。ユーザー権限でログインしている場合にはユーザー名になり、 設定やプリセット作成などにはアクセスできません。すべての機能を 利用するには管理者権限でログインしてください。以降の説明は管理 者権限でログインしていることを前提にしています。



Welcome コーナーには、「Settings」と「Logout」の2つのリンクがあ ります。「Settings」をクリックすると設定ウインドウが表示され、各 種設定を変更できます。ウェブインターフェイスを終了する場合は、 「Logout」をクリックします。

●ステータス表示領域

ステータス表示領域には、本体からの応答が通知されます。例えば、 ログインした時に「your login was successful」と表示され、ログイン が成功したことを示します。この通知領域は、コマンドが正常に完了 した時に緑色になります。

lat .	9	
4 L	di	Wee
Set Rou	ting here Slott in7>Slott Out3 ×	Clear All

コマンドが失敗した場合はこの通知領域は赤色になり、問題を示す簡 単なテキスト(エラーメッセージ)が表示されます。一般的な例とし ては、CORIOmatrix と PC のネットワーク接続が途中で切断されてし まったときです。ウェブインターフェイスが表示されていて途中でネッ トワークが切断された場合、コマンドを送っても本体には届いていま せん。この場合、コマンドを送ってから 60 秒以内にエラーメッセージ が表示されます。

4			
1	Take Failed X	Clear All	

ステータス表示領域内の左端にある灰色のボックス内の数字は、メッ セージの数を示します。同領域右側の×ボタンをクリックすると今表 示しているメッセージが閉じて前のメッセージが表示されます。また 「Clear All」ボタンをクリックすると全てのメッセージが閉じて表示領 域内は空白になります。API コマンドのドキュメントは、tvONEのウェ ブサイトから入手できます。

●プリセット

ルーティングウインドウの右側にはプリセットが表示されます。ここ でプリセットの追加、編集または削除ができます。詳細は、25ページ の「プリセット」を参照してください。また、マトリクス表示上の入 力または出力を選択するとそのプロパティが表示され、入力または出 力の設定をすることができます。





●ルーティング設定

ルーティングウィンドウのクロスポイント部は左側に入力ポートが並び、上側に出力ポートが並んでいます。クロスポイント部の上部には ビデオとオーディオのチェックボックスがあり、ビデオのみ、オーディ オのみ、または両方を有効にすることができます。このマニュアルでは、 両方を有効にした場合を説明します。

ルーティングを実行するには、目的の入力と出力がクロスするセルを 選択します。入力モジュールや出力モジュールの種類によって設定で きる項目は異なります。

選択されたクロスポイントのセルは、青色にハイライトされ入力と出 カがルーティングされたことを示します。セル内のプルダウンメニュー では、オーディオモードの「Off(オフ)」、「AFV(オーディオフォロー ビデオ)」または「BreakAway(分離オーディオ)」を選択できます。 「Remove」は設定の取り消しで、「Configure」で詳細設定をします。



AFV (Audio Follow Video) モードは、オーディオのルーティングを 入力側で定義します。これはビデオソースとオーディオソースをペア リングすることを意味します。通常は、ビデオソースにエンベデッド されたオーディオとペアリングされていますが、外部 AES 入力など任 意のオーディオ入力とペアリングすることができます。設定は、プル ダウンメニューの「Configure」で行ないます。ペアリングされたオー ディオは、ビデオのルーティングにフォローします。詳細は、22 ペー ジの「オーディオフォロービデオ (AFV) モード」を参照してください。

BreakAway モードは、オーディオのルーティングが出力側で定義され ます。これは、出力のオーディオソースを固定することを意味します。 通常は、ビデオソースにエンベデッドされたオーディオとペアリング されていますが、特定のセルを「BreakAway」に設定した場合は、そ の出力のオーディオは設定したセルのオーディオ入力に固定されます。 例えば、その出力を他の入力にルーティングした場合、ビデオは切り 替わりますがオーディオは固定されたままです。出力に固定するオー ディオの設定は、プルダウンメニューの「Configure」で行ないます。 詳細は、24 ページの「出力固定オーディオ(BreakAway)モード」 を参照してください。

●入力の設定

WEB インターフェースには、搭載された入力および出力モジュールの 情報が自動的に読み取られます。それらモジュールの設定を編集する ことができます。以下の手順で行ないます。

- 1. 設定したい入力ポートにある 2. アイコンをクリックします。
- 2. ルーティングウィンドウの右側に「Input Settings」が表示され、 エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示されます。



ここでは、エイリアスの名前を編集することができます。例えば 「Blu-Ray」のようにわかりやすい名前に変更すると、ルーティング ウィンドウの入カポートの名前に反映されます。文字は、英字で始 まる英数字と「__」(アンダースコア)が使用できます。最大 19文 字までで、スペースは使用できません。最後に「Done」ボタンをク リックして終了します。

3. 「Input Settings」の下側にある「Configure」ボタンをクリックす ると、下図のようなウィンドウが表示され、入力モジュールの情報 が表示されます。

Name	101	-	Full name		Slot3.in1	
Status	INVALID		Card type		5DI_3G	
Aspect ratio	43					
Color space	Auto		Measured res	olution		
Source loss color	But					
Brightness (-30 - 30)	0		Contrast (30 -	130) (%)	100	
Overscan	0					
Monitor Audio Bars	On	•	Audio		Talse	
			Video Range		Linited	
			4K Bundle Inp	NUT ICI (0 - 7)	None	
Audio Follow Video Sett	ing (AFV)	Lource	Ing	put	Channel	-
				AutoA		
AFVChoiceA	Blot3 In1					
AFVChoiceA AFVChoiceB	Block int Slock int			Audniti		•
AFVChoiceA AFVChoiceB AFVChoiceC	Biot3 In1 Siot3 In1 Siot3 In1			Audin0 Audin0		:

- 情報の中には、入力タイプやアスペクト比、カラースペースなど、 設定を編集できる項目があります。これらの項目は、入力モジュー ルの種類によって内容が異なります。更に、ここで AFV (Audio Follow Video)を設定することもできます。
- 5. 設定を編集した場合は、「Save Changes」ボタンを押して保存します。



●入力エイリアスの設定

WEB インターフェースには、搭載された入力および出力モジュールの 情報が自動的に読み取られます。入力のエイリアスを編集するには、2 つの方法があります。

- 1. 設定したい入力ポートにある アイコンをクリックします。
- ルーティングウィンドウの右側に「Input Settings」が表示され、 エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示されます。こ こでエイリアスの名前を編集するのが1つ目です。例えば「Blu-Ray」のようにわかりやすい名前に変更すると、入カポートの名前 に反映されます。文字は、アルファベットで始まり数字とアンダー スコアが使用できます。



最大 19 文字までで、スペースは使用できません。最後に「Done」 ボタンをクリックして終了します。

3. または「Input Settings」の下側にある「Configure」ボタンをク リックすると、下図のようなウィンドウが表示され、入力モジュー ルの情報が表示されます。

Name	101	-	Full name		Slot3.in1	
Status	INVALID		Card type		SDI_3G	
Aspect ratio	43					
Color space	Auto		Measured res	clution		
Source loss color	But					
Brightness (-30 - 30)	0		Contrast (30 -	120) (%)	100	
Overscan	0					
Monitor Audio Bars	On		Audio		Talse	
			Video Range		Linited	
			AK Bundle Inp	out ICI (0 - 7)	None	
Audio Follow Video Sett	ing (AFV)	Lource	Inj	put	Channel	
	Stot3 In1			AudinA		
AFVChoiceA				AudinB		
AFVChoiceA AFVChoiceB	5i0(3.In1					
AFVChoiceA AFVChoiceB AFVChoiceC	Six3 In1			AudinC		

- 4. 2つ目は、このウインドウの「Name」の項目です。これを編集してもエイリアスが変更されます。
- 5. 「Name」を編集したら、「Save Changes」ボタンを押して保存します。

●入力アスペクト比の設定

WEB インターフェースには、搭載された入力および出力モジュールの 情報が自動的に読み取られます。それらモジュールの設定を編集する ことができます。

入力された信号は、任意のアスペクト比に設定することができます。

入力アスペクト比の設定手順

- 1. 設定したい入力ポートにある 2. アイコンをクリックします。
- 2. ルーティングウィンドウの右側に「Input Settings」が表示され、 エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示されます。

	Settings	;
Ir	put Settin	gs
Futto	arise:	
Shot	1942	
Alles		
\$20		
Statu		
20,000	UD	
	Config	ure
1		-

3. 「Input Settings」の下側にある「Configure」ボタンをクリックす ると、下図のようなウィンドウが表示され、入力モジュールの情報 が表示されます。

General Settings						
Name	101	-	Full name	Full name		
Status	INVALID		Card type		SDI_3G	
Aspect ratio	43					
Color space	Auto		Measured res	olution		
Source loss color	Bue					
Brightness (-30 - 30)	0		Contrast (30 -	120) (%)	100	
Overscan	0					
Monitor Audio Bars	On		Audio		Talse	
				Video Range		
			AK Bundle Inp	sut ICI (0 - 7)	None	
Audio Follow Video Sett	ing (AFV)	Income	In	put	Channel	_
AFVChoiceA	Stot3 In1			AutoA		
AFVChoiceB	Siot3.In1			AudinB		
AFVChoiceC	Slot3 in1			AudinC		
AFVChoiceD	Sipt3.In1		•	Audin0		•

4. 「Aspect ratio」項目のプルダウンメニューから任意のアスペクト比 を選択します。設定できるアスペクト比は下図を参照してください。

Aspect ratio	4:3	•
0-1	4:3	
Color space	5:3	
Source loss color	16:9 16:10	
Brightness	1.1	
Contract.		

5. アスペクト比を選択したら、「Save Changes」ボタンを押して保存します。



●入力信号のブライトネス調整

入力信号のブライトネスとコントラストを調整することができます。 これは、ソース毎のブライトネスとコントラストを揃えるのに役立ち ます。ただし、ビデオレンジが「Extended(拡張)」モードの場合は無 効になります。(CORIOmatrix MXのみ)

入力ブライトネスの調整手順

- 1. 設定したい入力ポートにある アイコンをクリックします。
- 2. ルーティングウィンドウの右側に「Input Settings」が表示され、 エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示されます。



3. 「Input Settings」の下側にある「Configure」ボタンをクリックす ると、下図のようなウィンドウが表示され、入力モジュールの情報 が表示されます。

General Settings							
Name	101	-	Full name	Full name		Slot3.in1	
Status	INVALID		Card type		SDI_3G		
Aspect ratio	43						
Color space	Auto		Measured res	clution			
Source loss color	Bue						
Brightness (-30 - 30)	0		Contrast (30 -	120) (%)	100		
Overscan	0	-					
Monitor Audio Bars	On		Audio		Talse		
			Video Range		Linited		
			AK Bundle Inp	out ICI (0 - 7)	None		
Audio Follow Video Sett	ing (AFV)	Source	In	put	Channel		
AFVChoiceA	Slot3 in 1			AudinA			
AFVChoiceB	Si0(3.In1		•	AudinB		•	
A Philip In a los of	Slot3 in1		•	AudinC			
AFYUNERDEL				Access()			

- 4. 「Brightness」項目に「-30 ~ +30」の整数を入力します。デフォ ルトは、「0」です
- 5. ブライトネスを設定したら、「Save Changes」ボタンを押して保存します。

●入力カラースペースの設定

入力信号のカラースペースは自動的に検出されますが、任意に設定す ることができます。

入力のカラースペース設定手順

- 1. 設定したい入力ポートにある アイコンをクリックします。
- 2. ルーティングウィンドウの右側に「Input Settings」が表示され、 エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示されます。



3. 「Input Settings」の下側にある「Configure」ボタンをクリックす ると、下図のようなウィンドウが表示され、入力モジュールの情報 が表示されます。

Name	821	1	Fult name		Slot3.in1	
Status	INVALID		Card type		SDI_3G	
Aspect ratio	43					
Color space	Auto	•	Measured res	olution		
lource loss color	But					
Irightness (-30 - 30)	0		Contrast (30 -	120) (%)	100	
Overscan	0					
Monitor Audio Bars	On		Audio		Talse	
			Video Range		Liniled	
			4K Bundle Ing	out ID (0 - 7)	None	•
Audio Follow Video Sett	ang (AFV)	Source	AK Bundle Inj	put ID (0 - 7)	None	
Audio Follow Video Sett IFVChonceA	ang (AFV) Block int	Bource	AK Bundle Inj In	put AudinA	None	•
Audio Follow Video Sett NYChosceA NYChosceB	Block Int Sock Int	Lource	at Duncte Ing	put AudioA AudioA	None	
Audio Foliow Video Sett MYVChoiceA MYVChoiceB MYVChoiceB	ang (AFV) Block in 1 Gools in 1 Slock in 1	Source	en Bundle Inj In	put ID (0 - 7) put AudinA AudinA AudinE	None	•

「Color space」項目のプルダウンメニューから任意のカラースペースを選択します。設定できるカラースペースは下図を参照してください。デフォルトは「Auto」(自動検出)です。「Black」は入力をブランクにします。「YUV」にした場合は、入力信号が720p/1080i/1080p 解像度のときは YUV709 に、その他の解像度の場合は YUV601 になります。

Color space	Auto	•
Courses loss solar	Auto	
Source loss color	Black	
Brightness	RGB YUV	
Contrast	YUV_601 YUV_709	

5. カラースペースを設定したら、「Save Changes」ボタンを押して 保存します。

注意:カラースペースを変更しても、出力のディスプレイタ イプには影響しません。出力のディスプレイタイプを設定す るには18ページの「出力ディスプレイタイプの設定」を参 照してください。



●入力コントラストの調整

入力信号のブライトネスとコントラストを調整することができます。 これは、ソース毎のブライトネスとコントラストを揃えるのに役立ち ます。但し、ビデオレンジが「Extended(拡張)」モードの場合は無 効になります。

入力コントラストの調整手順

- 1. 設定したい入力ポートにある アイコンをクリックします。
- 2. ルーティングウィンドウの右側に「Input Settings」が表示され、 エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示されます。



3. 「Input Settings」の下側にある「Configure」ボタンをクリックす ると、下図のようなウィンドウが表示され、入力モジュールの情報 が表示されます。

and the second sec						
Name	101	1	Full name	ult name		
Status	INVALID		Card type		SDI_3G	
Aspect ratio	43					
Color space	Auto	•	Measured res	olution		
Source loss color	But					
Brightness (-30 - 30)	0		Contrast (30 -	120) (%)	100	
Overscan	0					
Monitor Audio Bars	On		Audio Video Range AK Bundle Input ID (0 - 7)		Talse	
					Linited	
					None	
Audio Follow Video Sett	ing (AFV)	Source	In	put	Channel	
AFVChoiceA	Blot3 In1			AudinA		
	Siot3.m1		•	AudinB		•
AFVChoiceB	Shift fort		•	AudinC		. •
AFVChoice8 AFVChoiceC	and all a					

- 4. 「Contrast」項目に「30~130」の整数を入力します。デフォルトは、 「100」です。
- 5. コントラストを設定したら、「Save Changes」ボタンを押して保存します。

●入力タイプの設定

DVI-U および DVI-I 入力では、さまざまな信号タイプの入力を受ける ことができます。

入力タイプの設定手順

- 1. 設定したい入力ポートにある アイコンをクリックします。
- 2. ルーティングウィンドウの右側に「Input Settings」が表示され、 エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示されます。



3. 「Input Settings」の下側にある「Configure」ボタンをクリックす ると、下図のようなウィンドウが表示され、入力モジュールの情報 が表示されます。

General Settings						
Name	s31	-	Full name		Siot3.in1	
Status	INVALID		Card type		5DI_3G	
Aspect ratio	43					
Color space	Auto		Measured res	clution		
Source loss color	But					
Brightness (-30 - 30)	0		Contrast (30 -	120) (%)	100	
Overscan	0	_				
Monitor Audio Bars	On		Audio		false	
			Video Range		Limited	-
			AK Bundle Input ID (0 - 7)		None	
Audio Follow Video Sett	ing (AFV)	Source	Inj	put	Channel	-
AFVChoiceA	Stot3 In1			AuthA		
AFVChoiceB	Siot3 In1		•	AudinB		•
AFVChoiceC	Slot3 in1		•	AudinC		
	diant's local			(Auto)		

4. 「Input type」項目のプルダウンメニューから任意の信号タイプを 選択します。設定できる信号タイプは下図を参照してください。 デフォルトは「DVI」(デジタル)です。HDMI 信号を入力する場 合もこの「DVI」を選択します。これ以外はアナログ信号用です。 「RGBHV」は RGB セパレートシンク、「RGsB」は RGB グリーンオ ンシンク、「YUV/YPbPr」はコンポーネントビデオ、「CV」はコン ポジットビデオ、「YC」は S ビデオです。

Input type	DVI	
	DVI	
Aspect ratio	RGBHV	
Color space	YUV/YPbPr	
Source loss color	CV YC	

5. 信号タイプを設定したら、「Save Changes」 ボタンを押して保存 します。



●入力無信号時のカラー設定

入力ソースが無信号になった場合に画面に表示する色を選択すること ができます。

無信号時のカラー設定手順

- 1. 設定したい入力ポートにある アイコンをクリックします。
- 2. ルーティングウィンドウの右側に「Input Settings」が表示され、 エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示されます。



3. 「Input Settings」の下側にある「Configure」ボタンをクリックす ると、下図のようなウィンドウが表示され、入力モジュールの情報 が表示されます。

Name	101	-	Full name		Slot3.in1	
Status	INVALID		Card type		\$DI_3G	
Aspect ratio	43					
Color space	Auto	•	Measured res	olution		
Source loss color	But					
Brightness (-30 - 30)	0		Contrast (30 -	120) (%)	100	
Overscan	0					
Monitor Audio Bars	On		Audio		Talse	
			Video Range		Linited	
			AK Bundle Inp	ut ID (0 - 7)	None	
Audio Follow Video Sett	ing (AFV)	Source	In	put	Channel	
	Stor7. In 1			AuthA		
AFVChoiceA		Si053.In1 -		AudinB		
AFVChoiceA AFVChoiceB	Si0(3.In1					
AFVChoiceA AFVChoiceB AFVChoiceC	Siot3 in1 Siot3 in1		:	AudinC		

Source loss color」項目のプルダウンメニューから任意の色を選択します。設定できる色は下図を参照してください。デフォルトはブルーです。他にブラック、レッド、グリーン、イエロー、マゼンタ、シアン、ホワイトを選択できます。

Source loss color	Blue	
Brightness	Black Red Green	
Contrast	Yellow	
	Blue	
Audio Follow Video Set	Magenta Cyan White	

5. 無信号時のカラーを設定したら、「Save Changes」ボタンを押し て保存します。

●入力信号のステータス表示

WEB インターフェースには、搭載された入力モジュールの情報が自動 的に読み取られます。これまで説明してきたように設定を編集できる 項目もあれば、ステータスを確認する項目もあります。

- 1. 設定したい入力ポートにある 💁 アイコンをクリックします。
- 2. ルーティングウィンドウの右側に「Input Settings」が表示され、 エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示されます。



3. 「Input Settings」の下側にある「Configure」ボタンをクリックす ると、下図のようなウィンドウが表示され、入力モジュールの情報 が表示されます。

Name	361	- 1	740	Lana .	Slot6.in1
Mature .	INVALID		Card	type	DVI_U
Input type	(DVI		HOM: Noune		Not, Found
Aspectratio	47	HOCP protection		P protection	failue
Color space	Auto	1411		auted resolution	
Source less color	Due		800	tienama	101.005
Brightnass	0				fater
Contrast	100				
Auto Follow Fideo Be	and (Art)		. 14	put	
	from ant	and a		AutoA	•
APVCholeA				Audritt	•
APrinsiek APrinsiek	diciti ini				
APsChateA APVChateB APVChateB	Sectil and Social and			Audric	

- ステータスには、入力モジュールのタイプ、HDMI 信号が検出され たかどうか(「Found」または「Not Found」)、HDCPの検出、入 力信号の解像度、EDID データ、およびオーディオ信号の検出があ ります。この内容はモジュールのタイプによって多少異なります。 これらのステータスは、編集はできませんがトラブルシューティン グに役立ちます。
- 5. ステータスは、編集ができませんので「Close」ボタンを押してルー ティングウィンドウに戻ります。



●出力の設定

WEB インターフェースには、搭載された入力および出力モジュールの 情報が自動的に読み取られます。それらモジュールの設定を編集する ことができます。

- 1. 設定したい出力ポートにある アイコンをクリックします。
- 2. ルーティングウィンドウの右側に「Output Settings」が表示され、



ここでは、エイリアスの名前を「LCD_Display」のように判りやす い名前に変更することができます。この名前はルーティングウィ ンドウの出力ポートに反映されます。文字は最大 19 文字までで、 英字で始まる英数字および「__」(アンダースコア)が使用でき ます。但し、スペースは使用できません。また、「Resolution」の プルダウンメニューから出力解像度を設定することができます。 最後に「Done」ボタンをクリックして終了します。

 [Output Settings]の下側にある「Configure」ボタンをクリック すると、下図のようなウィンドウが表示され、出力モジュールの情 報が表示されます。

General Settings					
Name	\$1601		Full name	Slot16.Out1	
Resolution	1280x720p60		Card type	SDI_3G	
Source switching	Fade through Black	•			
Genlock source	NULL		Genlock enable	Off	
Aspect ratio	4:3	•	Color space	Auto	•
Red Gamma (0.30 - 2.30)	1		Monitor Audio Bars	Off	
Green Gamma (0.30 - 2.30)	1		Audio	Off	•
Blue Gamma (0.30 - 2.30)	1		Video Range	Limited	•
			4K Bundle Output ID (0 - 7)	None	•

4. 情報の中には、同期ソースやアスペクト比、RGB ガンマなど、設定を編集できる項目があります。これらの項目は、出力モジュールの種類によって内容が異なります。

このウィンドウには、出力モジュールのタイプやゲンロックの有効 /無効などもステータス表示されます。更に、カラースペースやオー ディオに関する設定があります。

出力モジュールのタイプによって、表示される項目は異なります。

5. 設定を編集したら、「Save Changes」 ボタンを押して保存します。

●出力エイリアスの設定

WEB インターフェースには、搭載された入力および出力モジュールの 情報が自動的に読み取られます。出力のエイリアスを編集するには、2 つの方法があります。

- 1. 設定したい出力ポートにある アイコンをクリックします。
- 2. ルーティングウィンドウの右側に「Output Settings」が表示 され、エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示さ れます。ここでエイリアスの名前を編集するのが1つ目です。 例えば、エイリアスの名前を「LCD_Display」のように判りやすい 名前に変更することができます。この名前はルーティングウィンド ウの出力ポートに反映されます。文字は最大19文字までで、英字 で始まる英数字および「_」(アンダースコア)が使用できます。 但し、スペースは使用できません。



最後に 「Done」 ボタンをクリックして終了します。

3. 「Output Settings」の下側にある「Configure」ボタンをクリック すると、下図のようなウィンドウが表示され、出カモジュールの情 報が表示されます。

General Settings					
Name	\$102	1	Full Name	Slot1.Out2	
Resolution	1280x720p60	•	Card Type	DVI_U	
Source switching	Fade through Black	•	HDMI found	Not_Found	
Genlock source	NULL	•	Genlock Enable	Off	
Aspect ratio	4.3	•	Colour scale	Auto	
Display type	Monitor	•	HDCP enable	false	
Audio	AFV		HDCP Downstream	HoldOn	
Output type	RGBHV	•			

- 4. 2 つ目は、このウインドウの「Name」の項目です。これを編集してもエイリアスが変更されます。
- 5. 「Name」を編集したら、「Save Changes」ボタンを押して保存します。



●出力アスペクト比の設定

CORIOmatrix から出力する信号は、任意のアスペクト比に設定することができます。

出力アスペクト比の設定手順

- 1. 設定したい出力ポートにある アイコンをクリックします。
- 2. ルーティングウィンドウの右側に「Output Settings」が表示され、 エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示されます。



 「Output Settings」の下側にある「Configure」ボタンをクリック すると、下図のようなウィンドウが表示され、出力モジュールの情 報が表示されます。

General Settings					
Name	\$102	1	Full Name	Slot1.Out2	
Resolution	1280x720p60	•	Card Type	DVI_U	
Source switching	Fade through Black	•	HDMI found	Not_Found	
Genlock source	NULL		Genlock Enable	011	
Aspect ratio	4.3	•	Colour scale	Auto	•
Display type	Monitor	•	HDCP enable	faise	
Audio	AFV		HDCP Downstream	HoldOn	۲
Output type	RGBHV				

4. 「Aspect ratio」項目のプルダウンメニューから任意のアスペクト比 を選択します。設定できるアスペクト比は下図を参照してください。

Aspect ratio	4:3	
Display type	4:3	
	5.3	
Audio	16:9	
Output type	16:10	
	16.6	

5. アスペクト比を選択したら、「Save Changes」ボタンを押して保存します。

●出力オーディオの設定

各出力のオーディオ設定は、ルーティングウィンドウのクロスポイン ト部のセルから直接設定できます。設定手順は、23ページの「ルーティ ングウィンドウのセルから AFV モードを設定」を参照してください。

出力モジュール設定ウィンドウからオーディオ設定するには:

- 1. 設定したい出力ポートにある アイコンをクリックします。
- 2. ルーティングウィンドウの右側に「Output Settings」が表示され、 エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示されます。



3. 「Output Settings」の下側にある「Configure」ボタンをクリック すると、下図のようなウィンドウが表示され、出力モジュールの情 報が表示されます。

General Settings				
Name	\$102	1	Full Name	Slot1.Out2
Resolution	1280x720p60	•	Card Type	DVI_U
Source switching	Fade through Black	•	HDMI found	Not_Found
Genlock source	NULL	•	Genlock Enable	011
Aspect ratio	4.3	•	Colour scale	[Auto •]
Display type	Monitor	•	HDCP enable	faise
Audio	AFV		HDCP Downstream	HoldOn •
Output type	RGBHV			

 「Audio」項目のプルダウンメニューから、「Off」、「AFV」または 「BreakAway」を選択します。ここでの設定は、単にこの出力のデ フォルト設定になります。

Audio	BreakAway	•
Output type	Off AFV	
8	BreakAway	

5. オーディオ設定を選択したら、「Save Changes」ボタンを押して 保存します。



1

オーディオルーティングの詳細については、22 ページの「 オーディオフォロービデオ (AFV) モード」および 24 ペー ジの「出力固定オーディオ (BreakAway) モード」を参照 してください。



●出力カラースケールの設定

DVI-U および DVI-I 出力は、任意のカラースペースに設定することが できます。

出力カラースケールの設定手順

- 1. 設定したい出力ポートにある アイコンをクリックします。
- 2. ルーティングウィンドウの右側に「Output Settings」が表示され、 エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示されます。



 Output Settings」の下側にある「Configure」ボタンをクリック すると、下図のようなウィンドウが表示され、出力モジュールの情 報が表示されます。

General Settings					
Name	\$102	1	Full Name	Slot1.Out2	
Resolution	1280x720p60	•	Card Type	DVI_U	
Source switching	Fade through Black	•	HDMI found	Not_Found	
Genlock source	NULL	•	Genlock Enable	011	
Aspect ratio	4.3	•	Colour scale	Auto	
Display type	Monitor	•	HDCP enable	false	
Audio	AFV		HDCP Downstream	HoldOn	
Output type	RGBHV				

4. 「Color scale」項目のプルダウンメニューから、任意のカラースペー スを選択します。設定できるカラースケールは下図を参照してくだ さい。デフォルトは「Auto」です。「Black」は出力をブランクにし ます。「YUV」にした場合は、出力信号が 720p/1080i/1080p 解 像度のときは YUV709 に、その他の解像度の場合は YUV601 にな ります。

Color scale	Auto
	Auto
HDCP enable	Black
	RGB
HDCP Downstream	YUV
	YUV 601
	YUV 709

5. カラースケールを選択したら、「Save Changes」ボタンを押して 保存します。

●出力ディスプレイタイプの設定

WEB インターフェースには、搭載された入力および出力モジュールの 情報が自動的に読み取られます。それらモジュールの設定を編集する ことができます。

出力ディスプレイタイプの設定手順

- 1. 設定したい出力ポートにある 2. アイコンをクリックします。
- 2. ルーティングウィンドウの右側に「Output Settings」が表示され、 エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示されます。



3. 「Output Settings」の下側にある「Configure」ボタンをクリック すると、下図のようなウィンドウが表示され、出力モジュールの情 報が表示されます。

General Settings					
Name	\$102	-1	Full Name	Slot1.Out2	
Resolution	1280x720p60	•	Card Type	DVI_U	
Source switching	Fade through Black	•	HDMI found	Not_Found	
Genlock source	NULL.	•	Genlock Enable	011	
Aspect ratio	4.3	•	Colour scale	Auto	
Display type	Monitor	•	HDCP enable	false	
Audio	AFV		HDCP Downstream	HoldOn	
Output type	RGBHV				

4. 「Display type」項目のプルダウンメニューから、接続する表示 機器に適したディスプレイタイプを選択します。LCD ディスプ レイは「Monitor」、投射型プロジェクターは「Projector」、出力 先が表示機器でない場合は「Repeater」、出力先が不明な場合は 「Unknown」を選択します。

Display type	Monitor	۲.
	Monitor	
Audio	Projector	
Output type	Repeater Unknown	

5. ディスプレイタイプを選択したら、「Save Changes」ボタンを押して保存します。



●ゲンロックソースの設定

ひとつまたは複数の出力を特定の入力ソース信号に同期させること ができます。この場合、出力とゲンロックソースの解像度およびフ レームレートが同じでなければなりません。これが一致しない場合は、 「Genlock Enable」のステータスが Off になります。ゲンロック機能を 有効にするには、出力の「Resolution」設定と同じ解像度およびフレー ムレートのゲンロックソースを選択してください。

ゲンロックソースの設定手順

- 1. 設定したい出力ポートにある アイコンをクリックします。
- ルーティングウィンドウの右側に「Output Settings」が表示され、 エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示されます。



 「Output Settings」の下側にある「Configure」ボタンをクリック すると、下図のようなウィンドウが表示され、出力モジュールの情 報が表示されます。

General Settings					
Name	\$102	1	Full Name	Slot1.Out2	
Resolution	1280x720p60	•	Card Type	DVI_U	
Source switching	Fade through Black	•	HDMI found	Not_Found	
Genlock source	NULL	•	Genlock Enable	011	
Aspect ratio	4.3	•	Colour scale	Auto	
Display type	Monitor	•	HDCP enable	false	
Audio	AFV		HDCP Downstream	HoldOn	
Output type	RGBHV				

「Genlock source」項目のプルダウンメニューから、同期に使用する入力ソースを選択します。

Genlock source	NULL	
	- NULL	
Aspect ratio	Slot2.In1	
	Slot2.In2	
Display type	Slot2.In3	
	Slot2.In4	
Audio	Slot6.In1	
-	Slot6.In2	
Output type	RISPHY	

5. ゲンロックソースを選択したら、「Save Changes」ボタンを押し て保存します。

●出力側 HDCP のダウンストリーム設定

HDCP ダウンストリームは、各出力ポートにおける HDCP 処理の方法 を選択します。

「Hold On」はデフォルト設定であり、出力信号は常に HDCP 暗号化されます。

「Keep Off」は、出力信号が HDCP 暗号化されません。この場合、入力 ソース信号が HDCP 暗号化されていないことが必要です。

「Follow Sources」は、入力ソース信号の状態に依存します。入力ソースが HDCP 暗号化されていれば出力も暗号化されますが、入力ソース が暗号化されていない場合は、出力も暗号化されません。

HDCP のダウンストリーム設定手順

- 1. 設定したい出力ポートにある アイコンをクリックします。
- 2. ルーティングウィンドウの右側に「Output Settings」が表示され、 エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示されます。



 「Output Settings」の下側にある「Configure」ボタンをクリック すると、下図のようなウィンドウが表示され、出力モジュールの情 報が表示されます。

General Settings					
Name	\$102	1	Full Name	Slot1.Out2	
Resolution	1280x720p60		Card Type	DVI_U	
Source switching	Fade through Black	•	HDMI found	Not_Found	
Genlock source	NULL	•	Genlock Enable	011	
Aspect ratio	4.3	•	Colour scale	Auto	
Display type	Monitor	•	HDCP enable	false	
Audio	AFV		HDCP Downstream	HoldOn	
Output type	RGBHV	•			

 [HDCP Downstream] 項目のプルダウンメニューから、 「HoldOn」、「KeepOff」または「FollowSource」の何れかのHDCP 設定を選択します。

HDCP Downstream	HoldOn
	HoldOn
	KeepOff
	FollowSources

5. 出力の HDCP 設定を選択したら、「Save Changes」 ボタンを押し て保存します。



●出力解像度の設定

出力解像度を設定する方法は2つあります。

- 1. 設定したい出力ポートにある アイコンをクリックします。
- ルーティングウィンドウの右側に「Output Settings」が表示され、 エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示されます。 ひとつ目の方法は、「Resolution」項目のプルダウンメニューから 任意の解像度を選択します。最後に「Done」ボタンをクリックして 終了します。



 または「Output Settings」の下側にある「Configure」ボタンをク リックすると、下図のようなウィンドウが表示され、出力モジュー ルの情報が表示されます。

General Settings					
Name	\$102	1	Full Name	Slot1.Out2	
Resolution	1280x720p60	•	Card Type	DVI_U	
Source switching Genlock source	Fade through Black	•	HDMI found	Not_Found Off	
	NULL	•	Genlock Enable		
Aspect ratio	4.3	•	Colour scale	Auto	
Display type	Monitor	•	HDCP enable	false	
Audio	AFV		HDCP Downstream	HoldOn	
Output type	RGBHV				

4. 2 つ目の方法は、このウインドウの「Resolution」項目で同様の設 定ができます。



5. 出力の解像度を選択したら、「Save Changes」ボタンを押して保存します。



1

注意:出力の解像度を変更するとフレームを同期させる機能 が働き、約3秒後にすべての出力が一瞬ブランクになります。

注意:本体に内蔵されていないカスタム解像度を作成 して使用する場合は、CORIOdiscover ソフトウエアの 「Resolution Editor」を使用します。詳しくは、29ページの 「解像度エディターガイド」を参照してください。

●ソース切替動作の設定

ソースのスイッチング動作は素早く実行されますが、次の2つの動作 を選択することができます。「Fade through Black」は、最初のソース が黒にフェードアウトし次のソースが黒からフェードインします。こ れはデフォルト設定です。「Freeze and Cut」は、最初のソースが一瞬 フリーズし次のソースがカットインします。

スイッチング動作の設定手順

- 1. 設定したい出力ポートにある アイコンをクリックします。
- 2. ルーティングウィンドウの右側に「Output Settings」が表示され、 エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示されます。



3. 「Output Settings」の下側にある「Configure」ボタンをクリック すると、下図のようなウィンドウが表示され、出力モジュールの情 報が表示されます。

General Settings					
Name	\$102	1	Full Name	Slot1.Out2	
Resolution	1280x720p60	•	Card Type	DVI_U	
Source switching Genlock source	Fade through Black	•	HDMI found	Not_Found	
	NULL		Genlock Enable	011	
Aspect ratio	4.3	•	Colour scale	Auto	
Display type	Monitor	•	HDCP enable	false	
Audio	AFV		HDCP Downstream	HoldOn	
Output type	RGBHV	•			

 Source switching」項目のプルダウンメニューから、「Fade through Black」または「Freeze and Cut」のスイッチング動作を 選択します。

Source switching	Fade through Black	۲
	Fade through Black	
Genlock source	Freeze and Cut	

5. 設定を変更したら、「Save Changes」 ボタンを押して保存します。

CORIOmatrix 取扱説明書



●出力信号タイプの設定

DVI-U および DVI-I 出力モジュールは、さまざまな信号タイプの出力 を選択することができます。

出力信号タイプの設定手順

- 1. 設定したい出力ポートにある アイコンをクリックします。
- 2. ルーティングウィンドウの右側に「Output Settings」が表示され、 エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示されます。



●Cut to Black ボタン

ルーティングウィンドウの上部にある「Cut to Black」ボタンは、全て の出力のビデオとオーディオをミュートしたいときに使用します。



「Cut to Black」ボタンをクリックすると、すぐに全出力が黒画面にカットされオーディオはミュートされます。

このときボタンは緑色にハイライトされます。「Synchronized」モード になっていたとしても、「Take」ボタンを押す必要はありません。「Cut to Black」ボタンだけで実行されます。



解除するには、再度「Cut to Black」ボタンをクリックします。全ての 出力のビデオとオーディオが元通りに表示されます。

▼コマンドラインから実行

「Cut to Black」はコマンドラインからも実行できます。その場合のコマンドは、 s XoY.CutToBlack = On です。

「Cut to Black」の状態を本体に保存することはできません。本体の再 起動で「Cut to Black」は解除されます。

 Output Settings」の下側にある「Configure」ボタンをクリック すると、下図のようなウィンドウが表示され、出力モジュールの情 報が表示されます。

General Settings					
Vame	\$102	1	Full Name	Slot1.Out2	
Resolution	1280x720p60	•	Card Type	DVI_U	
Source switching Genlock source	Fade through Black	•	HDMI found	Not_Found	
	(NULL +)		Genlock Enable	011	
Aspect ratio	4.3	•	Colour scale	Auto	
Display type	Monitor		HDCP enable	false	
Ludio	AFV		HDCP Downstream	HoldOn	
Dutput type	RGBHV	•			

 「Output type」項目のプルダウンメニューから任意の信号タイプ を選択します。設定できる信号タイプは出力モジュールによって異 なります。下図は DVI-U 出力モジュールの例です。デフォルトは 「RGBHV」です。これは、アナログとデジタル共通です。その他に 「RGBS」、「RGsB」、「YUV」、「CV + YC」を選択できます。

Output type	RGBHV	۲
	RGBHV	
	RGBS RGsB YUV CV+YC	

5. 設定を変更したら、「Save Changes」ボタンを押して保存します。



Immediate」と「Synchronized」

ルーティングが実行されるタイミングに、「Immediate(イミディエイト)」と「Synchronized(シンクロナイズ)」の2つのモードがあります。



イミディエイトモードは、ルーティング先のセルをクリックすると同時にスイッチングが即時実行されます。

注意:シンクロナイズモードでルーティング先のセルをク リックし「Take」を押さないままイミディエイトモードに切 り替えた場合は、セルの選択が無効になります。

シンクロナイズモードは、ルーティング先のセルを選択した後に 「Take」ボタンを押すことでスイッチングが実行されます。このモード では、複数のクロスポイントを同時にスイッチングすることができま す。

上図のように、シンクロナイズモードのときにセルを選択すると青色 にハイライトされます。「Take」ボタンを押すことでそのセルのスイッ チングが実行されハイライトは解除されます。

もし選択したセルのスイッチングを実行せずに解除したい場合は、 「Revert」ボタンを押します。

●ルーティング情報の更新

1

ルーティングコントロールの応答性を高めるために、WEB インター フェイスは本体の状態を定期的に取得するためのポーリングを行なっ ていません。



本体の状態を取得するためにポーリングする場合は、ルーティングウィンドウ上部にある「Refresh」 ボタンを押してください。

●ビデオのルーティング

現在ビデオがルーティングされているセルには、青色の楕円ですが表示されます。そのセルをクリックすると、左下の通知領域に「Video routing set (Slot2.In2>Slot1.Out2)」のように表示されます。

ルーティングウィンドウの左上にある Audio チェックボックスの チェックを外すと、オーディオに関わる設定が非表示になりオーディ オのルーティングは行なえません。セルをクリックすると、ビデオの みがルーティングされます。同様に Video チェックボックスのチェッ クを外すと、ビデオに関わる設定が非表示となりビデオのルーティン グが行えなくなります。



●オーディオフォロービデオ(AFV)モード

オーディオのルーティングには3つのモードがあります。

AFV (Audio Follow Video) モードは、オーディオのルーティングを 入力側で定義します。これはビデオソースとオーディオソースをペア リングすることを意味します。通常は、ビデオソースにエンベデッド されたオーディオとペアリングされていますが、外部 AES 入力など任 意のオーディオ入力とペアリングすることができます。設定は、プル ダウンメニューの「Configure」で行ないます。ペアリングされたオー ディオは、ビデオのルーティングにフォローします。

BreakAway モードは、オーディオのルーティングが出力側で定義され ます。これは、出力のオーディオソースを固定することを意味します。 通常は、ビデオソースにエンベデッドされたオーディオとペアリング されていますが、特定のセルを「BreakAway」に設定した場合は、そ の出力のオーディオは設定したセルのオーディオ入力に固定されます。 例えば、その出力を他の入力にルーティングした場合、ビデオは切り 替わりますがオーディオは固定されたままです。出力に固定するオー ディオの設定は、プルダウンメニューの「Configure」で行ないます。

Offモードは、そのルーティングのオーディオを無効にします。



●AFV (Audio Follow Video) モードの設定

AFV モードの設定は以下の手順で行ないます。

- 1. 設定したい入力ポートにある アイコンをクリックします。
- ルーティングウィンドウの右側に「Input Settings」が表示され、 エイリアスやスロットのステータスなどの情報が表示されます。その下側にある「Configure」ボタンをクリックします。



3. 下図のようなウィンドウが表示され、下側の Audio Follow Video Setting (AFV) セクションを確認します。

		_	- 14100	on in	
	367				Sione and
inature)	INVALIO		61	(1)pe	DVI_U
input type	(DVA		HOM	tround	Not, Found
Aspect ratio	4.7		HOCH	P protection	faite
Color space	Auto		Man	suited resolution	
Source less color	Due		80/0	tiename	981.465
Brightnass	0		8400		false
Contrast	100		100		
Audio Pollow Video Be	lling (APV)	_	100		_
				put.	Channel
		dures.			
UVChoiceA	100% (rd	Hurte,		Autoria	*
UFyChoiceA	and	ieurise.	:	AuthA	:
UFVCharlesk UFVCharlesk UFVCharlesk	Book and Gent and Gent and	ieurice	•	Autoria Autoria Autoria	:
VYChonek VYChoneB VYChoneC VYChoneC	Book on deck on focus on focus on	inurită	•	AudinA AudinE AudinC AudinC	:

- AFVChoiceA ~ Dの4つのオーディオチャンネルを設定できます。「Source」項目では、入力モジュールのスロットを選択します。 「Channel」項目では、選択したスロットから入力されるオーディオのチャンネルを割り当てます。
- 5. 設定したら、「Save Changes」ボタンを押して保存します。ルーティ ングウィンドウにおいて、AFV モードに設定したセルを選択する と黄色の楕円が表示されます。

注:使用する入力モジュールに関わらず、オーディオチャン ネルは4チャンネル選択できるようになっています。もし入 カモジュールが2チャンネルのオーディオをサポートしてい る場合は AFVChannelC と D の設定は無視されます。

1

1

注:4つのオーディオチャンネルは同じ入カポートから選択 しなければなりません。「Source」項目で複数の入カポート を選択しようとすると警告メッセージが表示されます。

●ルーティングウィンドウのセルから AFV モード を設定

- オーディオモードの設定は、セルからも実行できます。
- 1. 設定するセルのプルダウンメニューボタンをクリックします。



2. 表示されたメニューから「Configure」を選択します。

	•
 Remove	
Off	
AFV	
BreakAway	
Configure	

3. 下図のようなウィンドウが表示されます。

/ideo Input: Slot2 In2 🔻			
Audio Routing			
Audio Input: Off 🔹	Audio Follow Video	(AFV) BreakAw	ray
AFV Sett	ing for Slot2.In2		
	Inp	out	
	Source	Channel	
ChannelA	Slot2.in2 •	AudinA •	
ChannelB	Slot2.in2 ·	AudinB •	
ChannelC	Slot2.in2 ·	AudinC •	
	Slot2.in2 ·	AudinD •	
ChannelD			
	Slot2 In2 *	AudinD •	

- 「Audio Input」項目で、「Audio Follow Video(AFV)」を選択します。
 「Source」項目で入力モジュールのスロットを選択し、「Channel」
 項目でオーディオチャンネルを割り当てます。
- 5. 設定を変更したら、「Done」ボタンを押して確定します。



●出力固定オーディオ(BreakAway)モード

オーディオのルーティングには3つのモードがあります。

AFV (Audio Follow Video) モードは、オーディオのルーティングを 入力側で定義します。これはビデオソースとオーディオソースをペア リングすることを意味します。通常は、ビデオソースにエンベデッド されたオーディオとペアリングされていますが、外部 AES 入力など任 意のオーディオ入力とペアリングすることができます。設定は、プル ダウンメニューの「Configure」で行ないます。ペアリングされたオー ディオは、ビデオのルーティングにフォローします。

BreakAway モードは、オーディオのルーティングが出力側で定義され ます。これは、出力のオーディオソースを固定することを意味します。 通常は、ビデオソースにエンベデッドされたオーディオとペアリング されていますが、特定のセルを「BreakAway」に設定した場合は、そ の出力のオーディオは設定したセルのオーディオ入力に固定されます。 例えば、その出力を他の入力にルーティングした場合、ビデオは切り 替わりますがオーディオは固定されたままです。出力に固定するオー ディオの設定は、プルダウンメニューの「Configure」で行ないます。

Offモードは、そのルーティングのオーディオを無効にします。

BreakAway モードの設定は以下の手順で行ないます。

1. 設定するセルのプルダウンメニューボタンをクリックします。



2. 表示されたメニューから「Configure」を選択します。



3. 下図のようなウィンドウが表示されます。

/ideo Routing			
/ideo Input Slot2 In4 •			
udio Routing			
utio Inout 0 Off	Audio Eollow Mideo	(AE)/) (#) Dr/	make Assesses
udio Input: Off	Audio Follow Video	(AFV) ® Bre	eakAway
Nudio Input Off G	Audio Follow Video	(AFV) ® Bre	eakAway
Audio Input: Off B	Audio Follow Video reakAway Settings Source	(AFV) ® Bre input Channel	eakAway
Audio Input: Off B	Audio Follow Video reakAway Settings Source Slot2 In4 •	(AFV) ® Bre nput Channel AudinA	eakAway
Audio Input: Off G Br ChannelA ChannelB	Audio Follow Video reakAway Settings Source Slot2.In4 Slot2.In4	(AFV) ® Bre Input Channel AudinA AudinB	eakAway ▼ ▼
Audio Input: Off G B ChannelA ChannelB ChannelC	Audio Follow Video eakAway Settings Source Siot2.in4 • Siot2.in4 •	(AFV) ® Bre nput Channel AudinA AudinB AudinC	¥ ▼ ▼

- 4. 「Audio Input」項目で、「BreakAway」を選択します。「Source」 項目で入力モジュールのスロットを選択し、「Channel」項目でオー ディオチャンネルを割り当てます。
- CORIOmatrix 取扱説明書

5. 設定を変更したら、「Done」ボタンを押して確定します。 BreakAwayモードは、設定したオーディオチャンネルが出力に固 定されます。

> 注:使用する入力モジュールに関わらず、オーディオチャン ネルは4チャンネル選択できるようになっています。もし入 カモジュールが2チャンネルのオーディオをサポートしてい る場合は ChannelC と D の設定は無視されます。



1

注:4つのオーディオチャンネルは同じ入カポートから選択 しなければなりません。「Source」項目で複数の入カポート を選択しようとすると警告メッセージが表示されます。



■プリセット

●プリセットについて

複数の入出力のルーティング設定をプリセットとして保存し、いつで もそのルーティング設定を復元することができます。複数のプリセッ トを保存することができ、ウェブインターフェイスまたは外部からの 制御で実行することができます。

●プリセットの作成

プリセットの作成は、以下の手順で行ないます。

- 1. 「Synchronized」 モードになっているときは、「Take」 ボタンを押して保存したいルーティングを実行させます。
- 2. ルーティングウィンドウの右側にある「Presets」の中の「New」ボ タンをクリックします。



新しいプリセットが作成され、リストアップされます。名前は「Presetx (x=0,1,2・・・)」と表示されますが、プリセット名は判りやすい名前に編集することができます。詳しくは25ページの「プリセット名の編集」を参照してください。

●プリセットの編集

すでに作成したプリセットのルーティングを変更したい場合は、以下 の手順で編集できます。

- 1. 「Synchronized」 モードになっているときは、「Take」 ボタンを押 して変更したいルーティングを実行させます。
- ルーティングウィンドウの右側にある「Presets」の中の変更したい プリセットボタンの右にあるプルダウンメニューボタンをクリック します。



3. 表示されたリストから「Save」を選択します。



これにより、現在のルーティング設定が選択したプリセットに上書き されます。

●プリセット名の編集

プリセット名を変更したい場合は、以下の手順で行ないます。

 変更したいプリセットの右にあるプルダウンメニューボタン をクリックします。



2. 表示されたリストから「Rename」を選択します。





3. 下図のウィンドウが表示されますので、テキストフィールドをク リックして名前を編集します。



4. 「Save」ボタンをクリックして保存します。

●プリセットの削除

不要なプリセットを削除するには、以下の手順で行ないます。

 削除したいプリセットの右にあるプルダウンメニューボタン をクリックします。



2. 表示されたリストから「Delete」を選択します。



3. 選択したプリセットが削除されます。



●プリセットの実行

作成したプリセットを実行するのは簡単です。

実行したいプリセットボタンをクリックすると、即時プリセットが実 行されます。



ルーティングモードが「Immediate(イミディエイト)」または 「Synchronized(シンクロナイズ)」のどちらでも関係なく、プリセッ トボタンをクリックすると実行されます。



注:実行されたプリセットボタンは緑色にハイライトされます。任意のセルをクリックしてルーティングが変更されると、 ボタンのハイライトが解除されます。

次のプリセットを実行する場合も、実行したいプリセットボタンをク リックするだけです。全出力を黒画面にしたい場合は、「Cut to Black」 を使用してください。



■モニター

●モニタリングモジュール

本体のスロットにモニタリングモジュールが装着されている場合は、 ルーティングウィンドウの「Routing」ボタンの右側に「Monitor」ボ タンが表示されます。このボタンが表示されない場合は、モニタリ ングモジュールが正しく装着されていません。このモジュールは、 CORIOmatrix miniの場合は任意のスロットに、CORIOmatrixの場合 は最上段のスロットに装着することができます。



モニタリングウィンドウの四角形の並びはモニタリングする入力または出力を示します。

入力が上半分に順番に配置され、出力が下半分に配置されます。モニ タリングモジュールの出力1と出力2は、同じ内容を示しています。

モニタリングモジュールは、入力ソースのビデオと出力にルーティン グされたビデオをマルチウィンドウで出力できます。変更する場合は、 ルーティングウィンドウを使用して割り当てます。

ルーティングウィンドウに戻るには、右上の「Routing」 ボタンをクリックします。

詳しくは、27ページの「モニタリングモジュールの設定」および 29 ページの「オーディオのモニタリング」を参照してください。

モニタリングモジュールの設定



モニタリングモジュールの設定が保存されている本体をアップデート した場合は、モニタリングウィンドウ上部の「Auto Monitor Card」の プルダウンで「Off」を選択し、「SD カードから復元」(9ページ)の手 順に従って操作すると、以前の設定に戻すことができます。



●自動モニタリング設定

デフォルトでは、「Auto Monitor Card」は「Off」になっておりモニタ リングモジュールをカスタム設定できます。

「Auto Monitor Card」を「On」にすると、自動で全ての入出力がスロットの順番に配置され、簡易的にモニタリングできます。



注意:この機能を「On」にすると自動設定が上書きされるため、カスタム設定が失われます。カスタム設定で使用する場合は、「Auto Monitor Card」のOn/Offに注意してください。

「Auto Monitor Card」を「On」にすると、検出された全ての入出力が 順番に配置されます。



このモードでは、配置をカスタマイズすることができません。カスタ マイズ設定する場合は、「Auto Monitor Card」を「Off」にしてください。

●カスタムモニタリング設定

デフォルトでは、「Auto Monitor Card」は「Off」になっておりモニタ リングモジュールをカスタム設定できます。



モニタリングモジュールの2つの出力は、デフォルトで複製出力になっています。チェックボックスのチェックを外して2つの出力を個別に カスタマイズ設定することができます。



注意:2つの出力を個別に設定する場合、出力1で選択した 入力(または出力)は、出力2では選択できません。各入出 力はモニタリング出力のどちらかにしか表示できないことに ご注意ください。



●設定方法



▼ビューの追加

モニタリング出力をカスタマイズするには、「Add View」ボタンをク リックします。



選択できるビューは2x2.4x4.4x2または8x8です。2x2 と4x4は画面の1/4に相当するビューです。複数のビューを追加し てドラッグ&ドロップすることで望みどおりに並べ替えることができ ます。また特定のビューの最大数がポップアップウィンドウに表示さ れます。

4 x 2のビューは画面の半分に相当し、8 x 8 は画面全体に相当する ビューです。



▼ビューの作成

ビューを追加してフレームを作成したら、入力と出力をそのグリッド に割り当てることができます。上部の「Inputs」および「Outputs」か らグリッドにドラッグ&ドロップします。

上部の「Inputs」および「Outputs」は、スロットとポートの番号で各 項目が表示されています。すでにビューに割り当てた項目は緑色に八 イライトされ、使用できないことを示します。



グリッドの中のプルダウンメニューには、2つの選択肢があります。

▼ Remove

「Remove」は、そのグリッドに割り当てた項目を解除します。そのグ リッドは空白になり、新たに入力または出力を割り当てることができ ます。

▼ Audio Bars

「Audio Bars」は、そのグリッドにオーディオレベルメーターを表示す るかしないかを切り替えることができます。詳しくは、29ページ「オー ディオのモニタリング」を参照してください。

●Immediate と Synchronized

モニタリングウィンドウにもルーティングウィンドウと同じイミディ エイトとシンクロナイズの2つのモードがあります。これはルーティ ングウィンドウのモードとは関係がありませんので、モードを合わせ る必要はありません。



イミディエイトモードは、行なったアクションが即時実行されます。

注意:シンクロナイズモードでキューに入っているアク ションを実行せずにイミディエイトモードに切り替えると、 キューに入っているアクションは実行されず破棄されます。

シンクロナイズモードは、複数のアクションがキューに保存され、 「Take」ボタンを押すことで実行されます。

キューに入っているアクションを破棄したい場合は、「Revert」ボタン を押してモニタリングウィンドウを更新します。



オーディオのモニタリング



モニタリングしているビデオ信号にエンベデッドされているオーディ オ信号を Bar タイプのレベルメーターで表示することができます。

オーディオレベルメーターはモニタリングしている各ビデオ画像の左側に表示され、音量によって Bar の長さが変化します。

HDSDI モジュールは2チャンネルのオーディオを表示でき、その他の モジュールは4チャンネルのオーディオを表示できます。

■ 解像度エディターガイド

●解像度エディター

解像度エディターは、バージョン 2.0.0 以降の CORIOdiscover ソフト ウエアに含まれています。

1. PC にインストールした CORIOdiscover ソフトウエアを起動します。



2. カスタム解像度を使用するユニットを選択し、「Resolution Editor」ボタンを押します。

🔷 CORIOdiscover ()	
Discovered CORIOmax devices	<mark>0</mark>
1 1 [In_Use] CORIOmaster	
IP 1 1, S/N 1	25
 CORIOmatrix mini 	
IP 1 .9, S/N	56
Open Configure Up	odate Resolution Editor

3. ユニットのユーザー名とパスワードを入力してログインします。

(esolution Editor			ł
Admin Username			
Admin Password			
1	Login	Close	

4. 下図のように解像度エディターのメインウィンドウが表示されます。

C Rest	lution (ditor								
Reso	lutio	05								
			-	-	_	_		_	_	
	00	ustom only								
	10	Name	Width	Height	Frequency	Pixel Clock	Actions	Detailed Inform	ation	
1	10	640x480p60	640	480	59.941	25.175	Сору	Names	640x480p60	
2	10	640x480p72	640	480	72.810	31.500	Сору	Scan type:	Progressive	CEAID: 1
3	10	640x480p75	640	480	75.000	31.500	Сору	Pixel Clock:	25.175 MHz	Aspect: 4:3
4	10	640x480p85	640	480	85.008	36.000	Copy		Horizontal	Vertical
5	10	720x48759.94	720	487	29.970	13.500	Сору	Total pixels:	800	525
6	10	720x480/59.94	720	480	29.970	13.500	Сору	Active pixels:	640	480
7	10	720x480p59.94	720	480	59.941	27.000	Сору	Front Porch (pixels)	16	10
8	10	720:57650	720	576	25.000	13.500	Сору	Sync Pulse (pixels):	96	2
9	10	720x576p50	720	576	50.000	27.000	Сору	Back Porch (pixels):	48	33
10	10	800x600p56	800	600	56.250	36.000	Copy	Polarity:	Negative	Negative
11	10	800x600p60	800	600	60.317	40.000	Cepy	Frequency:	31.469 kHz	59.941 Hz
12	10	800x600p72	800	600	72.188	50.000	Copy			
13	10	800x600p75	800	600	75.000	49.500	Conv			
14	10	800x600p85	800	600	85.062	56.250	Conv			
15	10	980x980p75	980	980	74.795	102.000	Com			
16	10	1024x768p60	1024	768	60.004	65.000	Com.			
17	10	1024x768p70	1024	768	70.069	75.000	(con			
18	10	1024x768p75	1024	768	75.029	78.750	(mm			
10	10	1024x768x85	1024	768	84,995	94,500	Copy			
20	10	1152x864o70atf	1152	854	70.000	96.768	Copy			
21	10	1152-864-75	1152	864	75.000	108.000	Cupy			
22	10	1280x720x23.98	1280	720	23.976	74.176	Copy			
21	10	1280/720-24	1280	720	24.000	74.250	Cupy			
	~	130-730-38	1380	730	28.000	74 350	Lopy			
10	- 52	1/8/8///35/3	1/40	101		(a) al				



5. ウィンドウには、ユニットに内蔵されている標準の解像度とカスタ ム編集できる解像度が一覧表示されます。カスタム解像度はリスト の後方にありますが、「Custom Only」をチェックするとカスタム 解像度のみをリスト表示することができます。



注:内蔵の標準解像度には「Copy」ボタンしかありませんが、カスタム解像度には 「Copy」、「Edit」、「Reset」ボタンがあります。

1	1	71	10	1920x1200p50cvt-rb	1920	1200	49.974	127.750	Сору			hh
I		72	ю	1920x1200p60cvt-rb	1920	1200	59.950	154.000	Сору			Е
I		1000	ю	1920x1080p60	1920	1080	60.000	148.500	Сору	Edit	Reset	
I	U	1001	ю	Empty1001	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset	U

●解像度エディターの概要

CORIOmaster および CORIOmatrix は、放送系および PC 系の標準ビデオ解像度をサポートしています。

- CEA-861-D
- VESA CVT
- · VESA DMT

更に非標準の解像度に対しては、CORIOdiscover ソフトウエアにより 最大 10 個のカスタム解像度を追加することができます。

●解像度エディターの制約

カスタム解像度のサポートと CORIOdiscover の解像度エディターは、 ユニット本体のファームウエアバージョン M306 以降で利用できます。

本体は、最大10個のカスタム解像度を保存できますが、SDIの入出力では使用できません。

カスタム解像度は次の制約内で定義することができます。

- ・ すべての数値は特に明記しない限りピクセル単位です。
- ・ すべての数値は正の整数かゼロです。
- ・ 文字列には空白(スペース)を含めることができません。
- ・ 文字列は ASCII 文字でなければなりません。
- ・文字列には文字数に制限があります。
- ・ ピクセルクロックは、13.5MHz ~ 162MHz の範囲に制限されます。
- アクティブビデオの値は、ゼロにしないでください。
- ・インターレースの場合、垂直同期信号のフロントポーチとバックポーチは偶数フィールドの2倍です。
- ・インターレースの場合、垂直同期パルスは偶数値の2倍です。

CEAのID情報オプション(CEAID)はカスタム解像度には影響しません。これは接続された機器に解像度に関する情報を提供するためのものです。CEAプロファイルに準拠するカスタム解像度を定義する場合にのみ、この値を設定します。



注: CEAID の値を設定した場合、カスタム解像度データが その値の CEA フォーマットに準拠していないときには、ユ ニットは映像を出力しません。

カスタム解像度は、「System.SaveAllSettings ()」を実行したあとに 永続的に適用されます。

●解像度データのリスト表示

CORIOdiscover ソフトウエアの「Resolution Editor」ボタンを選択す ると、そのユニットに内蔵された標準の解像度とカスタム解像度を一 覧表示します。

		ditor									
Re	olutio										
-			_	-	_	_	_	_	_	_	
	al O ca	stom only									
	10	Name	Width	Height	Frequency	Pixel Clock	Actions		Detailed Informa	ation	
	10	640x480p60	640	480	59.941	25.175	Copy		Name:	640x480p60	
2	10	640x480p72	640	480	72.810	31.500	Серу		Scan type:	Progressive	CEAID: 1
3	10	640x480p75	640	480	75.000	31.500	Сору		Pixel Clock:	25.175 MHz	Aspect: 4:3
4	10	640x480p85	640	480	85.008	36.000	Сору			Horizontal	Vertical
5	10	720x487/59.94	720	487	29.970	13.500	Сору		Total pixels:	800	525
6	10	720x480(59.94	720	480	29.970	13.500	Copy		Active pixels:	640	480
7	10	720x480p59.94	720	480	59.941	27.000	Сору		Front Porch (pixels):	16	10
8	10	720x576i50	720	576	25.000	13.500	Copy		Sync Pulse (pixels):	96	2
2	10	720x576p50	720	576	50.000	27.000	Сару		Back Porch (pixels):	48	83
10	10	800x600p56	800	600	56.250	36.000	Copy		Polarity:	Negative	Negative
11	10	800x600p60	800	600	60.317	40.000	Copy		Frequency:	31.469 kHz	59.941 Hz
12	10	800x600p72	800	600	72.188	50.000	George				
13	10	800x600p75	800	600	75.000	49.500	Conv				
14	10	800x600p85	800	600	85.062	56.250	Conv				
	10	980x980p75	980	980	74,795	102.000	Com				
16	10	1024x768p60	1024	768	60.004	65.000	Com				
17	10	1024x768p70	1024	768	70.069	75.000	(mm				
18	10	1024x768p75	1024	768	75.029	78,750	Com				
19	10	1024+768p85	1024	768	84.996	94.500	(mm)				
20	10	1152x864o70atf	1152	864	70.000	96.768	Comp				
	10	1152x864o75	1152	864	75.000	108.000	Copy Com				
22	10	1280x720x23.98	1280	720	23.976	74.176	Capy				
23	10	1280x720x24	1280	720	24,000	74,250	Copy				
24	10	1280x720x25	1280	720	25,000	74.250	Copy				
	- 41	in a constant of the second se	1780							_	

デフォルトでは、本体に内蔵された標準の解像度とカスタム解像度の 全てが表示されます。カスタム解像度はリストの一番下に表示されま すので、下までスクロールさせるか「Custom only」を選択してカスタ ム解像度のみを表示させることができます。

🔷 Resol	ution E	ditor	
Reso	lutio	ns	ľ
 all 	() ci	istom only	R
#	IO	Name	F
1	IO	640x480p60	

解像度ごとに、「番号」「名前」「水平ピクセル数」「垂直ピクセル数」 「フレーム周波数」および「ピクセルクロック」が表示されます。これ らは、必要な解像度を探すのに十分な情報です。

特定の解像度の詳細を知りたい場合は、その行を選択すると右側に更 に詳細な情報が表示されます。

●内蔵の標準解像度からカスタム解像度を作成

カスタム解像度を作成するもっとも簡単な方法は、内蔵された標準解 像度を基にしてパラメータを変更する方法です。

1. 希望する解像度に最も近い標準解像度を選択し、その「Copy」ボタンを押します。

Fest		d tor		_						_		_	6	
Resc	lutio													
			_	_	_		_	_	_	-		_	_	
9 2	00	stom only	100.000			Disco di Cherry di								
56	10	1680y1050e60cvt	1680	1050	59.954	146.250	Actions				Detailed Informa	ation		
57	10	1920v720v60v4	1920	720	50.856	111.750	Сору				Name	Empty1000		
	10	1020-1080-47.05	1000	1080	22.036	74176	Сору				Scan type:	Progressive	CEAID: 0	
20		192081000047.95	1920	1000	23.970	74.170	Сору				Pixel Clock:	0.000 MHz	Aspect: 4:3	
29	10	1920x1080+48	1920	1080	24.000	74.230	Сору					Horizontal		Vertical
60	10	1920x1080/50	1920	1080	25.000	74.250	Сору				Total pixels:	0		0
61	10	1920x1080/59.94	1920	1080	29.970	74.176	Сору				Active pixels:	0		0
62	10	1920x1080i60	1920	1080	30.000	74.250	Сору				Front Porch (pixels):	0		0
63	10	1920x1080p23.98	1920	1080	23.976	74.176	Сору				Sync Pulse (pixels):	0		0
64	10	1920x1080p24	1920	1080	24.000	74.250	Сору				Back Porch (pixels):	0		0
65	10	1920x1080p25	1920	1080	25.000	74.250	Сору				Polarity:	Negative		Negative
66	10	1920x1080p29.97	1920	1080	29.970	74.176	Copy				Frequency:	0.000 kHz		0.000 Hz
67	10	1920x1080p30	1920	1080	30.000	74.250								
68	10	1920x1080p50	1920	1080	50.000	148.500	Cores -	-co	PY					
69	10	1920x1080p59.94	1920	1080	59.940	148.352		/						
70	10	1920x1080x60	1920	1080	60.000	148.500	Course							
71	10	1020-1200-50-4-6	1020	1200	40.074	177.750	copy							
	10	1030-1300-60-4 4	1000	1 200	10.010	164.000	Copy							
7.4	~	Land 1999			1010	10000	Сору	_						
1000	10	Contraction			0.000	0.000	Сору	Edit	Reset					
1001	10	Custom1	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset	1				
1002	10	Empty1002	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset					
1003	10	Empty1003	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset					
1004	10	Empty1004	Ō	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset					
1005	10	Empty1005	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset					
1006	10	Fmetv1006	0	0	0.000			-	-					



2. 解像度を編集するウィンドウで「名前」を入力し、必要に応じて解 像度データの値を変更します。(CORIOgrapher でカスタム解像度 を使用する際は、33ページの「解像度名の編集」の名前に関する 注意事項を必ずお読みください。)



個々の項目の詳細については、以降に説明がありますので参照して ください。

3. 各項目の設定が完了したら「Update」ボタンをクリックします。名 前が「Empty」となっているところに新しいカスタム解像度が保存 されます。

Edit Custom Resolution 1000					
Standard: Manually create a custom resolution		Name: C	intend [×
Options		Scan type:	Interlaced *	CEA ID:	5
Manually anter values for serviced custom second tion		Pixel Clock (MHz):	74.250	Aspect	16.9 ~
For Interfaced values set double the Even field for Vertical Frent Porch, Back Porch, and Sync Pulse. Enter required Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency. Set Factor to 1000 if you are using a Video Ostimized Frequency.		Total pizets:	Horizontal 2200		Vertical 1125
MOTES		Active pixels:	1920		1000
- Manually editing a resolution will not update the name automat	ically.	Front Porch (pixels):	88		4
 Press the A in the reame box to crear and auto-generate the name 		Sync Pulse (pixels):	44		10
		Back Porch (pixels):	148		п
		Polarity:	Positive *		Positive *
Undate		Frequency:	33.750		30.000

●標準ビデオ規格からカスタム解像度を作成

CVT などのビデオ規格に基づいてカスタム解像度を作成するには、次 の手順を実行します。

1. 「Empty」のカスタム解像度を選択し「Edit」ボタンをクリックします。

Resolu		ditor										
lesol	utio											
-	-		_	-	_	_	_	_	_		_	_
(e) all	Ocu	stom only										
	10	Name	Width	Height	Frequency	Pixel Clock	Actions			Detailed Inform	ation	
20	~	10408103006064	1000	1030	39.924	140.220	Сору			Name:	Empty1000	
	10	1920x720p60cvt	1920	720	59.856	111.750	Сору			Scan type:	Progressive	CEAID: 0
58	10	1920x1080/47.95	1920	1080	23.976	74.176	Сору			Pixel Clock:	0.000 MHz	Aspect: 4:3
59	10	1920x1080i48	1920	1080	24.000	74.250	Сору				Horizontal	Verti
50	10	1920x1080/50	1920	1080	25.000	74.250	Сору			Total pixels:	0	
61	10	1920x1080/59.94	1920	1080	29.970	74.176	Сору			Active pixels:	0	
62	10	1920x1080/60	1920	1080	30.000	74.250	Сору			Front Porch (pixels)	0	
63	10	1920x1080p23.98	1920	1080	23.976	74.176	Сору			Sync Pulse (pixels):	0	
64	10	1920x1080p24	1920	1080	24.000	74.250	Сору			Back Porch (pixels):	0	
65	10	1920x1080p25	1920	1080	25.000	74.250	Copy			Polarity:	Negative	Negati
66	10	1920x1080p29.97	1920	1080	29.970	74.176	Come			Frequency:	0.000 kHz	0.000
67	10	1920x1080p30	1920	1080	30.000	74.250	Conv					
68	10	1920x1080p50	1920	1080	50.000	148.500	Com					
69	10	1920x1080p59.94	1920	1080	59.940	148.352	(mm					
70	10	1920x1080x60	1920	1080	60.000	148,500	Copy	m ata				
	10	1020v1200e50ext-ch	1020	1200	40.074	127.750	Сору	Edit				
	10	1020-1200-60-4-4	1000	1200	50.050	154.000	Сору	1				
14	~	Energy source of	4747		11.111	174000	Сору					
1000	10	Emply 1000					Сору	Lak	Reset			
100/1	~	Castoma					Сору	Loit	Reset			
1002	20	Emply2002	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
1003	10	Empty1003	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
1004	10	Empty1004	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
.005	10	Empty1005	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
1006	10	Emety1006	0	0	0.000	0.000			-			

2. 解像度を編集するウィンドウで「Standard」ドロップダウンリスト から任意のビデオ規格を選択します。



3. 「Options: Resolution」リストから任意の解像度を選択します。



- 4. 「Name」にわかりやすい名前を入力し、必要に応じて他の項目の 値を変更します。(CORIOgrapher でカスタム解像度を使用する際 は、33ページの「解像度名の編集」の名前に関する注意事項を必 ずお読みください。)
- 5. 設定が完了したら「Update」ボタンをクリックしてカスタム解像度 データを保存します。

Standard	Manually create a custom resolution		Name:	Empty1000			
Options	Mensally create a codom resolution (VLvL2 Standard IVISA Coordinated Video Timino)		Scan type:	Progressive	CEA ID:	0	
- Marriet	CVT v1.2 Reduced Blanking (VESA Coordinated Video Timi DMT 1.0r11 (VESA Diseley Munitor Timine)	-	Pixel Clock (MHz):	0.00	Factor:	1000 -	
- For Int Front	CEA-861-D (Consumer Electronics Association) roron, back roron, and sync ruse.			Horizont	al	Vertical	
- Enter n - Set Fac	equired Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency. for to 1001 if you are using a Video Optimized Frequency.		Total pixels:		0	0	
NOTE			Active pixels:	0		0	
- Man	ually editing a resolution will not update the name automatica	by.	Front Porch (pixels):	0		0	
and the second second		-	Sync Pulse (pixels):	0		0	
	rene vanues result in an unsupporten resonances		Back Porch (pixels):	0		0	
- Anno	ece oneigheann leana mide is 172 is teraine)		Polarity:	N	•	N *	
			Frequency:	0.000		NaN	

●一からのカスタム解像度の作成

1200

何も基準にしないで一からカスタム解像度を作成する場合は、次の手 順を実行します。

- す。 1080 1080 1080 1080 1080 1080
- 1. 「Empty」のカスタム解像度を選択し「Edit」ボタンをクリックしま

2.	解像度を編集するウィンドウで「Standard」ドロップダウンリスト
	から「Manually create a custom resolution(カスタム解像度を
	手動で作成)」を選択します。

Edit

	Manually Create a conton resolution				
Options	CVT v1.2 Standard (VISA Coordinated Video Timina)	Scan type:	Progressive *	CEA ID:	0
- Mars	CVT v1.2 Reduced Blanking (VESA Coordinated Video Timing) DMT 1.0v11 (VESA Display Monitor Timing)	Pixel Clock (MHz):	0.00	Factor:	1000 -
- For In From	CEA-861-D (Consumer Electronics Association) Fronce, back Force, and ayric Fusie.		Horizontal		Vertical
- Enter - Set Fi	required Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency. actor to 1001 if you are using a Video Optimized Frequency.	Total pixels:	0		0
NOTE		Active pixels:	0		0
- Ma	musly editing a resolution will not update the name automatically.	Front Porch (pixels):	0		0
1000		Sync Pulse (pixels):	0		0
The o	urrent values result in an unsupported resolutions.	Back Porch (pixels):	0		0
Pad	Clock: Unsupported (valid range is 13.5 to 162MHz)	Polarity:	N ~		N -
		Frequency:	0.000		NaN



3. 「Name」にわかりやすい名前を入力し、必要に応じて他の項目の 値を変更します。(CORIOgrapher でカスタム解像度を使用する際 は、33 ページの「解像度名の編集」の名前に関する注意事項を必 ずお読みください。)



4. 各項目の値を入力し設定が完了したら「Update」ボタンをクリック してカスタム解像度データを保存します。

Edit Custom Resolution 1000					
Standard: Manually create a custom resolution		Name:	Custom I		×
Ontons		Scan type:	Interlaced *	CEA ID:	5
. Manually anter values for sequired custom serviction		Porel Clock (MHz):	74.250	Aspect	16.9 -
For Interfaced values set double the Even field for Vertical Front Porch, Back Porch, and Sync Pulse. Enter required Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency.		Total piwels:	Horizontal 2200		Vertical
AND THE AND A DATE AND		Active pixels:	1920		1000
Manually editing a resolution will not update the name automatical	y.	Front Porch (pixels):	88		4
Fress the X in the Name box to clear and auto-generate the name.		Sync Pulse (pixels):	44		10
		Back Porch (pixels):	148		11
		Polarity:	Positive *		Positive *
		Frequency:	33.750		30.000

●カスタム解像度の編集

既に作成したカスタム解像度を編集するには、次の手順を実行します。

1. 編集するカスタム解像度を選択して「Edit」ボタンをクリックしま す。

Resol		Sitor											
Reso	lutior												
				_				_			_	_	_
	10	Name	Width	Height	Frequency	Pixel Clock	Actions			Detailed Inform	ation		
56	10	1680x1050p60cvt	1680	1050	59.954	146.250	Copy			* Name:	Fmntv1000		
57	10	1920x720p60cvt	1920	720	59.856	111.750	Сору			Scan type:	Progressive	CEAID: 0	
58	10	1920x1080/47.96	1920	1080	23.976	74.176	Сору			Pixel Clock:	0.000 MHz	Aspect: 4:3	
59	10	1920x1080i48	1920	1080	24.000	74.250	Copy						
60	10	1920x1080/50	1920	1080	25.000	74.250	Copy			Total nively	- O		verocar
61	10	1920x1080/59.94	1920	1080	29.970	74.176	Copy			Active pixels:	0		0
62	10	1920x1080/60	1920	1080	30.000	74,250	Copy			Front Porch (pixels):	0		0
63	10	1920x1080p23.98	1920	1080	23.976	74.176	Coor			Sync Pulse (pixels):	0		0
64	10	1920x1080p24	1920	1080	24.000	74.250	Com			Back Porch (pixels):	0		0
65	10	1920x1080p25	1920	1080	25.000	74,250	Corre			Polarity:	Negative		Negative
66	10	1920x1080p29.97	1920	1080	29.970	74.176	Com			Frequency:	0.000 kHz		0.000 Hz
67	10	1920x1080p30	1920	1080	30.000	74.250	Com						
68	10	1920x1080p50	1920	1080	50.000	148.500	Com						
69	10	1920x1080p59.94	1920	1080	59.940	148.352	Copy						
70	10	1920x1080x60	1920	1080	60.000	148.500	(
71	10	1920x1200x50cvt-rb	1920	1200	49.974	127.750	Cam						
72	10	1920x1200p60cvt-rb	1920	1200	59.950	154.000	Copy						
1000	10	Empty1000	0	0	0.000	0.000	6497	1.0	and the second s				
1001	10	Custom1	0	0	0.000	0.000	6497	-	Read In				
1002	10	Empty1002	0	0	0.000	0.000	Copy	10	Contract of Contra				
1003	10	Empty1003	0	0	0.000	0.000	(1997	101	Reset				
1004	10	Empty1004	0	0	0.000	0.000	6499	661	Read I				
1005	10	Emoly1005	0	0	0.000	0.000	0.97	tol	19600				
1006	10	Emetration 6	0	0	0.000	0.000	Copy	tät	tueset				

2. 解像度を編集するウィンドウで必要に応じて各項目の値を変更します。



3. 各項目の値を入力し設定が完了したら「Update」ボタンをクリック してカスタム解像度データを保存します。



注:編集中のカスタム解像度が出力に設定されていてアク ティブになっている場合は、「Update」ボタンを押した直後 に解像度データの変更がその出力に反映されます。但し、名 前は変更できません。もし出力に設定されているカスタム解 像度の名前を変更すると、その出力は内蔵の標準解像度に 戻ってしまいます。その出力でカスタム解像度使用し続ける には、再度カスタム解像度をその出力に適用してください。

●カスタム解像度のリセット

カスタム解像度は削除することができませんが、デフォルトの値にリ セットすることができます。カスタム解像度の解像度データをリセッ トするには、次の手順を実行します。

1. リセットしたいカスタム解像度を選択して「Reset」ボタンをクリックします。

	Resolu		ditor										
	Resol	utior											
۲	-	-		_	-	_	_	_	_	_	_	_	
	() all	Ocu	stom only										
	9	10	Name	Width	Height	Frequency	Pixel Clock	Actions			Detailed Informa	ation	
l	56	10	1680x1050p60cvt	1680	1050	59.954	146.250	Сору			Name:	Empty1000	
		10	1920x720p60cvt	1920	720	59.856	111.750	Сору			Scan type:	Progressive	CEAID: 0
	58	10	1920x1080/47.96	1920	1080	23.976	74.176	Сору			Pixel Clock:	0.000 MHz	Aspect: 4:3
	59	10	1920x1080i48	1920	1080	24.000	74.250	Сору				Horizontal	Vertical
	60	10	1920x1080/50	1920	1080	25.000	74.250	Сору			Total pixels:	0	0
	61	10	1920x1080/59.94	1920	1080	29.970	74.176	Сору			Active pixels:	0	0
	62	10	1920x1080i60	1920	1080	30.000	74.250	Copy			Front Porch (pixels):	0	0
	63	10	1920x1080p.23.98	1920	1080	23.976	74.176	Cours			Sync Pulse (pixels):	0	0
	64	10	1920x1080p24	1920	1080	24.000	74.250	(any)			Back Porch (pixels):	0	0
	65	10	1920x1080x25	1920	1080	25.000	74,250	Copy			Polarity:	Negative	Negative
	65	10	1920x1080e29.97	1920	1080	29.970	74.176	Copy			Frequency:	0.000 kHz	0.000 Hz
	67	10	1920x1080p30	1920	1080	30.000	74.250	Copy					
	68	10	1920x1080x50	1920	1080	50.000	148,500	Copy					
	60	10	1920x1080x59.94	1920	1080	59.940	148.352	Copy					
U	20	10	1020-1080-60	1020	1000	60.000	148.500	Сору					
		10	1020-1200-50-4-4	1000	1200	40.074	127.750	Сору					
		10	1000-1000-00-1-1	1000	1 300	10.050	184.000	Сору					
	14	~	192081200000001-10	1920	LOW	21.220	134,000	Сору	_				
	1000	10	Empty1000	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
	1001	10	Custom1	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	max			
	1002	10	Empty1002	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
	1003	10	Empty1003	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
	1004	10	Empty1004	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
	1005	10	Empty1005	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
	1006	10	Empty1006	0	0	0.000	0.000	_					

 カスタム解像度データをリセットするかどうかを確認するポップ アップウィンドウが表示されます。リセットする場合は「Yes」を クリックします。



3. カスタム解像度データの値がデフォルトにリセットされます。

注:リセットしたカスタム解像度が出力に設定されている場合は、その出力はデフォルトの解像度データに戻ります。



●CORIOdiscover ソフトウエアの解像度プロパ ティの表示

解像度エディターウィンドウの右側には、選択した解像度の詳細情報 を表示します。

内蔵の標準解像度は読み取り専用ですが、カスタム解像度は編集する ことができます。



このプロパティでは、解像度名、スキャンタイプ、ピクセルクロック、 トータルピクセル数、アクティブピクセル数、フロントおよびバック ポーチ、同期パルス、極性、水平および垂直周波数の値を表示します。

●解像度プロパティの編集

各解像度データは個別に保存されています。カスタム解像度データの み設定を編集することができます。

●解像度名の編集

CORIOdiscover ソフトウエアの解像度エディターでカスタム解像度の 名前を設定できます。

名前は、解像度データの内容が判りやすいものにすることをお勧めし ます。名前を付ける際の制限については、以下の注意事項を参照して ください。

編集手順は以下の通りです。

1. 解像度エディタウィンドウの解像度データリストから編集するカス タム解像度を選択し、「Edit」ボタンをクリックします。



2. 下図のウィンドウが表示されますので、「Name」フィールドを任 意の名前に編集します。有効な文字については以下の注意事項をお 読みください。

Edit Custom Resolution 1000	/			
Standard: Manually create a custom resolution	Name:	pty1000	×)	
Options	Scan type:	They shall be can ap-		
- Manually enter values for required custom resolution.	Pinel Clock (MHz):	0.000 Aspect:	43 *	
 For Interlaced values set double the Even field for Vertical Front Porch, Back Porch, and Sync Pulse. 		Horizontal	Vertical	
Enter required Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency. Set Factor to 1001 if you are using a Video Optimized Frequency.	Total pixels:	0	0	
MOTES	Active pixels:	0	64	
 Manually editing a resolution will not update the name automatically. 	Front Porch (pixels):	0		
Press the X in the reame box to clear and auto-generate the name.	Sync Pulse (pixels):	0	0	
The current values result in an unsupported resolutions	Back Porch (pixels):	0	0	
PixelClock: Unsupported Isalid range is 13.5 to 162MHz	Polarity:	Negative *	Negative *	
	Frequency:	0.000	0.000	

3. 名前を変更したら、「Update」ボタンをクリックして確定します。

Edit Custom Resolution 1000					
Standard: Manually create a custom resolution	Name:	Carstorn 1		×	
Options	Scan type:	Interlaced *	CEA ID:	5	
· Manually enter values for required custom resolution.	Pixel Clock (MHz):	74.250	Aspect	16.9 *	
 For Interfaced values set double the Even field for Vertical Front Porch, Back Porch, and Sunc Pulse. 		Horizontal		Vertical	
Enter required Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency. Set Factor to 1001 if you are using a Video Optimized Frequency.	Total pixels:	2200		1125	
MOTES	Active pixels:	1920		1000	
 Manually editing a resolution will not update the name automatically. 	Front Porch (pixels):	88		4	
Press the X in the Name Dox to clear and auto-generate the name.	Sync Pulse (pixels):	44		30	
	Back Porch (pixels):	148		n	
	Polarity:	Positive *		Positive *	
	Frequency:	33.750		30.000	

▼デフォルトの解像度名

カスタム解像度のデフォルトの名前は、「Empty1000」~「Empty1009」 です。解像度番号 1000 が「Empty1000」で、解像度番号 1009 が 「Empty1009」になります。

注意事項:名前を付ける際には、次の制限があります。

- ・23 文字以内です。
- ・ASCII 文字のみ使用できます。

・スペースは使用できません。(アンダースコアは有効)

同じ名前を使用してもシステム上の重複チェックはされませんので、 登録できてしまいます。しかし、複数のカスタム解像度が同じ名前を 持つ場合、その名前のカスタム解像度を設定すると予期しない動作が 発生する可能性がありますので、一意の名前になるようにしてください。

既に出力に設定されているカスタム解像度の「Name」を変更すると、 その出力はデフォルトの解像度データに戻ってしまいます。その出力 にカスタム解像度を継続して使用したい場合には、再度そのカスタム 解像度を適用してください。

内蔵の標準解像度の名前は次の形式で付けられています。カスタム解 像度もこの形式に準拠するように作成することを推奨します。

「水平」「x」「垂直」「スキャンタイプ」「レート」「オプション」 ここで、

「水平」	水平のアクティブピクセル数	num
「垂直」	垂直のアクティブピクセル数	num
ГхЈ	xの文字	Х
「スキャンタイプ」	i(インターレース)または	i or p
	p(プログレッシブ)	
「レート」	フレーム周波数	num
「オプション」	任意の文字	null or string

例として次のような名前が有効です。

- · 1280x720i40055D
- 1280x720p6test
- 280x72i30

注意:上記の形式に従わない名前を CORIOgrapher で使用 すると、予期しない動作が発生することがあります。



●アスペクト比の編集

CORIOdiscover ソフトウエアの解像度エディターでカスタム解像度の アスペクト比を設定できます。これは CORIOmatrix で使用され、入 カと出力のアスペクト比が異なる場合の信号変換を支援します。

アスペクト比は、映像の幅と高さの比で表します。

編集手順は以下の通りです。

1. 解像度エディタウィンドウの解像度データリストから編集するカス タム解像度を選択し、「Edit」ボタンをクリックします。

		ditor										
Reso	lutior	15										
			_	-	_	_	_	_	_	_	_	_
(0 al	Ocu	stom only										
	10	Name	Width	Height	Frequency	Pixel Clock	Actions			Detailed Inform	ation	
56	10	1680x1050p60cvt	1680	1050	59.954	146.250	Сору			Names	Empty1000	
57	10	1920x720p60cvt	1920	720	59.856	111.750	Сору			Scan type:	Progressive	CEAID: 0
58	10	1920x1080/47.96	1920	1080	23.976	74.176	Сору			Pixel Clock:	0.000 MHz	Aspect: 4:3
59	10	1920x1080i48	1920	1080	24.000	74.250	Серу				Horizontal	Vertical
60	10	1920x1080x50	1920	1080	25.000	74.250	Сору			Total pixels:	0	0
61	10	1920x1080/59.94	1920	1080	29.970	74.176	Сору			Active pixels:	0	0
62	10	1920x1080i60	1920	1080	30.000	74.250	Сору			Front Porch (pixels):	. 0	0
63	10	1920x1080p23.98	1920	1080	23.976	74.176	Сору			Sync Pulse (pixels):	0	0
64	10	1920x1080p24	1920	1080	24.000	74.250	Сору			Back Porch (pixels):	0	0
65	10	1920x1080p25	1920	1080	25.000	74.250	Сору			Polarity:	Negative	Negative
66	10	1920x1080p29.97	1920	1080	29.970	74.176	Corr			Frequency:	0.000 kHz	0.000 Hz
67	10	1920x1080p30	1920	1080	30.000	74.250	Coor					
68	10	1920x1080p50	1920	1080	50.000	148.500	Conv					
62	10	1920x1080p59.94	1920	1080	59.940	148.352	Com					
70	10	1920x1080p60	1920	1080	60.000	148.500	(core					
71	10	1920x1200x50cvt-rb	1920	1200	49.974	127.750	Capy					
72	10	1920x1200p60cvt-rb	1920	1200	59.950	154.000	Corre	_				
1000	10	Emply1000	0	0	0.000	0.000	Geor	T.dt	Reset			
1001	10	Custom1	0	0	0.000	0.000	Copy	Lat	Reset			
1002	10	Empty1002	0	0	0.000	0.000	Corr	141	Reset			
1003	10	Empty1003	0	0	0.000	0.000	Corr	- Edit	Reset			
1004	10	Empty1004	0	0	0.000	0.000	Corr	Edit	Reset			
1005	10	Empty1005	0	0	0.000	0.000	Corr	141	Reset			
1005	10	Empty1006	0	0	0.000	0.000						

2. 下図のウィンドウが表示されますので、「Aspect」ドロップダウン リストから任意のアスペクト比を選択します。

Edit Custom Resolution 1000			
Standard: Manually create a custom resolution	Name:	Empty1000	×
Octore	Scan type:	Progressive * CEA ID	
Manually enter values for required custom resolution.	Potel Clock (MHz):	0.000 Aspect	43 -
For Interlaced values set double the Even field for Vertical Front Proch. Back Porch. and Svin: Pulse.		Horizontal	Vertical
Enter required Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency, Set Factor to 1001 if you are using a Video Octimized Frequency.	Total pixels:	0	0
MOTES	Active pixels:		64
 Manually editing a resolution will not update the name automatically. 	Front Porch (pixels):		
Press the X in the Name box to clear and auto-generate the name.	Sync Pulse (pixels):		0
The current values result in an unsupported resolutions	Back Porch (pixels):	0	0
PixelClock: Unsupported Ivalid range is 13.5 to 162MHz	Polarity:	Negative *	Negative *
	Frequency:	0.000	0.000

3. アスペクト比を変更したら、「Update」ボタンをクリックして確定 します。

Edit Custom Resolution 1000					
Standard: Manually create a custom resolution		Name:	Custom 1		×
Options		Scan type:	Interlaced *	CEA ID:	5
. Manually anter values for serviced custom service	tina	Porel Clock (MHz):	74.250	Aspect	16.9 *
 For Interlaced values set double the Even field for Front Porch, Back Porch, and Sync Pulse. 	Vertical		Horizontal		Vertical
Enter required Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Set Factor to 1001 if you are using a Video Optimi	Frequency. bed Frequency.	Total pixels:	2200		1125
NOTES		Active pixels:	1920		1000
Manually editing a resolution will not update th	te name automatically.	Front Porch (pixels):	88		4
· Press the A in the name was to their and avor-	perietata ore name.	Sync Pulse (pixels):	44		30
		Back Porch (pixels):	148		n
		Polarity:	Positive *		Positive *
		Frequency:	33.750		30.000

▼あるデフォルトのアスペクト比 4:3

選択可能なアスペクト比 16:9 4:3 5:4 16:10 5:3 1:1 16:6 上記以外のアスペクト比は、このシステムでは使用できません。

このアスペクト比の項目は CORIOmatrix でのみ使用され、 CORIOmaster では使用されません。

●ピクセルクロックの編集

CORIOdiscover ソフトウエアの解像度エディターでカスタム解像度の ピクセルクロックを設定できます。

ピクセルクロックの値は、以下の式で求めることができます。ピクセ ルクロックの最小値と最大値は、後述します。

ここで、

- p ピクセルクロック [pixels/sec.]
- h 水平のトータルピクセル数
- v 垂直のトータルピクセル数
- f フレームレート [frames/sec.]

例えば、1920x1080p60 の場合、 h = 2200、 v = 1125、 f = 60 で すので、 p = 2200 * 1125 * 60 = 148.5MHz となります。

編集手順は以下の通りです。

1. 解像度エディタウィンドウの解像度データリストから編集するカス タム解像度を選択し、「Edit」ボタンをクリックします。

		20	_	_	_		_			_	_	
Reso	lutior											
	0-			_								
	10	Name	Width	Height	Frequency	Pixel Clock	Actions			Detailed Inform	tion	
56	10	1680x1050p60cvt	1680	1050	59.954	146.250	Сору			* Name:	Empty1000	
57	10	1920x720p60cvt	1920	720	59.856	111.750	Сору			Scan type:	Progressive C	EA ID: 0
58	10	1920x1080/47.96	1920	1080	23.976	74.176	Сору			Pixel Clock:	0.000 MHz A	spect: 4:3
59	10	1920x1080i48	1920	1080	24.000	74.250	Сору				Horizontal	Vertic
60	10	1920x1080/50	1920	1080	25.000	74.250	Сору			Total pixels:	0	
61	10	1920x1080/59.94	1920	1080	29.970	74.176	Сору			Active pixels:	0	
62	10	1920x1080i60	1920	1080	30.000	74.250	Сору			Front Porch (pixels):	0	
63	10	1920x1080p23.98	1920	1080	23.976	74.176	Copy			Sync Pulse (pixels):	0	
64	10	1920x1080p24	1920	1080	24.000	74.250	Copy			Back Porch (pixels):	0	
65	10	1920x1080p25	1920	1080	25.000	74.250	Copy			Polarity:	Negative	Negati
66	10	1920x1080p29.97	1920	1080	29.970	74.176	Com			Frequency:	0.000 kHz	0.000 H
67	10	1920x1080p30	1920	1080	30.000	74.250	Com					
68	10	1920x1080p50	1920	1080	50.000	148.500	Conv					
69	10	1920x1080p59.94	1920	1080	59.940	148.352	Com					
70	10	1920x1080p60	1920	1080	60.000	148.500	Corre					
71	10	1920x1200x50cvt+b	1920	1200	49.974	127.750	Copy					
72	10	1920x1200p60cvt-rb	1920	1200	59.950	154.000	Copy					
1000	10	Empty1000	0	0	0.000	0.000	Copy	-	and the second second			
1001	10	Custom1	0	0	0.000	0.000	Copy		Decat			
1002	10	Empty1002	0	0	0.000	0.000	Copy	T-ER	Read			
1003	10	Empty1003	0	0	0.000	0.000	Copy	COR COR	Control of			
1004	10	Empty1004	0	0	0.000	0.000	Copy	140	Reset			
1005	10	Feedby1005	0	0	0.000	0.000	Copy	LUIL	Inchel			
1006	-	Emph 1006		0	0.000	0.000	Сору	tait	Reset			

2. 下図のウィンドウが表示されますので、「Pixel Clock」フィールド に数値を入力します。

Edit Custom Resolution 1000				
Standard: Manually create a custom resolution	 Name: 	Empty1000	×	
Options	Scan type:	CEA ID:	0	
- Manually enter values for required custom resolution.	Porel Clock (MHz)	0.000 As ect:	43 *	
 For Interfaced values set double the Even field for Vertical Front Porch, Back Porch, and Sync Pulse. 		Horizontal	Vertical	
Enter required Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency. Set Factor to 1001 if you are using a Video Optimized Frequency.	Total pixels:	0	0	
NOTES	Active pixels:		64	
- Manually editing a resolution will not update the name automatically.	Front Porch (pixels):		0	
· Press the X in the reame box to clear and auto-generate the name.	Sync Pulse (pixels):		0	
The current values result in an unsupported resolutions	Back Porch (pixels):	0	0	
PixelClock: Unsupported (valid range is 13.5 to 162MHz)	Polarity:	Negative *	Negative *	
	Frequency:	0.000	0.000	

3. ピクセルクロックを変更したら、「Update」ボタンをクリックして 確定します。



▼デフォルトのピクセルクロック

0(ゼロ)

(ピクセルクロックの値が有効範囲内に変更されるまで、確定すること ができません。)

注:ピクセルクロックの有効範囲は、13.5MHz ~ 162MHz です。但しピクセル



値は解像度の関数であるため、ピクセルクロックの最小値と最大値は解像度によって 異なります。

例えば、640x480p60 での最小ピクセルクロックは、p = 800 * 525 * 59.94 = 25.175MHz となります。

また、1600x1200p60 での最大ピクセルクロックは、P = 2160 * 1250 * 60 = 162MHz となります。

インターレースの垂直フロントポーチおよびバックポーチと垂直同期 パルスを計算するには、プログレッシブと同様の形式で値を提示する ために偶数フィールドの値を2倍にします。

「Frequency」フィールド(水平周波数および垂直周波数)は、ピクセルクロックの値から自動的に計算されます。

●スキャンタイプの編集

CORIOdiscover ソフトウエアの解像度エディターでカスタム解像度の スキャンタイプを設定できます。

スキャンタイプには次の2つがあります。

- p プログレッシブスキャンモード
 - インターレーススキャンモード

編集手順は以下の通りです。

i

1. 解像度エディタウィンドウの解像度データリストから編集するカス タム解像度を選択し、「Edit」ボタンをクリックします。



2. 下図のウィンドウが表示されますので、「Scan Type」ドロップダ ウンリストから任意のスキャンタイプを選択します。



3. スキャンタイプを変更したら、「Update」ボタンをクリックして確 定します。

Edit Custom Resolution 1000					
Standard: Manually create a custom resolution		Name:	Custom		×
Onteon		Scan type:	Interlaced *	CEA ID:	5
- Manually anter values for serviced custom servicition		Pixel Clock (MHz):	74.250	Aspect	16.9 -
For Interinced values set double the Even field for Vertical Front Porch, Back Porch, and Sync Pulse. Enter required Parel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency.		Total vively	Horizontal		Vertical
 Set Factor to 2002 if you are using a Video Optimized Frequency. 		Active pixels	1920		1000
NOTES: - Manually editing a resolution will not update the name autom	atically.	Front Porch (pixels):	86		4
Press the X in the Name box to clear and auto-generate the na	ine.	Sync Pulse (pixels):	44		10
		Back Porch (pixels):	148		31
		Polarity:	Positive *		Positive *
		Frequency:	33,750		30.000

▼デフォルトのスキャンタイプ

p(プログレッシブ)

注:スキャンタイプは、プログレッシブまたはインターレースのみ有効です。

●水平アクティブピクセルの編集

CORIOdiscover ソフトウエアの解像度エディターでカスタム解像度の 水平アクティブピクセルを設定できます。

水平アクティブピクセルは、表示されるビデオの幅をピクセル数で表したものです。例えば解像度が 1024x768 の場合は 1024 がその値になります。

編集手順は以下の通りです。

1. 解像度エディタウィンドウの解像度データリストから編集するカス タム解像度を選択し、「Edit」ボタンをクリックします。



2. 下図のウィンドウが表示されますので、「Active Pixels」フィール ドに数値を入力します。左側のフィールドが水平で、右側が垂直に なります。



3. 水平アクティブピクセルを変更したら、「Update」ボタンをクリックして確定します。

Edit Custom Resolution 1000					
Standard: Manually create a custom resolution	Name:	Custom 1		×	
Ontone	Scan type:	Interlaced *	CEA ID:	5	
Manually anter where for environd output production	Pixel Clock (MHz):	74.250	Aspect	16.9 ~	
Interlay ends where the double the Even field for Vertical Front Porch, Back Porch, and Sync Pulse. Enter required Pried Clock, Horizontal, or Vertical Frequency. Set Erector 10:002 the oare using a Video Dottimined Frequency.	Total pixels:	Horizontal 2200		Vertical 1125	
MOTES	Active pixels:	1920		1000	
 Manually editing a resolution will not update the name automatically. 	Front Porch (pixels):	88		4	
Press the X in the Name box to clear and auto-generate the name.	Sync Pulse (pixels):	44		10	
	Back Porch (pixels):	148		n	
	Polarity:	Positive *		Positive *	
	Frequency:	33.750		30.000	

▼デフォルトの水平アクティブピクセル

0(ゼロ)

注:値の有効範囲は64~1920です。この数値を変更してもピクセルクロックに は影響ありません。但し、水平周波数と垂直周波数はこの値に応じて変化します。

Strone

●水平フロントポーチの編集

CORIOdiscover ソフトウエアの解像度エディターでカスタム解像度の 水平フロントポーチを設定できます。

水平フロントポーチとは、アクティブビデオの終わりから水平同期パルスの開始点までを言い、単位はピクセルです。

編集手順は以下の通りです。

1. 解像度エディタウィンドウの解像度データリストから編集するカス タム解像度を選択し、「Edit」ボタンをクリックします。



2. 下図のウィンドウが表示されますので、「Front Porch」フィールド に数値を入力します。左側のフィールドが水平で、右側が垂直にな ります。

Edit Custom Resolution 1000			
Standard: Manually create a custom resolution	Name:	Empty1000	×
Options	Scan type:	Progressive * CEA ID:	0
Manually enter values for required custom resolution.	Porel Clock (MHz):	0.000 Aspect	43 *
For Interlaced values set double the Even field for Vertical Event Porch, Back Porch, and Sunc Police.		Horizontal	Vertical
Enter required Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency. Set Factor to 1001 if you are using a Video Optimized Frequency.	Total pixels:	0	0
NOTES	Active pixels:	\sim	64
Manually editing a resolution will not update the name automatically. Search & Y in the Manual hor to clear and advancements the same	Front Porch (pixe		0
· Press the A in the name box to clear and accordenate the name.	Sync Pulse (pixels):		0
The current values result in an unsupported resolutions	Back Porch (pixels):	0	0
PixelClock: Unsupported (valid range is 17.5 to 162MHz)	Polarity:	Negative *	Negative *
	Frequency:	0.000	0.000

3. 水平フロントポーチを変更したら、「Update」ボタンをクリックし て確定します。



▼デフォルトの水平フロントポーチ

0(ゼロ)

注:値の有効範囲は 1~2000 です。この数値を変更してもピクセルクロックには 影響ありません。但し、水平周波数と垂直周波数はこの値に応じて変化します。

●水平同期パルスの編集

CORIOdiscover ソフトウエアの解像度エディターでカスタム解像度の 水平同期パルスを設定できます。

水平同期パルスは、各水平ビデオラインの開始位置を識別します。

編集手順は以下の通りです。

1. 解像度エディタウィンドウの解像度データリストから編集するカス タム解像度を選択し、「Edit」ボタンをクリックします。

			ditor										
F	lesol	lutior	56										
				_	_	_	_	_	_	_	_	_	
	8 al	Ocu	stom only										
	0	10	Name	Width	Height	Frequency	Pixel Clock	Actions			Detailed Inform	ation	
H	56	10	1680x1050p60cvt	1680	1050	59.954	146.250	Сору			Name:	Empty1000	
	57	10	1920x720p60cvt	1920	720	59.856	111.750	Сору			Scan type:	Progressive	CEAID: 0
	58	10	1920x1080/47.96	1920	1080	23.976	74.176	Сору			Pixel Clock:	0.000 MHz	Aspect: 4:3
	59	10	1920x1080i48	1920	1080	24.000	74.250	Сору				Horizontal	Vertical
	60	10	1920x1080/50	1920	1080	25.000	74.250	Сору			Total pixels:	0	0
	61	10	1920x1080/59.94	1920	1080	29.970	74.176	Copy			Active pixels:	0	0
	62	10	1920x1080i60	1920	1080	30.000	74.250	Сору			Front Porch (pixels):	0	0
	63	10	1920x1080p23.98	1920	1080	23.976	74.176	Сору			Sync Pulse (pixels):	0	0
	64	10	1920x1080p24	1920	1080	24.000	74.250	Сору			Back Porch (pixels):	0	0
	65	10	1920x1080p25	1920	1080	25.000	74.250	Сору			Polarity:	Negative	Negative
	66	10	1920x1080p29.97	1920	1080	29.970	74.176	Сору			Frequency:	0.000 kHz	0.000 Hz
	67	10	1920x1080p30	1920	1080	30.000	74.250	Сору					
	68	10	1920x1080p50	1920	1080	50.000	148.500	Сорч					
	69	10	1920x1080p59.94	1920	1080	59.940	148.352	Сору					
U	70	10	1920x1080p60	1920	1080	60.000	148.500	Copy					
U	71	10	1920x1200p50cvt-rb	1920	1200	49.974	127.750	Copy					
	72	10	1920x1200p60cvt-rb	1920	1200	59.950	154.000	Copy	-				
h	1000	10	Empty1000	0	0	0.000	0.000	Copy	(dit	Reset			
ľ	1001	10	Custom1	0	0	0.000	0.000	Coov	Lort	Reset			
	1002	10	Empty1002	0	0	0.000	0.000	Copy	Edit	Reset			
	1003	10	Emply1003	0	0	0.000	0.000	Com	Edit	Reset			
	1004	10	Empty1004	0	0	0.000	0.000	Coor	Fdit	Reset			
	1005	10	Empty1005	0	0	0.000	0.000	Copy	Ida	Reset			
	1006	10	Fmetv1006	0	0	0.000	0.000						
			_				_				_		

2. 下図のウィンドウが表示されますので、「Sync Pulse」フィールド に数値を入力します。左側のフィールドが水平で、右側が垂直にな ります。

	Name	Empty1000	×	
Mandard: Manually create a custom resolution				
Options	scan type:	Progressive * CEA ID:	9	
- Manually enter values for required custom resolution.	Porel Clock (MHz):	0.000 Aspect	43 *	
 For Interfaced values set double the Even field for Vertical Front Porch, Back Porch, and Sync Pulse. 		Horizontal	Vertical	
 Enter required Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency. Set Factor to 1001 if you are using a Video Optimized Frequency. 	Total pixels:	0	0	
NOTES	Active pixels:		64	
 Manually editing a resolution will not update the name automatically. Point the V on the Manual has to clear and a docements the second s	Front Porch (pixels)		0	
- Free on a non-reason was to star and auto-generate one name.	Sync Pulse (pixels)	0	0	
The current values result in an unsupported resolutions	Back Porch (pixels):		0	
PinelClock: Unsupported (valid range is 13.5 to 162MHz)	Polarity:	Negative *	Negative *	
	Frequency:	0.000	0.000	

3. 水平同期パルスを変更したら、「Update」ボタンをクリックして確 定します。

▼デフォルトの水平同期パルス

0(ゼロ)

注:値の有効範囲は8~500です。この数値を変更してもピクセルクロックには影響ありません。但し、水平周波数と垂直周波数はこの値に応じて変化します。



●水平バックポーチの編集

CORIOdiscover ソフトウエアの解像度エディターでカスタム解像度の 水平バックポーチを設定できます。

水平バックポーチとは、水平同期パルスの終わりからアクティブビデ オの開始点までを言い、単位はピクセルです。

編集手順は以下の通りです。

1. 解像度エディタウィンドウの解像度データリストから編集するカス タム解像度を選択し、「Edit」ボタンをクリックします。

lesol	utior	15											
10 al	0 00	Name	Midth	Unight	Ereauenau	Divel Clock	Actions			D.1.1.1.1.			
56	10	1680x1050p60cvt	1680	1050	59.954	146.250	Com			Detailed Inform.	stion		
57	10	1920x720p60cvt	1920	720	59.856	111.750	(mm			Name:	Empley1000		
58	10	1920/1080/47.95	1920	1080	23.976	74.176	Copy			Scan type:	Progressive	CEAID: 0	
50	10	1920-108048	1030	1080	24,000	74.750	Copy			Polei Ciocic	0.000 MPI2	Nopece 44	
	10	1020-108050	1935	1000	25.000	74.250	Сору				Horizontal		Vertica
	5	1000-100020.04	1000	1000	20.020	74174	Сору			Total pixels:	0		
	10	192001000039.94	1920	1000	29.979	74.170	Сору			Active pixels:	0		
02	10	1850×1060×00	1920	1080	30.000	74.230	Сору			Front Porch (pixels):	0		
63	10	1920x1080p23.98	1920	1080	23.976	74.176	Сору			Sync Pulse (pixels):	0		
64	10	1920x1080p24	1920	1080	24.000	74.250	Сору			Back Porch (pixels):	0		
65	10	1920x1080p25	1920	1080	25.000	74.250	Сору			Polarity:	Negative		Negativ
66	10	1920x1080p29.97	1920	1080	29.970	74.176	Сору			Frequency:	0.000 kHz		0.000 H
67	10	1920×1080p30	1920	1080	30.000	74.250	Сору						
68	10	1920x1080p50	1920	1080	50.000	148.500	Сору						
69	10	1920x1080p59.94	1920	1080	59.940	148.352	Сору						
70	10	1920x1080p60	1920	1080	60.000	148.500	Copy						
71	10	1920x1200p50cvt-rb	1920	1200	49.974	127.750	Copy						
72	10	1920x1200p60cvt-rb	1920	1200	59.950	154.000	Conv	-					
1000	10	Empty1000	0	0	0.000	0.000	Georg	Edit	Reset				
1001	10	Custom1	0	0	0.000	0.000	Conv		Read				
1002	10	Empty1002	0	0	0.000	0.000	Com	Lan	Court III				
1003	10	Empty1003	0	0	0.000	0.000	Copy	Cont.	Const Const				
1004	10	Emeter 1004	0	0	0.000	0.000	Сору	101	hanset.				
1005	10	Emph 1005		0	0.000	0.000	Сору	toit	Keset				
	~	cubit toos					Сору	tdit	Reset				

2. 下図のウィンドウが表示されますので、「Back Porch」フィールド に数値を入力します。左側のフィールドが水平で、右側が垂直にな ります。

Edit Custom Resolution 1000			
Standard: Manually create a custom resolution	Name: I	Empty1000	×
Onteres	Scan type:	Progressive * CEA ID:	0
Manually anterophan for any land waters back time	Porel Clock (MHz):	0.000 Aspect:	43 *
For Interfaced values set double the Even field for Vetical Event Rever, Back Back and Sure Pulsa		Horizontal	Vertical
Enter required Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency. Set Earth to 1001 di unu ara union a Video Ontimited Exercency.	Total pixels:	0	0
PROTEC	Active pixels		64
Manually editing a resolution will not update the name automatically.	Front Porch (pixels):	0	
Press the A in the reame box to clear and acto-generate the name.	Sync Pulse (pixels):		
The current values result in an unsupported resolutions	Back Porch (pixel		0
PixelClock: Unsupported (valid range is 12.5 to 162MHz)	Polarity:		Negative *
	Frequency:	0.000	0.000

3. 水平バックポーチを変更したら、「Update」ボタンをクリックして 確定します。

Edit Custom Resolution 1000				
Standard: Manually create a custom resolution	Name: C	un trem 1	×	
Ostone	Scan type:	Interlaced * CEA ID:	5	
Manually enter values for required custom resolution.	Pixel Clock (MHz):	74.250 Aspect	16.9 *	
 For Interfaced values set double the Even field for Vertical Front Porch, Back Porch, and Sync Pulse. 		Horizontal	Vertical	
 Enter required Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency. Set Factor to 1001 if you are using a Video Optimized Frequency. 	Total pixels:	2200	1125	
NOTIS	Active pixels:	1920	1000	
 Manually editing a resolution will not update the name automatically. 	Front Porch (pixels):	88	4	
· Fresh tire A in the rearies sold to creat and asso-generate tire name.	Sync Pulse (pixels):	44	30	
	Back Porch (pixels):	148	n	
	Polarity:	Positive *	Positive *	
	Frequency:	33.750	30.000	

▼デフォルトの水平バックポーチ

0(ゼロ)

注:値の有効範囲は 1~2000 です。この数値を変更してもピクセルクロックには 影響ありません。但し、水平周波数と垂直周波数はこの値に応じて変化します。

●水平同期極性の編集

CORIOdiscover ソフトウエアの解像度エディターでカスタム解像度の 水平同期極性を設定できます。

水平同期パルスは、各水平ビデオラインの開始位置を識別しますが、 その極性が正極か負極かを設定できます。

編集手順は以下の通りです。

1. 解像度エディタウィンドウの解像度データリストから編集するカス タム解像度を選択し、「Edit」ボタンをクリックします。

leso	lutio											
-	-	_	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_
() al	Ocu	stom only										
0	10	Name	Width	Height	Frequency	Pixel Clock	Actions			Detailed Inform	ation	
56	10	1680x1050p60cvt	1680	1050	59.954	146.250	Сору			Name:	Empty1000	
	10	1920x720p60cvt	1920	720	59.856	111.750	Сору			Scan type:	Progressive C	EA ID: 0
58	10	1920x1080x47.96	1920	1080	23.976	74.176	Сору			Pixel Clock:	0.000 MHz A	spect: 4:3
59	10	1920x1080i48	1920	1080	24.000	74.250	Сору				Horizontal	Verti
60	10	1920x1080/50	1920	1080	25.000	74.250	Сору			Total pixels:	0	
61	10	1920x1080/59.94	1920	1080	29.970	74.176	Сору			Active pixels:	0	
62	10	1920x1080/60	1920	1080	30.000	74.250	Сору			Front Porch (pixels):	0	
63	10	1920x1080p23.98	1920	1080	23.976	74.176	Сору			Sync Pulse (pixels):	0	
64	10	1920x1080p24	1920	1080	24.000	74.250	Сору			Back Porch (pixels):	0	
65	10	1920x1080p25	1920	1080	25.000	74.250	Сору			Polarity:	Negative	Negati
66	10	1920x1080p29.97	1920	1080	29.970	74.176	Сору			Frequency:	0.000 kHz	0.000
67	10	1920x1080p30	1920	1080	30.000	74.250	Сору					
68	10	1920x1080p50	1920	1080	50.000	148.500	Copy					
69	10	1920x1080p59.94	1920	1080	59.940	148.352	Copy					
70	10	1920x1080p60	1920	1080	60.000	148.500	Coor					
71	10	1920x1200p50cvt-rb	1920	1200	49.974	127.750	Com					
72	10	1920x1200p60cvt-rb	1920	1200	59.950	154.000	Com	_				
1000	10	Empty1000	0	0	0.000	0.000	Corr.	640	Proved State			
1001	10	Customi	0	0	0.000	0.000	Contra		Deser			
1002	10	Empty1002	0	0	0.000	0.000	Copy	Edia	Reset			
1003	10	fmotv1001	0	0	0.000	0.000	Copy	Cont	Bernet			
1004	10	Emoty1004	0	0	0.000	0.000	Copy	1.01	neset			
1005	10	Emph/1005	0	0	0.000	0.000	Сору	Lait	Keset			
	~	Compage and State					Сору	Edit	Reset			

 下図のウィンドウが表示されますので、「Polarity」ドロップダウン リストから「Positive(正極)」または「Negative(負極)」を選択 します。左側のフィールドが水平になります。

Edit Custom Resolution 1000					
Standard: Manually create a custom resolution	Name:	Empty1000		×	
Options	Scan type:	Progressive *	CEA ID:	0	
Manually enter values for required custom resolution.	Porel Clock (MHz):	0.000	Aspect	43 *	
 For Interlaced values set double the Even field for Vertical Front Porch, Back Porch, and Sync Pulse. 		Horizontal		Vertical	
 Enter required Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency. Set Factor to 1001 if you are using a Video Optimized Frequency. 	Total pixels:	0		0	
NOTES	Active pixels:	0		64	
 Manually editing a resolution will not update the name automatically. 	Front Porch (pixels):	0		0	
· Press the A in the reame box to clear and auto-generate the name.	Sync Pulse (pixels):	0		0	
The current values result in an unsupported resolutions	Back Porch (pixels):	-	10 E.	0	
PartClock: Unsupported Isalid range is 13.5 to 162MHz)	Polarity:	Negative *		Negative *	
	Frequency:		1	0.000	

3. 水平同期極性を変更したら、「Update」ボタンをクリックして確定します。

Edit Custom Resolution 1000			
Standard: Manually create a custom resolution	Name:	Carstonn 1	×
Options	Scan type:	Interlaced * CEA ID:	5
Manually enter values for required custom resolution.	Porel Clock (MHz):	74.250 Aspect	16.9 *
For Interfaced values set double the Even field for Vertical Front Porch, Back Porch, and Sync Pulse. Enter required Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency. Set Factor to 1000 V is you are using a Video Datimized Frequency.	Total pixels:	Horizontal 2200	Vertical 1125
MOTES	Active pixels:	1920	1000
Manually editing a resolution will not update the name automatically.	Front Porch (pixels):	84	4
 Press the X in the Name box to clear and auto-generate the name. 	Sync Pulse (pixels):	44	10
	Back Porch (pixels):	148	n
	Polarity:	Positive *	Positive *
	Frequency:	33.750	30.000

▼デフォルトの水平同期極性

Negative(負極)

注:この水平同期極性を変更してもピクセルクロックには影響ありません。但し、水 平周波数と垂直周波数は極性に応じて変化します。



●垂直アクティブピクセルの編集

CORIOdiscover ソフトウエアの解像度エディターでカスタム解像度の 垂直アクティブピクセルを設定できます。

垂直アクティブピクセルは、表示されるビデオの高さをピクセル数で 表したものです。例えば解像度が 1024x768 の場合は 768 がその値に なります。

編集手順は以下の通りです。

1. 解像度エディタウィンドウの解像度データリストから編集するカス タム解像度を選択し、「Edit」ボタンをクリックします。

		ditor										
Resc	lutio											
				_				_				
	10 cu 10	stom only Name	Width	Height	Frequency	Pixel Clock	Actions			Detailed Inform	tion	
56	10	1680x1050p60cvt	1680	1050	59.954	146.250	Сору			Name:	Fmoty1000	
57	10	1920x720p60cvt	1920	720	59.856	111.750	Сору			Scan type:	Progressive	CEATD: 0
58	10	1920x1080/47.96	1920	1080	23.976	74.176	Сору			Pixel Clock:	0.000 MHz	Aspect: 4:2
59	10	1920x1080i48	1920	1080	24.000	74.250	Copy				Lincing	
60	10	1920x1080\50	1920	1080	25.000	74.250	Сору			Total pivals:	Pionzontai	vertical
61	10	1920x1080/59.94	1920	1080	29.970	74.176	Conv			Active rively	0	0
62	10	1920x1080i60	1920	1080	30.000	74.250	Copy			Front Porch (pixels):	0	0
63	10	1920x1080p23.98	1920	1080	23.976	74.176	Copy			Sync Pulse (pixels):	0	0
64	10	1920x1080p.24	1920	1080	24.000	74.250	Copy			Back Porch (pixels):	0	0
65	10	1920x1080p25	1920	1080	25.000	74.250	Conv			Polarity:	Negative	Negative
65	10	1920x1080p29.97	1920	1080	29.970	74.176	Conv			Frequency:	0.000 kHz	0.000 Hz
67	10	1920x1080p30	1920	1080	30.000	74.250	Copy					
65	10	1920x1080p50	1920	1080	50.000	148.500	Copy					
69	10	1920x1080p59.94	1920	1080	59.940	148.352	Copy					
70	10	1920x1080p60	1920	1080	60.000	148.500	Corr					
71	10	1920x1200p50cvt-rb	1920	1200	49.974	127.750	Conv					
72	10	1920x1200p60cvt-rb	1920	1200	59.950	154.000	Copy	-				
1000	10	Empty1000	0	0	0.000	0.000	Copy	Edit	Reset			
1001	10	Custom1	0	0	0.000	0.000	Сору	Lott	Reset			
1002	10	Empty1002	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
1003	10	Empty1003	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
1004	10	Empty1004	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
1005	10	Empty1005	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
1006	10	Emoty1006	0	0	0.000	0.000	_	-				

2. 下図のウィンドウが表示されますので、「Active Pixels」フィール ドに数値を入力します。右側のフィールドが垂直になります。

Edit Custom Resolution 1000			
Standard: Manually create a custom resolution	Name:	Empty1000	×
Options	Scan type:	Progressive * CEA ID:	0
Manually enter values for required custom resolution.	Porel Clock (MHz):	0.000 Aspect	43 *
 For Interfaced values set double the Even field for Vertical Front Porch, Back Porch, and Svinc Pulse. 		Horizontal	Vertical
Enter required Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency, Set Factor to 3002 if viou are using a Video Optimized Frequency.	Total pixels:	0	
NOTES	Active pixels:		ы
 Manually editing a resolution will not update the name automatically. Rest the X in the Name box to clear and auto-measure the same 	Front Porch (pixels):		
· reasons of a reason of the second second second second second	Sync Pulse (pixels):	0	0
The current values result in an unsupported resolutions	Back Porch (pixels):		0
PixelClock: Unsupported (valid range is 13.5 to 162MHz)	Polarity:	Negative *	Negative *
	Frequency:	0.000	0.000

3. 垂直アクティブピクセルを変更したら、「Update」 ボタンをクリッ クして確定します。



▼デフォルトの垂直アクティブピクセル 0(ゼロ)

注:値の有効範囲は64~1200です。この数値を変更してもピクセルクロックに は影響ありません。但し、水平周波数と垂直周波数はこの値に応じて変化します。

●垂直フロントポーチの編集

CORIOdiscover ソフトウエアの解像度エディターでカスタム解像度の 垂直フロントポーチを設定できます。

垂直フロントポーチとは、アクティブビデオの終わりから垂直同期パ ルスの開始点までを言い、単位はピクセルです。

編集手順は以下の通りです。

1. 解像度エディタウィンドウの解像度データリストから編集するカス タム解像度を選択し、「Edit | ボタンをクリックします。

Resol		stor		_							_	
Reso	lutio											
		1040200		_				_				
14 M	000	nom only Name	Width	Height	Frequency	Pixel Clock	Actions			Datailed Inform	ation	
56	10	1680x1050p60cvt	1680	1050	59.954	146.250	Copy			* News	Emote 1000	
57	10	1920x720p60cvt	1920	720	59.856	111.750	Com			frame.	Companyion	(14)Dr A
58	10	1920x1080/47.96	1920	1080	23.976	74.176	Conv			Pixel Clock:	0.000 MHz	Aspect 42
59	10	1920×1080+48	1920	1080	24.000	74.250	Com					
60	10	1920×1080/50	1920	1080	25.000	74.250	Com			Total shade	Horizontal	Vertica
61	10	1920x1080/59.94	1920	1080	29.970	74.176	Came			Total poles:	0	
62	10	1920x1080/60	1920	1080	30.000	74,250	Copy			Acove poten:	0	
63	10	1920×1080×23.98	1920	1080	23.976	74.176	Сору			Sum: Pulse (nicels)	0	
64	10	1920v1080v24	1920	1080	24.000	74.250	Сору			Back Porch (pipels):	0	
	5	1020-1080-25	1000	1080	25.000	74 250	Сору			Polarity:	Negative	Negative
66	5	1920-1080-29.97	1920	1080	29.020	74176	Сору			Frequency:	0.000 kHz	0.000 H
	10	1000-1000-00	1833	1000	30.000	74.350	Сору					
67	10	1020-1080-50	1920	1080	50.000	148.500	Сору					
		1920820000920	1744	2000	50.000	140.200	Сору					
07	10	192081080939/94	1920	1080	39.940	148.332	Сору					
70	10	1920x1080p60	1920	1080	60.000	148.500	Сору					
71	10	1920x1200p50cvt-rb	1920	1200	49.974	127.750	Сору					
72	10	1920x1200p60cvt-rb	1920	1200	59.950	154.000	Сору	-				
							Copy	Edit	Reset			
1001	10	Custom1	0	0	0.000	0.000	Сору	LOIT	Reset			
1002	10	Empty1002	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
1003	10	Empty1003	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
1004	10	Empty1004	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
1005	10	Empty1005	0	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
1006	10	Fmmbv1006	0	0	0.000	0.000		-	-			

2. 下図のウィンドウが表示されますので、「Front Porch」フィールド に数値を入力します。右側のフィールドが垂直になります。

Edit Custom Resolution 1000						
Standard: Manually create a custom resolution		Name:	Empty1000		×	
Options		Scan type:	Progressive *	CEA ID:	0	
Manually enter values for required custom resolution.		Porel Clock (MHz):	0.000	Aspect	43 *	
 For Interfaced values set double the Even field for Vertical Front Porch, Back Porch, and Sync Pulse. 			Horizontal		Vertical	
 Enter required Finel Clock, Hondontal, or Vertical Frequency. Set Factor to 1001 if you are using a Video Optimized Frequency. 		Total pixels:	0		0	
NOTES		Active pixels:	0	-		
 Manually editing a resolution will not update the name automatically. 		Front Porch (pixels):	0	C	•)	
Press the A in the reame box to clear and auto-generate the name.		Sync Pulse (pixels):	0			
The current values result in an unsupported resolutions		Back Porch (pixels):	0		0	
PixelClock: Unsupported (valid range is 13.5 to 162MHz)		Polarity:	Negative *		Negative *	
	-	Frequency:	0.000		0.000	

3. 垂直フロントポーチを変更したら、「Update」 ボタンをクリックし て確定します。



▼デフォルトの垂直フロントポーチ

0 (ゼロ)

注:値の有効範囲は1~2000です。インターレースの垂直フロントポーチおよび バックポーチと垂直同期パルスを計算するには、プログレッシブと同様の形式で値を 提示するために偶数フィールドの値を2倍にします。

インターレースのカスタム解像度では、垂直フロントポーチが偶数 フィールドの2倍になる必要があります。例えば垂直フロントポーチ が6の場合、次のようになります。

奇数フィールド:3.5 偶数フィールド:3

垂直フロントポーチの数値を変更してもピクセルクロックには影響あ りません。但し、水平周波数と垂直周波数はこの値に応じて変化します。



●垂直同期パルスの編集

CORIOdiscover ソフトウエアの解像度エディターでカスタム解像度の 垂直同期パルスを設定できます。

垂直同期パルスは、ビデオの各フレームの開始位置を識別します。インターレースでは、奇数フィールドと偶数フィールドの両方に垂直同 期パルスがあることに注意してください。

編集手順は以下の通りです。

1. 解像度エディタウィンドウの解像度データリストから編集するカス タム解像度を選択し、「Edit」ボタンをクリックします。

		ditor										
Reso	lutio											
			_	_	_		_	_	_		_	
() al	10 00	stom only Name	Midth	Height	Ereauenou	Dival Clock	Actions			Datalladada		
56	10	1680x1050p60cvt	1680	1050	59.954	146.250	Com			Detailed Inform	ation	
57	10	1920x720p60cvt	1920	720	59.856	111.750	Com			Name:	Emply1000	(14) PA
58	10	1920x1080/47.96	1920	1080	23.976	74.176	Conv			Pixel Clock:	0.000 MHz	Aspect: 4:2
59	10	1920x1080i48	1920	1080	24.000	74.250	Com					
60	10	1920x1080/50	1920	1080	25.000	74.250	Corre			Testel alusia	Horizontal	Vertical
61	10	1920x1080/59.94	1920	1080	29.970	74.176	Came			Total poters:		0
62	10	1920x1080i60	1920	1080	30.000	74.250	Copy			Active potent	0	0
63	10	1920x1080p23.98	1920	1080	23.976	74.176	Copy			Sync Pulse (pixels):	0	0
64	10	1920x1080x24	1920	1080	24.000	74,250	Copy			Back Porch (pixels):	0	0
65	10	1920x1080x25	1920	1080	25.000	74.250	Copy			Polarity:	Negative	Negative
66	10	1920v1080v29.97	1920	1080	29.970	74.176	copy			Frequency:	0.000 kHz	0.000 Hz
67	10	1920x1080x30	1920	1080	30.000	74.250	Lopy					
68	10	1920x1080x50	1920	1080	50.000	148,500	Сору					
60	10	1020+1080+59.94	1920	1080	59.940	148.152	Сору					
70	10	1920-1080-60	1920	1080	60.000	148.500	Сору					
71	10	1020-1200-50-4-4	1020	1200	40.074	177.750	Сору					
72	10	1020-1200-60-4-th	1000	1200	50.050	154,000	Сору					
14	~	Energy and and			11111	10000	Сору					
1001	10	Costani	0	0	0.000	0.000	Сору	Lak	Reset			
1001	10	Customa .			0.000	0.000	Сору	Lort	Reset	•		
1002	20	Company Loose			0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
1003	10	Emply1003	0		0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
1004	10	Employation			0.000		Сору	Edit	Reset			
1005	10	Emply1005	9	0	0.000	0.000	Сору	Edit	Reset			
L1006	10	Fmeb/1006	0	0	0.000	0.000						

2. 下図のウィンドウが表示されますので、「Sync Pulse」フィールド に数値を入力します。右側のフィールドが垂直になります。

Edit Cu	tom Resolution 1000			
Standard	Manually create a custom resolution	Name:	Emply1000	×
Options		Scan type:	Progressive * CEA ID:	0
- Mary	ally enter values for required custom resolution.	Porel Clock (MHz):	0.000 Aspect	43 *
- For In Fea	terfaced values set double the Even field for Vertical t Porch. Back Porch. and Sunc Pulse.		Horizontal	Vertical
- Enter - Sat Fi	required Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency. ctor to 1002 if you are using a Video Optimized Frequency.	Total pixels:	0	0
NOTES		Active pixels:		64
- Ma	nually editing a resolution will not update the name automatically.	Front Porch (pixels):		-
		Sync Pulse (pixels):	•	0
The c	urrent values result in an unsupported resolutions	Back Porch (pixels):	0	
Pad		Polarity:	Negative *	Negative *
		Frequency:	0.000	0.000

3. 垂直同期パルスを変更したら、「Update」ボタンをクリックして確 定します。



▼デフォルトの垂直同期パルス

0(ゼロ)

注:値の有効範囲は1~100です。インターレースの垂直フロントポーチおよびバックポーチと垂直同期パルスを計算するには、プログレッシブと同様の形式で値を提示するために偶数フィールドの値を2倍にします。

インターレースのカスタム解像度では、垂直同期パルスが偶数フィールドの2倍になる必要があります。例えば垂直同期パルスが10の場合、次のようになります。

奇数フィールド:5 偶数フィールド:5

垂直同期パルスの数値を変更してもピクセルクロックには影響ありま せん。但し、水平周波数と垂直周波数はこの値に応じて変化します。

●垂直バックポーチの編集

CORIOdiscover ソフトウエアの解像度エディターでカスタム解像度の 垂直バックポーチを設定できます。

垂直バックポーチとは、垂直同期パルスの終わりからアクティブビデ オの開始点までを言い、単位はピクセルです。

編集手順は以下の通りです。

1. 解像度エディタウィンドウの解像度データリストから編集するカス タム解像度を選択し、「Edit」ボタンをクリックします。

		ditor		_							_	
Reso	lutior											
	~			_				_				
8 21	10	stom only Name	Width	Height	Frequency	Pixel Clock	Actions			Datailed Inform	tion	
56	10	1680x1050p60cvt	1680	1050	59.954	146.250	Сору			* Name	Emetration	
57	10	1920x720p60cvt	1920	720	59.856	111.750	Copy			Scan type:	Progressive	CEATO: 0
58	10	1920x1080/47.96	1920	1080	23.976	74.176	Coox			Pixel Clock:	0.000 MHz	Aspect: 42
59	10	1920×1080/48	1920	1080	24.000	74.250	Copy					
60	10	1920x1080/50	1920	1080	25.000	74.250	Copy			Total pixale:	Honzontal	verbo
61	10	1920x1080/59.94	1920	1080	29.970	74.176	Coord			Action rively		
62	10	1920x1080/60	1920	1080	30.000	74.250	Conv			Front Porch (pixels):	0	
63	10	1920x1080p.23.98	1920	1080	23.976	74.176	Conv			Sync Pulse (pixels):	0	
64	10	1920x1080p.24	1920	1080	24.000	74.250	Com			Back Porch (pixels):	٥	
65	10	1920x1080p25	1920	1080	25.000	74.250	Corp.			Polarity:	Negative	Negativ
66	10	1920x1080p29.97	1920	1080	29.970	74.176	Com			Frequency:	0.000 kHz	0.000 H
67	10	1920x1080p30	1920	1080	30.000	74.250	Copy					
68	10	1920x1080p50	1920	1080	50.000	148.500	Copy					
69	10	1920x1080x59.94	1920	1080	59.940	148.352	Copy					
70	10	1920x1080p60	1920	1080	60.000	148.500	Copy					
71	10	1920x1200p50cvt-rb	1920	1200	49.974	127.750	Copy					
72	10	1920x1200p60cvt-rb	1920	1200	59.950	154.000	Com	_				
1000	10	Empty1000	0	0	0.000	0.000	Corpy Loose	1.69	Constant State			
1001	10	Custom1	0	0	0.000	0.000	Contra		Reset			
1002	10	Empty1002	0	0	0.000	0.000	Copy	tun tala	Preset	1		
1003	10	Empty1003	0	0	0.000	0.000	Com	Edda	Desert			
1004	10	Empty1004	0	0	0.000	0.000	Copy	Edit	Recet			
1005	10	Empty1005	0	0	0.000	0.000	Copy	t dit	Reset of			
1004	-	Emple 1004			0.000	0.000	Copy	Cart	neset			

2. 下図のウィンドウが表示されますので、「Back Porch」フィールド に数値を入力します。右側のフィールドが垂直になります。

Standard: Manually create a contem conduction	Name	Empty1000	×
	Scan type:	Progressive * CEA ID:	0
oppone	Pinel Clock (MHz):	0.000 Aspect:	43 -
For Internet views or reported Cuttom Republics. For Internet views or reported Cuttom Republics. For Internet views of double the Even Field for Vertical Frent Porch, Back Porch, and Sync Pulse. Enter required Pinel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency. Set Earthor to 1001 if views resultion a Vertice Octomized Exemution.	Total pixels:	Horizontal	Vertical 0
ANTES	Active pixels:		64
 Manually editing a resolution will not update the name automatically. 	Front Porch (pixels):		0
· Press one A in one name was to clear and auto-generate one name.	Sync Pulse (pixels):	•	-
The current values result in an unsupported resolutions	Back Porch (pixels):	• •	0
PixelClock: Unsupported (valid range is 13.5 to 162MHz)	Polarity:	Negative *	
	Frequency:	0.000	8.000

3. 垂直バックポーチを変更したら、「Update」ボタンをクリックして 確定します。

▼デフォルトの垂直バックポーチ

0(ゼロ)

注:値の有効範囲は1~100です。インターレースの垂直フロントポーチおよびバックポーチと垂直同期パルスを計算するには、プログレッシブと同様の形式で値を提示するために偶数フィールドの値を2倍にします。

インターレースのカスタム解像度では、垂直バックポーチが偶数フィー ルドの2倍になる必要があります。

例えば垂直同期パルスが69の場合、次のようになります。

奇数フィールド:34

偶数フィールド:34.5

垂直バックポーチの数値を変更してもピクセルクロックには影響あり ません。但し、水平周波数と垂直周波数はこの値に応じて変化します。



●垂直同期極性の編集

CORIOdiscover ソフトウエアの解像度エディターでカスタム解像度の 垂直同期極性を設定できます。

垂直同期パルスは、各ビデオフレームの開始位置を識別しますが、その極性が正極か負極かを設定できます。

編集手順は以下の通りです。

1. 解像度エディタウィンドウの解像度データリストから編集するカス タム解像度を選択し、「Edit」ボタンをクリックします。

esol	utior	15										
6 al	0 00	stom only Name	Width	Height	Erequency	Divel Clock	Actions			Datallad Inform		
6	10	1680x1050p80cvt	1680	1050	59.954	146.250	Corry			Detailed Informa	Room	
7	10	1920x720p60cvt	1920	720	59.856	111.750	Com			riame	Emply1000	(11) A
	10	1920x108047.96	1920	1080	23.976	74,176	Copy			Scan type:	Progressive	Armant 43
0	10	1920v108048	1920	1080	24.000	74,250	Copy			Piter Crock	CLOOD MITTLE	volucio and
	10	1920-1080/50	1920	1080	25.000	74.250	Сору				Horizontal	Vert
	10	1020-1080-50 04	1000	1000	20.030	74 176	Сору			Total pixels:	0	
		192002000039.94	1940	1000	28.970	144.470	Сору			Active pixels:	0	
2	10	1920x1080/60	1920	1080	30.000	74.250	Сору			Front Porch (pixels):	0	
3	10	1920x1080p23.98	1920	1080	23.976	74.176	Сору			Sync Pulse (pixels):	0	
54	10	1920×1080p24	1920	1080	24.000	74.250	Сору			Back Porch (pixels):	0	
55	10	1920x1080p25	1920	1080	25.000	74.250	Сору			Polarity:	Negative	Nega
66	10	1920x1080p29.97	1920	1080	29.970	74.176	Сору			Frequency:	0.000 kHz	0.000
57	10	1920x1080p30	1920	1080	30.000	74.250	Сору					
58	10	1920x1080p50	1920	1080	50.000	148.500	Сору					
99	10	1920x1080p59.94	1920	1080	59.940	148.352	Сорч					
07	10	1920x1080p60	1920	1080	60.000	148.500	Copy					
71	10	1920x1200p50cvt-rb	1920	1200	49.974	127.750	Court					
72	10	1920x1200p60cvt-rb	1920	1200	59.950	154.000	Com	-				
000	10	Empty1000	0	0	0.000	0.000	Copy	Edit	Reset			
001	10	Custom1	0	0	0.000	0.000	Сору	Lost	Reset			
.002	10	Empty1002	0	0	0.000	0.000	Copy	Edit	Reset			
003	10	Empty1003	0	0	0.000	0.000	Com	548	Reset			
004	10	Empty1004	0	0	0.000	0.000	Com	fdit	Reset			
005	10	Empty1005	0	0	0.000	0.000	Corre	1.01	Reset			
							copy	LOA	Tiese I			

 下図のウィンドウが表示されますので、「Polarity」ドロップダウン リストから「Positive(正極)」または「Negative(負極)」を選択 します。右側のフィールドが垂直になります。

Edit Custom Resolution 1000			
Standard: Manually create a custom resolution	Name:	Empty1000	×
Options	Scan type:	Progressive * CEA ID:	
Manually enter values for required custom resolution.	Pixel Clock (MHz):	0.000 Aspect:	43 *
For Interlaced values set double the Even field for Vertical Event Reach, Back Pourh, and Sunc Pulse.		Horizontal	Vertical
Enter required Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency, Set Factor to 1001 if you are using a Video Optimized Frequency.	Total pixels:	0	0
NOTES	Active pixels:	0	64
Manually editing a resolution will not update the name automatically. Result to X in the Name has to clear and a do personale the second	Front Porch (pixels):	0	0
· Press the A in the reame box to clear and auto-generate the name.	Sync Pulse (pixels):	0	0
The current values result in an unsupported resolutions	Back Porch (pixels):	•	-
PixelClock: Unsupported (valid range is 13.5 to 162MHz)	Polarity:	Negative *	Negative *
	Frequency:	0.000	

3. 垂直同期極性を変更したら、「Update」ボタンをクリックして確定します。

Edit Custom Resolution 1000					
Standard: Manually create a custom resolution	Name:	Contorn1		×	
Options	Scan type:	Interlaced *	CEA ID:	5	
- Manually enter values for required custom resolution.	Pixel Clock (MHz):	74.250	Aspect	16.9 ~	
 For Interlaced values set double the Even field for Vertical Front Porch, Back Porch, and Sync Pulse. 		Horizontal		Vertical	
Enter required Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency. Set Factor to 2001 if you are using a Video Optimized Frequency.	Total pixels:	2200		1125	
NOTES	Active pixels:		1000	80	
 Manually editing a resolution will not update the name automatically. 	Front Porch (pixels):	88		4	
· Press the A in the name tax to their and auto-generate the name.	Sync Pulse (pixels):	44		30	
	Back Porch (pixels):	148		n	
	Polarity:	Positive *		Positive *	
	Frequency:	33.750		30.000	

▼デフォルトの垂直同期極性

Negative (負極)

注:この垂直同期極性を変更してもピクセルクロックには影響ありません。但し、水 平周波数と垂直周波数は極性に応じて変化します。"

●CEA ID の編集

カスタム解像度のCEA ID(Consumer Electronics Association Digital Television Profile、CEA-861-Dで定義)を設定できます。

この属性は、CEA-861-D で定義されるカスタム解像度を作成する場合 にのみ使用されます。

編集手順は以下の通りです。

1. 解像度エディタウィンドウの解像度データリストから編集するカス タム解像度を選択し、「Edit」ボタンをクリックします。

		3.07	_	_	_		_	_	_		_	
Reso	lutio											
	0.											
	10	Name	Width	Height	Frequency	Pixel Clock	Actions			Detailed Inform	ation	
56	10	1680x1050p60cvt	1680	1050	59.954	146.250	Copy			Name	Fmetv1000	
57	10	1920x720p60cvt	1920	720	59.856	111.750	Сору			Scan type:	Progressive CEA	ID: 0
58	10	1920x1080x47.96	1920	1080	23.976	74.176	Сору			Pixel Clock:	0.000 MHz Aspe	ct: 43
99	10	1920x1080i48	1920	1080	24.000	74.250	Сору				Uninental	tration
50	10	1920x1080/50	1920	1080	25.000	74.250	Сору			Total nively	Nonzontai	veroca
11	10	1920×1080/59.94	1920	1080	29.970	74.176	Сору			Active pixels:	0	
2	10	1920x1080/60	1920	1080	30.000	74.250	Сору			Front Porch (pixels):	0	
53	10	1920x1080p23.98	1920	1080	23.976	74.176	Copy			Sync Pulse (pixels):	0	
4	10	1920x1080p.24	1920	1080	24.000	74.250	Copy			Back Porch (pixels):	٥	
5	10	1920x1080p25	1920	1080	25.000	74.250	Copy			Polarity:	Negative	Negativ
56	10	1920x1080p29.97	1920	1080	29.970	74.176	Copy			Frequency:	0.000 kHz	0.000 H
57	10	1920x1080p30	1920	1080	30.000	74.250	Coor					
58	10	1920x1080p50	1920	1080	50.000	148.500	Com					
99	10	1920x1080p59.94	1920	1080	59.940	148.352	Copy					
07	10	1920x1080p60	1920	1080	60.000	148.500	Corry					
1	10	1920x1200p50cvt-rb	1920	1200	49.974	127.750	Com					
72	10	1920x1200p60cvt-rb	1920	1200	59.950	154.000	Com	_				
000	10	Empty1000	0	0	0.000	0.000	George	Felt	Reset			
001	10	Custom1	0	0	0.000	0.000	Copy	- Int	Reset			
1002	10	Empty1002	0	0	0.000	0.000	Copy	Edit	Reset			
003	10	Empty1003	0	0	0.000	0.000	Com	5.62	Reset			
004	10	Empty1004	0	0	0.000	0.000	Coor	Edit	Reset			
005	10	Empty1005	0	0	0.000	0.000	Corr.	T-O	Devel			
1005	10	Feestv1006	0	0	0.000	0.000	0.007					

2. 下図のウィンドウが表示されますので、「CEA ID」フィールドに数 値を入力します。

Edit Custom Resolution 1000					
Standard: Manually create a custom resolution	Name:	Empty1000	×		
Options	Scan type:	Progressive * CEAD:			
- Manually enter values for required custom resolution.	Pixel Clock (MHz):	0.000 Aspect:			
 For Interlaced values set double the Even field for Vertical Front Porch, Back Porch, and Sync Pulse. 		Horizontal	Vertical		
 Enter required Pixel Clock, Horizontal, or Vertical Frequency. Set Factor to 1001 if you are using a Video Optimized Frequency. 	Total pixels:	0	0		
NOTES	Active pixels:		64		
 Manually editing a resolution will not update the name automatically. 	Front Porch (pixels):		0		
· Press the A in the name taking the to their and auto-generate the name.	Sync Pulse (pixels):	0	0		
The current values result in an unsupported resolutions	Back Porch (pixels):	0	0		
PixelClock: Unsupported livelid range is 13.5 to 162MHz)	Polarity:	Negative *	Negative *		
	Frequency:	0.000	0.000		

3. CEA ID を変更したら、「Update」 ボタンをクリックして確定しま す。



▼デフォルトの CEA ID

0(ゼロ)

注:CEA ID の値は、CEA-861-D で定義されているようにOまたは CEA 標準プロ ファイルで指定された値でなければなりません。

CEA ID 情報はカスタム解像度に影響しません。接続された機器が解像度に関する情報を持っています。カスタム解像度を定義する場合は、 その CEA プロファイルに準拠するようにこの値を設定します。

注意: CEA ID の値が0 でなく、かつカスタム解像度がその 値の CEA プロファイルに準拠していない場合は、予期しな い動作が発生することがあります。



●コマンドラインによる解像度リストの表示

各解像度の属性(詳細データ)は、解像度ごとに保存されます。内蔵 の標準解像度データは表示のみできますが、カスタム解像度データは 表示および編集ができます。

▼コマンド

Resources.Resolutions.Resolution1

▼説明

その解像度の属性を一覧表示します。

▼例

For a default resolution:

Resources.Resolutions.Resolution1 Resources.Resolutions.Resolution1.Name = 640x480p60 Resources.Resolutions.Resolution1.Aspect = 4:3 Resources.Resolutions.Resolution1.CanFramelock = No Resources.Resolutions.Resolution1.PixelClock = 25175000 Resources.Resolutions.Resolution1.ScanType = p Resources.Resolutions.Resolution1.HActive = 640 Resources.Resolutions.Resolution1.HFrontPorch = 16 Resources.Resolutions.Resolution1.HSyncPulse = 96 Resources.Resolutions.Resolution1.HBackPorch = 48 Resources.Resolutions.Resolution1.VActive = 480 Resources.Resolutions.Resolution1.VFrontPorch = 10 Resources.Resolutions.Resolution1.VSyncPulse = 2 Resources.Resolutions.Resolution1.VBackPorch = 33 Resources.Resolutions.Resolution1.HSyncPolarity = N Resources.Resolutions.Resolution1.VSyncPolarity = N Resources.Resolutions.Resolution1.CEAID = 1 Resources.Resolutions.Resolution1.Origin = tvONE

!Done Resources.Resolutions.Resolution1

For a Custom Resolution:

Resources.Resolutions.Resolution1000 Resources.Resolutions.Resolution1000.Name = MyResolution Resources.Resolutions.Resolution1000.Aspect = 4:3 Resources.Resolutions.Resolution1000.PixelClock = 111750000 Resources.Resolutions.Resolution1000.ScanType = p Resources.Resolutions.Resolution1000.HActive = 1920 Resources.Resolutions.Resolution1000.HFrontPorch = 96 Resources.Resolutions.Resolution1000.HSyncPulse = 192 Resources.Resolutions.Resolution1000.HBackPorch = 288 Resources.Resolutions.Resolution1000.VActive = 720 Resources.Resolutions.Resolution1000.VFrontPorch = 3 Resources.Resolutions.Resolution1000.VSyncPulse = 10 Resources.Resolutions.Resolution1000.VBackPorch = 15 Resources.Resolutions.Resolution1000.HSyncPolarity = N Resources.Resolutions.Resolution1000.VSyncPolarity = P Resources.Resolutions.Resolution1000.CEAID = 0 Resources.Resolutions.Resolution1000.Origin = Example

!Done Resources.Resolutions.Resolution1000

注:カスタム解像度は編集のみ可能です。追加や削除はできません。保存した属性を 消去したい場合は、「Reset」することでデフォルト設定に戻すことができます。

出力で使用されているカスタム解像度の属性(Name以外)を変更した場合は、変更した属性がすぐに適用されます。また「Name」を変更した場合は、その出力がデフォルトの内蔵解像度に戻りますので、必要に応じて再度カスタム解像度を適用してください。

内蔵の標準解像度や既に作成されたカスタム解像度データをコピーし、 編集して別のカスタム解像度として保存することができます。30ページの「内蔵の標準解像度からカスタム解像度を作成」を参照してくだ さい。

カスタム解像度を入力または出力に設定したら、System.SaveAllSettings() を使用して電源を切っても設定が失われないように保存します。

> 注意:無効なカスタム解像度を出力に適用することも可能で すので注意してください。

■コマンドラインによる解像度データ の編集

各解像度の属性(詳細データ)は、解像度ごとに保存されます。カス タム解像度の属性データは編集することができます。各属性パラメー タは個別に編集できます。

●コマンドラインによる「Name」の編集

カスタム解像度の名前を設定できます。

▼コマンド

Resources.Resolutions.Resolution1000.Name

▼説明

名前は解像度の一覧に表示されますので、判りやすい名前にすること をお勧めします。文字の制限など注意事項を参照してください。

▼例

Resources.Resolutions.Resolution1000.Name =NewCustomResolution Resources.Resolutions.Resolution1000.Name =NewCustomResolution

!Done Resources.Resolutions.Resolution1000.Name =
NewCustomResolution

デフォルトカスタム解像度のデフォルトの名前は、解像度番号 1000 が [Empty1000]で、解像度番号 1009 が [Empty1009]です。 Resources.Resolutions.Resolution1000.Name Resources.Resolutions.Resolution1000.Name = Empty1000

!Done Resources.Resolutions.Resolution1000.Name

注意事項:名前を付ける際には、次の制限があります。

- ・23 文字以内です。
- ・ASCII 文字のみ使用できます。
- ・スペースは使用できません。(アンダースコアは有効)

同じ名前を使用してもシステム上の重複チェックはされませんので、 登録できてしまいます。しかし、複数のカスタム解像度が同じ名前を 持つ場合、その名前のカスタム解像度を設定すると予期しない動作が 発生する可能性がありますので、一意の名前になるようにしてください。

既に出力に設定されているカスタム解像度の「Name」を変更すると、 その出力はデフォルトの解像度データに戻ってしまいます。その出力 にカスタム解像度を継続して使用したい場合には、再度そのカスタム 解像度を適用してください。

内蔵の標準解像度の名前は次の形式で付けられています。カスタム解 像度もこの形式に準拠するように作成することを推奨します。

「水平」「x」「垂直」「スキャンタイプ」「レート」「オプション」 ここで、

「水平」	水平のアクティブピクセル数	num
「垂直」	垂直のアクティブピクセル数	num
Γx]	xの文字	Х
「スキャンタイプ」	i(インターレース)または	i or p
	p(プログレッシブ)	
「レート」	フレーム周波数	num
「オプション」	任意の文字	null or string

例として次のような名前が有効です。

- · 1280x720i40055D
- 1280x720p6test
- 280x72i30

注意:上記の形式に従わない名前を CORIOgrapher で使用 すると、予期しない動作が発生することがあります。



●コマンドラインによる「Aspect」の編集

コマンドラインからカスタム解像度のアスペクト比を設定できます。 これは CORIOmatrix で使用され、入力と出力のアスペクト比が異な る場合の信号変換を支援します。

▼コマンド

Resources.Resolutions.Resolution1000.Aspect

▼説明

アスペクト比は、映像の幅と高さの比で表します。

▼例

Resources.Resolutions.Resolution1000.Aspect = 16:6 Resources.Resolutions.Resolution1000.Aspect = 16:6 !Done Resources.Resolutions.Resolution1000.Aspect = 16:6

▼デフォルト

4:3

注意:選択可能なアスペクト

16:9 4:3 5:4 16:10 5:3 1:1 16:6

上記以外のアスペクト比は、このシステムでは使用できません。

このアスペクト比の項目は CORIOmatrix でのみ使用され、 CORIOmaster では使用されません。

コマンドラインによるフレームロックの属性を表示

コマンドラインからカスタム解像度のフレームロック属性を表示する ことができます。これは作成したカスタム解像度がフレームロック機 能に適しているかどうかを示す読み取り専用の属性です。

▼コマンド

Resources.Resolutions.Resolution1000.CanFramelock

▼説明

この属性は、カスタム解像度をフレームロックで使用できるかどうか を示します。

- Yes そのカスタム解像度はフレームロック機能と互換性があり、 入力または出力のフレームロックとして使用できます。
- No そのカスタム解像度はフレームロック機能と互換性がありません。

▼例

Resources.Resolutions.Resolution1000.CanFramelock Resources.Resolutions.Resolution1000.CanFramelock = No !Done Resources.Resolutions.Resolution1000.CanFramelock

注:入力のフレームロックは、リファレンスとして使用されるソース信号にロックされます。出力のフレームロックは、リファレンス入力にロックされます。通常は No になっています。フレームロック属性は、解像度エディターでは確認できません。

●コマンドラインによる「Pixel Clock」の編集

コマンドラインからカスタム解像度のピクセルクロックを設定できます。

▼コマンド

Resources.Resolutions.Resolution1000.PixelClock"

▼説明

ピクセルクロックの値は、以下の式で求めることができます。ピクセ ルクロックの最小値と最大値は、後述します。

p = h * v * f

ここで、

p	ピクセルクロック [pixels/sec.]
h	水平のトータルピクセル数
V	垂直のトータルピクセル数
f	フレームレート [frames/sec.]

例えば、1920x1080p60の場合、h = 2200、v = 1125、f = 60 で すので、p = 2200 * 1125 * 60 = 148.5MHz となります。

▼例

Resources.Resolutions.Resolution1000.PixelClock = 148500000
Resources.Resolutions.Resolution1000.PixelClock = 148500000
!Done Resources.Resolutions.Resolution1000.PixelClock =
148500000

▼デフォルト

0(ゼロ)

注:ビクセルクロックの有効範囲は、13.5MHz ~ 162MHz です。但しピクセル 値は解像度の関数であるため、ピクセルクロックの最小値と最大値は解像度によって 異なります。

例えば、640x480p60 での最小ピクセルクロックは、p = 800 * 525 * 59.94 = 25.175MHz となります。また、1600x1200p60 での最大ピクセルクロック は、P = 2160 *

1250 * 60 = 162MHz となります。

インターレースの垂直フロントポーチおよびバックポーチと垂直同期 パルスを計算するには、プログレッシブと同様の形式で値を提示する ために偶数フィールドの値を2倍にします。

「Frequency」フィールド(水平周波数および垂直周波数)は、ピクセルクロックの値から自動的に計算されます。

●コマンドラインによる「Scan Type」の編集

コマンドラインからカスタム解像度のスキャンタイプを設定できます。

▼コマンド:

Resources.Resolutions.Resolution1000.ScanType

▼説明

スキャンタイプには次の2つがあります。

р	プログレッシブスキャンモード
i	インターレーススキャンモード

▼例

Resources.Resolutions.Resolution1000.ScanType = i
Resources.Resolutions.Resolution1000.ScanType = i
!Done Resources.Resolutions.Resolution1000.ScanType = i

▼デフォルト Progressive (p)

注:スキャンタイプは、プログレッシブまたはインターレースのみ有効です。



●コマンドラインによる [Horizontal Active Pixels] の編集

コマンドラインからカスタム解像度の水平アクティブピクセルを設定 できます。

▼コマンド

Resources.Resolutions.Resolution1000.HActive

▼説明

水平アクティブピクセルは、表示されるビデオの幅をピクセル数で表したものです。例えば解像度が 1024x768 の場合は 1024 がその値になります。

▼例

Resources.Resolutions.Resolution1000.HActive = 1024 Resources.Resolutions.Resolution1000.HActive = 1024

!Done Resources.Resolutions.Resolution1000.HActive = 1024

▼デフォルトの水平アクティブピクセル

0 (ゼロ)

注:値の有効範囲は 64 ~ 1920 です。この数値を変更してもピクセルクロックに は影響ありません。但し、水平周波数と垂直周波数はこの値に応じて変化します。

コマンドラインによる [Horizontal Front Porch」の編集

コマンドラインからカスタム解像度の水平フロントポーチを設定できます。

▼コマンド

Resources.Resolutions.Resolution1000.HFrontPorch

▼説明

水平フロントポーチとは、アクティブビデオの終わりから水平同期パ ルスの開始点までを言い、単位はピクセルです。

▼例

Resources.Resolutions.Resolution1000.HFrontPorch = 96
Resources.Resolutions.Resolution1000.HFrontPorch = 96

!Done Resources.Resolutions.Resolution1000.HFrontPorch = 96

▼デフォルトの水平フロントポーチ

0(ゼロ)

注:値の有効範囲は 1 ~ 2000 です。この数値を変更してもピクセルクロックには 影響ありません。但し、水平周波数と垂直周波数はこの値に応じて変化します。

コマンドラインによる [Horizontal Sync Pulse] の編集

コマンドラインからカスタム解像度の水平同期パルスを設定できます。

▼コマンド

Resources.Resolutions.Resolution1000.HSyncPulse

▼説明

水平同期パルスは、各水平ビデオラインの開始位置を識別します。

▼例

Resources.Resolutions.Resolution1000.HSyncPulse = 8
Resources.Resolutions.Resolution1000.HSyncPulse = 8

!Done Resources.Resolutions.Resolution1000.HSyncPulse = 8

▼デフォルトの水平同期パルス

0 (ゼロ)

注:値の有効範囲は8~500です。この数値を変更してもピクセルクロックには影響ありません。但し、水平周波数と垂直周波数はこの値に応じて変化します。

●コマンドラインによる [Horizontal Back Porch」 の編集

コマンドラインからカスタム解像度の水平バックポーチを設定できます。

▼コマンド

Resources.Resolutions.Resolution1000.HBackPorch

▼説明

水平バックポーチとは、水平同期パルスの終わりからアクティブビデ オの開始点までを言い、単位はピクセルです。

▼例

Resources.Resolutions.Resolution1000.HBackPorch = 288 Resources.Resolutions.Resolution1000.HBackPorch = 288

!Done Resources.Resolutions.Resolution1000.HBackPorch = 288

▼デフォルトの水平バックポーチ

0 (ゼロ)

注:値の有効範囲は 1~2000 です。この数値を変更してもピクセルクロックには 影響ありません。但し、水平周波数と垂直周波数はこの値に応じて変化します。



●コマンドラインによる [Horizontal Sync Polarity] の編集

コマンドラインからカスタム解像度の水平同期極性を設定できます。

▼コマンド

Resources.Resolutions.Resolution1000.HSyncPolarity"

▼説明

水平同期パルスは、各水平ビデオラインの開始位置を識別しますが、 その極性が正極か負極かを設定できます。"

▼例

Resources.Resolutions.Resolution1000.HSyncPolarity = N Resources.Resolutions.Resolution1000.HSyncPolarity = N

!Done Resources.Resolutions.Resolution1000.HSyncPolarity = N"

▼デフォルトの水平同期極性

Negative (負極)

注:負極性または正極性のどちらかを設定できます。この水平同期極性を変更しても ピクセルクロックには影響ありません。但し、水平周波数と垂直周波数は極性に応じ て変化します。

●コマンドラインによる [Vertical Active Pixels] の編集

コマンドラインからカスタム解像度の垂直アクティブピクセルを設定 できます。

▼コマンド

Resources.Resolutions.Resolution1000.Vactive

▼説明

垂直アクティブピクセルは、表示されるビデオの高さをピクセル数で 表したものです。例えば解像度が 1024x768 の場合は 768 がその値に なります。

▼例

Resources.Resolutions.Resolution1000.VActive = 768 Resources.Resolutions.Resolution1000.VActive = 768

!Done Resources.Resolutions.Resolution1000.VActive = 768"

▼デフォルトの垂直アクティブピクセル

0 (ゼロ)

注:値の有効範囲は 64~1200 です。この数値を変更してもピクセルクロックに は影響ありません。但し、水平周波数と垂直周波数はこの値に応じて変化します。"

コマンドラインによる「Vertical Front Porch」 の編集

コマンドラインからカスタム解像度の垂直フロントポーチを設定できます。

▼コマンド

Resources.Resolutions.Resolution1000.VFrontPorch

▼説明

垂直フロントポーチとは、アクティブビデオの終わりから垂直同期パルスの開始点までを言い、単位はピクセルです。

▼例

Resources.Resolutions.Resolution1000.VFrontPorch = 3
Resources.Resolutions.Resolution1000.VFrontPorch = 3

!Done Resources.Resolutions.Resolution1000.VFrontPorch = 3

▼デフォルトの垂直フロントポーチ

0(ゼロ)

注:値の有効範囲は1~100です。インターレースの垂直フロントポーチおよびバックポーチと垂直同期パルスを計算するには、プログレッシブと同様の形式で値を提示するために偶数フィールドの値を2倍にします。

インターレースのカスタム解像度では、垂直フロントポーチが偶数 フィールドの2倍になる必要があります。例えば垂直フロントポーチ が6の場合、次のようになります。

奇数フィールド 3.5偶数フィールド 3

垂直フロントポーチの数値を変更してもピクセルクロックには影響あ りません。但し、水平周波数と垂直周波数はこの値に応じて変化します。

コマンドラインによる「Vertical Sync Pulse」 の編集

コマンドラインからカスタム解像度の垂直同期パルスを設定できます。

▼コマンド

Resources.Resolutions.Resolution1000.VSyncPulse

▼説明

垂直同期パルスは、ビデオの各フレームの開始位置を識別します。インターレースでは、奇数フィールドと偶数フィールドの両方に垂直同 期パルスがあることに注意してください。

▼例

Resources.Resolutions.Resolution1000.VSyncPulse = 2
Resources.Resolutions.Resolution1000.VSyncPulse = 2

!Done Resources.Resolutions.Resolution1000.VSyncPulse = 2

▼デフォルトの垂直同期パルス

0 (ゼロ)

注:値の有効範囲は1~100です。インターレースの垂直フロントボーチおよびバックポーチと垂直同期パルスを計算するには、プログレッシブと同様の形式で値を提示するために偶数フィールドの値を2倍にします。

インターレースのカスタム解像度では、垂直同期パルスが偶数フィー ルドの2倍になる必要があります。例えば垂直同期パルスが10の場合、 次のようになります。

奇数フィールド 5偶数フィール 5

直同期パルスの数値を変更してもピクセルクロックには影響ありません。但し、水平周波数と垂直周波数はこの値に応じて変化します。



コマンドラインによる「Vertical Back Porch」 の編集

コマンドラインからカスタム解像度の垂直バックポーチを設定できま す。

▼コマンド

Resources.Resolutions.Resolution1000.VBackPorch

▼説明

垂直バックポーチとは、垂直同期パルスの終わりからアクティブビデ オの開始点までを言い、単位はピクセルです。

▼例

Resources.Resolutions.Resolution1000.VBackPorch = 15 Resources.Resolutions.Resolution1000.VBackPorch = 15

!Done Resources.Resolutions.Resolution1000.VBackPorch = 15

▼デフォルトの垂直バックポーチ

0(ゼロ)

注:値の有効範囲は1~100です。インターレースの垂直フロントポーチおよびバックポーチと垂直同期パルスを計算するには、プログレッシブと同様の形式で値を提示するために偶数フィールドの値を2倍にします。

インターレースのカスタム解像度では、垂直バックポーチが偶数フィールドの2倍になる必要があります。例えば垂直同期パルスが69の場合、次のようになります。

奇数フィールド 34偶数フィールド 34.5

垂直バックポーチの数値を変更してもピクセルクロックには影響あり ません。但し、水平周波数と垂直周波数はこの値に応じて変化します。

●コマンドラインによる [Vertical Sync Polarity] の編集

コマンドラインからカスタム解像度の垂直同期極性を設定できます。

▼コマンド

Resources.Resolutions.Resolution1000.VSyncPolarity

▼説明

垂直同期パルスは、各ビデオフレームの開始位置を識別しますが、その極性が正極か負極かを設定できます。

▼例

Resources.Resolutions.Resolution1000.VSyncPolarity = N Resources.Resolutions.Resolution1000.VSyncPolarity = N

!Done Resources.Resolutions.Resolution1000.VSyncPolarity = N

▼デフォルトの垂直同期極性

Negative (負極)

注:負極性または正極性のどちらかを設定できます。この垂直同期極性を変更しても ピクセルクロックには影響ありません。但し、水平周波数と垂直周波数は極性に応じ て変化します。

●コマンドラインによる「CEA ID」の編集

コマンドラインからカスタム解像度のCEA ID (Consumer Electronics Association Digital Television Profile、CEA-861-Dで定 義)を設定できます。

▼コマンド

Resources.Resolutions.Resolution1000.CEAID"

▼説明

この属性は、CEA-861-D で定義されるカスタム解像度を作成する場合 にのみ使用されます。

▼例

Resources.Resolutions.Resolution1000.CEAID = 0 Resources.Resolutions.Resolution1000.CEAID = 0

!Done Resources.Resolutions.Resolution1000.CEAID = 0"

▼デフォルトの CEA ID

0(ゼロ)

注: CEA ID の値は、CEA-861-D で定義されているようにOまたは CEA 標準プロ ファイルで指定された値でなければなりません。CEA ID 情報はカスタム解像度に影響しません。接続された機器が解像度に関する情報を持っています。カスタム解像度 を定義する場合は、その CEA プロファイルに準拠するようにこの値を設定します。



注意:CEA ID の値が 0 でなく、かつカスタム解像度がその 値の CEA プロファイルに準拠していない場合は、予期しな い動作が発生することがあります。

コマンドラインによる「Origin」の編集

コマンドラインからカスタム解像度の原点を識別する文字列を設定で きます。

▼コマンド

Resources.Resolutions.Resolution1000.Origin

▼説明

カスタム解像度を作成する基になったものを文字列として設定します。 例えば、CVT リストからカスタム解像度を作成する場合は、「CVT」と 設定すると便利です。同様に CEA 標準プロファイルの場合は、「CEA」 と設定します。

▼例

Resources.Resolutions.Resolution1000.Origin = Example Resources.Resolutions.Resolution1000.Origin = Example

!Done Resources.Resolutions.Resolution1000.Origin =
Example

▼デフォルト

デフォルトは、空欄になっています。

Resources.Resolutions.Resolution1000.Origin
Resources.Resolutions.Resolution1000.Origin =

!Done Resources.Resolutions.Resolution1000.Origin

注:Origin には次の制約があります。

- ・文字列は 19 文字以内とします。
- ・文字列は ASCII 文字のみ使用できます。
- ・文字列には空白(スペース)を含めることができません。(アンダースコアは 有効です)

Origin は、解像度エディターでは編集できません。



●コマンドラインから解像度リストを一覧表示

特定のスロットで使用可能な解像度のリストを取得します。

▼コマンド

Slots.Slot1.Module _ Resolutions() (この例ではスロット1を指定しています)

▼説明

特定のスロットで使用可能な全ての解像度がリストされます。

▼例

Slots.Slot16.Module _ Resolutions()
640x480p60;4:3;
640x480p72;4:3;
...
1920x1200p50cvt-rb;16:10;
1920x1200p60cvt-rb;16:10;
MyResolution;16:6
!Done Slots.Slot16.Module _ Resolutions()

▼デフォルト

全ての内蔵された解像度のリスト

注:これらの解像度は、入力または出力モジュールで使用するためのものです。

●解像度名「Name」による解像度リスト

出力解像度の一覧を解像度名で取得します。

▼コマンド

Slots.Slot16.Resolutions (この例ではスロット16を指定しています)

▼説明

全ての解像度を一覧表示します。

▼例

Slots.Slot16.Resolutions
Slots.Slot16.Resolutions.Resolution1 = <...>
Slots.Slot16.Resolutions.Resolution2 = <...>

Slots.Slot16.Resolutions.Resolution71 = <...> Slots.Slot16.Resolutions.Resolution72 = <...> Slots.Slot16.Resolutions.Resolution1000 = <...> Slots.Slot16.Resolutions.Resolution1001 = <...>

Slots.Slot16.Resolutions.Resolution1009 = <...>
!Done Slots.Slot16.Resolutions

▼デフォルト

全ての解像度リスト

注:出力モジュールでのみ使用します。

●出力解像度の読み取り

その出力に現在どの解像度が設定されているかを読み取ります。

▼コマンド

Slots.Slot16.Outl.Resolution (この例ではスロット16の出力1を指定しています)

▼説明

出力に設定されている解像度を読み取ります。

▼例

Slots.Slot16.out1.Resolution Slots.Slot16.out1.Resolution = NewCustomResolution !Done Slots.Slot16.out1.Resolution

▼デフォルト

1280x720p60

注:出力に適用しているカスタム解像度の属性を編集すると、その変更が出力 に即時適用されます。また、カスタム解像度の解像度名「Name」を変更した 場合は、出力がデフォルトの内蔵解像度に戻ります。複数のカスタム解像度に 同じ名前を付けると、正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。 カスタム解像度を SDI 出力に適用することはできません。

●解像度名「Name」による解像度情報の取得

特定の出力解像度に関する情報を解像度名から取得します。

▼コマンド

Slots.Slot16.Resolutions.Resolution1000 (この例ではスロット16の解像度名「Resolution1000」を指定してい ます)

▼説明

指定された解像度の次の属性を表示します。

- Name
- Aspect
- Can FrameLock

▼例 1

内蔵解像度

Slots.Slot16.Resolutions.Resolution1
Slots.Slot16.Resolutions.Resolution1.Name = 640x480p60
Slots.Slot16.Resolutions.Resolution1.Aspect = 4:3
Slots.Slot16.Resolutions.Resolution1.CanFramelock = No
!Done Slots.Slot16.Resolutions.Resolution1

▼例2

カスタム解像度

Slots.Slot16.Resolutions.Resolution1000
Slots.Slot16.Resolutions.Resolution1000.Name = MyResolution
Slots.Slot16.Resolutions.Resolution1000.Aspect = 4:3
Slots.Slot16.Resolutions.Resolution1000.CanFramelock = No
!Done Slots.Slot16.Resolutions.Resolution1000

▼デフォルト

指定した解像度の属性

注:出力モジュールにのみ使用されます。



●出力解像度の設定

出力が使用する解像度を設定します。

▼コマンド

Slots.Slot16.Out1.Resolution = 1280x720p60 (この例ではスロット16の Out 1および解像度名「1280x720p60」 を指定しています)

▼説明

出力に使用する解像度を設定します。

▼例

Slots.Slot16.out1.Resolution = Empty1
Slots.Slot16.out1.Resolution = Empty1

!Done Slots.Slot16.out1.Resolution = Empty1

▼デフォルト

1280x720p60

注:出力に適用しているカスタム解像度の属性を編集すると、その変更が出力に即時 適用されます。また、カスタム解像度の解像度名「Name」を変更した場合は、出力 がデフォルトの内蔵解像度に戻ります。複数のカスタム解像度に同じ名前を付けると、 正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。カスタム解像度を SDI 出力 に適用することはできません。

●入力解像度の読み取り

どの解像度が入力されているかを読み取ります。

▼コマンド

Slots.Slot1.In1.Set _ Resolution または

slots.Slot1.In1.Measured _ Resolution (この例ではスロット1のIn1を指定しています)

▼説明

入力で検出された解像度を読み取ります。

▼例

Slots.Slot1.In1.Set _ Resolution Slots.Slot1.In1.Set _ Resolution = NewCustomResolution !Done Slots.Slot1.In1.Set _ Resolution ≢たは

Slots.Slot1.In1.Measured _ Resolution
Slots.Slot1.In1.Measured _ Resolution = NewCustomResolution
!Done Slots.Slot1.In1.Measured _ Resolution

▼デフォルト

検出された解像度のName属性を表示します。信号が検出されない場合は何も表示されません。

注: [Set_Resolution] と [Measured_Resolution] は同一のコマン ドで、同じ結果が得られます。検出された入力解像度がカスタム解像度と内蔵解像度 の両方に対応するものがある場合、カスタム解像度が選択されます。SDI 入力では カスタム解像度は検出されません。

●解像度に関するコマンドについて

各出力に任意の解像度を設定することはできますが、入力は読み取り 専用です。入力解像度は、入力されるビデオ信号によって設定されます。 検出された入力解像度がカスタム解像度と内蔵解像度の両方に対応す るものがある場合、カスタム解像度が選択されます。

●出力でカスタム解像度を使用する

出力に使用する解像度は、解像度名を指定して設定されます。詳細は 47ページの「出力解像度の設定」を参照してください。

出力でカスタム解像度を設定する手順は次の通りです。

- 1. 希望する解像度属性になるようにカスタム解像度を編集します。
- 作成したカスタム解像度の信号をサポートするディスプレイを接続 します。
- 3. 目的のスロットと出力に、そのカスタム解像度を設定します。

▼例

Slots.Slot16.out1.Resolution = MyResolution
Slots.Slot16.out1.Resolution = MyResolution

!Done Slots.Slot16.out1.Resolution = MyResolution

●入力でカスタム解像度を使用する

入力の解像度は自動的に検出されます。検出された入力解像度がカス タム解像度と内蔵解像度の両方に対応するものがある場合、カスタム 解像度が選択されます。入力にカスタム解像度を適用するには、使用 するソース信号の解像度属性の詳細を把握して、それに基づいたカス タム解像度を作成します。そのカスタム解像度がソース信号に一致し た場合に選ばれます。47ページの「入力解像度の読み取り」を参照し て、入力が正しく検出されていることを確認してください。

▼例

Slots.Slot1.In1.Measured _ Resolution
Slots.Slot1.In1.Measured _ Resolution = MyResolution
!Done Slots.Slot1.In1.Measured _ Resolution



■トラブルシューティング

トラブル: CORIOdiscover ソフトウエアで本体 が検出されない

WindowsPC にインストールした CORIOdiscover ソフトウエアを使用 して、同じサブネット上にある CORIOmatrix を検出することができ ます。

もし、CORIOmatrix 本体が検出されず、デバイスリストに表示されない場合は、次の手順を確認してください。

- CORIOmasterのファームウエアと CORIOdiscover ソフトウエア が最新かどうかを確認してください。本体のバージョンによって対 応する CORIOdiscover ソフトウエアのバージョンが変わります。 可能な限り最新バージョンをお使いください。
- 2. PC と CORIOmatrix が同じサブネット上にあることと、通信に必要なポートをルーターがブロックしていないことを確認します。
- 3. Windows ファイアウォールの設定を確認し、CORIOdiscover ソ フトウエアがブロックされていないことを確認します。

次の手順で確認します。

①「コントロールパネル」の「Windows ファイアウォール」を選 択します。

②「Windows ファイアウォールを介したプログラムまたは機能を 許可する」を選択します。(下図のウィンドウが表示されます)

Allow programs to communicate through Wi	indows Fi	rewall		
o add, change, or remove allowed programs and ports, cl What are the risks of allowing a program to communicate?	ick Change	settings.	nge settir	ngs
Allowed programs and features:				
Name	Domain	Home/Work (Private)	Public	
BranchCache - Hosted Cache Server (Uses HTTPS)				100
BranchCache - Peer Discovery (Uses WSD)				
Cisco Jabber Video for TelePresence				
Connect to a Network Projector				
Core Networking				
C IORIOdiscover	4			
CORIOdiscover	1			
CORIO-DP		2		
CORIOgrapher			2	
CORIOgrapher		2		
Daemonu.exe				
Daemonu.exe				*
		Details	Remov	e
		6.0		2

③ CORIOdiscover の機能を許可するため、チェックボックスを チェックします。(上図参照)

④ 「OK」 をクリックして設定を保存します。

 PC と CORIOmatrix を直接接続する場合は、CAT ケーブルのクロ スまたはストレート配線に注意してください。PC のイーサネット ポートが自動 MDI-X 機能を備えている場合は、ストレート配線の CAT ケーブルを使用できます。

●トラブル:リストア後に再接続できない。

バックアップおよびリストアは内蔵の SD カードを使用して行なわれます。SD カードから設定を復元すると、保存されている設定がロードされ新しい設定が適用された状態で本体が再起動されます。詳細については9ページ「SD カードから復元」を参照してください。

場合によっては設定の復元中に DHCP によって IP アドレスが変更されてしまいウェブブラウザでログイン画面が表示されなくなり、「その IP アドレスにアクセスできません」と通知されます。

この場合、まず下図のバー表示により復元プロセスが終了したことを 確認します。



その後、CORIOdiscover ソフトウエアを起動して、本体の新しい IP アドレスを確認します。必要に応じて本体の IP アドレスを以前の IP アドレスに再設定してください。

トラブル:スロット名が空白になる

スロット名は一意の名前にする必要があります。もし同じ名前を別の スロットにも設定すると、元のスロットの名前が空白になってしまい ます。各スロットを固有の名前にしてください。

●トラブル:WEB-GUIが正しく表示されない

CORIOmatrixのWEBインターフェイスにログインしたときに正しい 表示でなかった場合、いくつかの解決方法があります。以下の手順を 順番に試してください。

- 1. サポートされていないウェブブラウザを使用した場合に、正しく表示されなかったり機能しなかったりする可能性があります。(サポートされているブラウザは、Chrome, Firefox, Safari です。最新版を使用してください)
- 2. サポートされているブラウザを使用しても Routing ページが正し く表示されない場合は、「Reload」ボタンまたは F5 キーを押して 再読み込みしてください。
- 3. 再読み込みで解決しない場合は、Shift キーを押しながら「Reload」 ボタンを押すか、Ctrl + F5 で強制的にページをリフレッシュして ください。

上記で解決しない場合は、サポートされている別のブラウザで問題が あるかどうかを確認してください。

上記の方法で大半の問題は解決されます。いずれでも解決しない場合 は、販売店にお問い合わせください。

● トラブル: ログイン時の Windows セキュリティ警告

もし、CORIOmatrix にログインしようとしたときに、下図のようなア ラートが表示された場合は、誤ったパスワードがウェブブラウザに保 存されている可能性があります。

Strone	
Uter Asmac	2010
Password	Log II
	The same intermitting a haling by our our enseme of parameters The same report that a fait two freedom states or Unementer and Parameter para.
	Une rene Prained Testensher my conferents
	OK Canal

正しいユーザー名とパスワードを入力してログインしてください。



●トラブル:出力解像度を変更した後にディスプレイが無表示になる

出力解像度を変更したときには、新しい解像度でフレームロック動作 をするので3秒ほどディスプレイが無表示になることがあります。こ れは正常な動作です。

● トラブル:モニターモジュールの出力が表示しない

CORIOmatrix にモニターモジュールが搭載されている場合、Routing ページの「Routing」ボタンの横に「Monitor」ボタンが表示されます。



ディスプレイをモニターモジュールに接続しても映像が表示されない 場合は、次の手順を順番に試してください。

- WEB インターフェースで Routing ページに「Monitor」ボタンが表示されていることを確認し、Monitor ページにアクセスします。
 もし「Monitor」ボタンが表示されない場合はモニターモジュールが認識されておらず、モジュールが正しく取り付けられていないか、またはモジュールの不良である可能性があります。
- 2. モニターモジュールが認識され Monitor ページが正常に動作する 場合は、ディスプレイとの間のケーブル接続を確認してください。
- 3. 正しく接続されているのに表示しない場合は、ディスプレイがモニ ターモジュールの出力設定に対応していない可能性があります。モ ニターモジュールの出力設定は、WEB インターフェイスではでき ません。出力設定を変更するには以下の手順に従ってください。

■モニターモジュール出力設定の変更

●事前作業

コマンドラインで CORIOmatrix にアクセスするには、ターミナルソ フトウエア(HyperTerminal など)を用意してください。

モニターモジュールが入っているスロットを特定します。スロット名 と物理的な位置については、4ページの「入出力のネーミング規則」を 参照してください。

接続しようとしているディスプレイのネイティブ解像度とリフレッシュレートを確認します。

ターミナルソフトウエアで次の手順を実行します。

- 1. イーサネットで CORIOmatrix に接続します。接続方法はターミナ ルソフトウエアのマニュアルを参照してください。
- 2. 正常に接続されると、次のメッセージが表示されます。

```
// ------
// CORIOmatrix mini - CORIOmax
// ------
// Command Interface Ready
Please login. Use 'login(username,password)'
-
```

3. 管理者権限でログインします。

Login (admin, adminpw) と入力し、Enter を押します。(パス ワードを変更している場合は、変更したパスワードを使用してくだ さい。)

 !Info:User admin Logged In とメッセージが表示されます。 次に解像度を変更するコマンドを入力します。 次の例では、モニターモジュールはスロット6にあり、出力1の 解像度をディスプレイのネイティブ解像度の 720x576p50 に変更 します。

Slot6.out1.resolution=720x576p50

- 5. これを入力して Enter を押すと! Done で始まるメッセージが返さ れます。
- この変更を保存するには次のコマンドを入力します。
 System.SavedAllSettings()

Enter を押すと

!DoneSystem.SaveAllSettings() が返されます。

これで設定は終了です。コマンドライン接続から切断してください。 モニターモジュールは設定した解像度で動作します。



■ 仕様

	C3-340 仕様	C3-310 仕様
本体	・入出カモジュール用のスロット × 16 ・将来的なデータモジュール × 3 ・電源ユニット × 1 ・コントロール I/F : RS-232、USB、IP(LAN)	・入出カモジュール用のスロット ×6 ※ DVI × 2 入力モジュール×1 は固定装備(追加分 5 スロット) ・コントロール I/F : RS-232、USB、IP(LAN)
寸法・重量	・寸法 (H × W × D) : 178 × 482 × 334mm ・重量 : 約 15kg (リダンダント電源ユニットを含めて)	・寸法 (H × W × D):45 × 482 × 336mm ・重量:約 5kg
環境	 ・動作温度:0° to +40°C ・動作湿度:10% to 85% (結露なきこと) ・保管温度:-10° to +70° C ・保管湿度:10% to 85% (結露なきこと) ・MTBF:約 35,000 時間 	 ・動作温度:0° to +40°C ・動作湿度:10% to 85% (結露なきこと) ・保管温度:-10° to +70° C ・保管湿度:10% to 85% (結露なきこと) ・MTBF:約 50,000 時間
電源	 ・100V AC 50/60Hz オプション:ホットスワップ可能なリダンダント電源ユニット ・消費電力: 最大 300W (フル実装時) 	・100V AC 50/60Hz ・消費電力 : 最大 125W (フル実装時)

共通仕様

入力モジュール	• CM-DVIU-X-2IN(DVI, HDMI, RGB/YUV, CV, YC 2 入力)
	• CM-3GSDI-X-2IN(3G/HD/SD-SDI 2 入力)
	• CM-HDBT-X-2IN-1ETH(HDBaseT 2 入力)
	• CM-HDMI-4K-X-2IN(4K30 HDMI 2 入力)
	• CM-HDSDI-X-4IN(HD/SD-SDI 4 入力)
	• CM-HDMI-X-4IN(HDMI 4 入力 ※ HD フォーマットのみ)
	• CM-3GSDI-X-4IN(3GSDI 4 入力)
スケーリング出力	• CM-DVIU-XSC-2OUT (DVI, HDMI, RGB/YUV, CV, YC 2 出力)
モジュール	• CM-3GSDI-XSC-2OUT(3G/HD/SD-SDI 2 出力)
	• CM-HDMI-4K-XSC-1OUT(4K30 HDMI 1 出力)
	• CM-HDBT-XSC-2OUT-1ETH(HDBaseT 2 出力)
	• CM-DVI-I-MON-2OUT (DVI モニタリング 2 出力)
その他モジュール	● CM-AUD-8IN-8OUT(8 入力 8 出力オーディオ I/F モジュール) ※ A2-7300 シリーズのオーディオブレイクアウトユニット用
	x = 2 + 300 - 2
PC 糸入刀	・テンタル DVI/HDMI(DVI-D コネクタ、HDCP 準拠)
	・テンタル HDMI(HDMI コネクタ、 HDCP 準拠)
	吹像フォーマット: RGDETV, RGSD, TPDP1
	回知信与 · ITL Level, IDK 32 , 正極 / 貝他
	スキャンレート: 日勤快山
	フラロラFC 1920×1000, FD 1000000
	・ DV1 信ち FC . 1920 × 1200, FD : 100000
	・小十八 <i>十ドノレート</i> ・130KFI2(取八)



出力	・デジタル DVI/HDMI(DVI-D コネクタ 、HDCP 準拠)					
	・デジタル HDMI(HDMI または HDBaseT コネクタ 、HDCP 準拠)					
	・アナログ VGA(DVI コネクタ)					
	映像フォーマット:RGBHV, RGBS, RGsB, YPbPr					
	RGB レベル : 0.7 Vp-p					
	アナログ PC:1920×1080, HD:1080p60					
	・DVI 信号 PC: 1920×1200, HD: 1080p60					
	• 3G/HD-SDI HD : 1080/60p					
	・スケーリング変換技術: CORIO®2					
	・カラー:VGA/DVI/HDMI 24bit 4:4:4, SDI 20bit 4:2:2, 4 入力 (HDMI および 3G-SDI)4:2:0, 4K 入力 (4:2:0)					
	・最大サンプリングレート: 300MHz					
	・プログレッシブ化:画素レベル動き適応 (NTSC, PAL, 1080i)					
	・ビデオコムフィルタ適応					
	・フィルム (NTSC, 1080i) 3:2 プルダウン					
	・ビデオ調整:コントラスト、ブライトネス					
オーディオ	・デジタル / アナログ(A/D、D/A)48kHz PCM					
	・SDI および HDMI、HDBaseT 入出力:エンベデッド / ディエンベデッド					
	・ブレイクアウトユニット: AES またはアナログ入出力					
	・720n (1280 x 720) ・ (23 98 24 25Hz SDI のみ) 29 97 30 50 59 94 60Hz					
度 (HDMI,DVI,YP	· 1035i (1920 × 1035) · 59 94 60Hz					
b Pr,SDI)	· 1080i (1920 × 1080) : 50, 59, 94, 60Hz					
	• 1080b (1920 × 1080) • 23 98 24 25 29 97 30Hz					
	1000p(1920×1000): 23.56, 24, 25, 25.57, 5612 ・1080p(1920×1080): 50, 59, 94, 60Hz(HD-SDI 4入力王ジュール(は非対応)					
	(1320×1000) (1320×1000) $(30, 39, 34, 300)$ $(10, 301 + 70)$ $(10, 301 + 70)$ $(10, 301 + 70)$					
	$(3006 \times 2160p) \cdot 23.98 24, 25, 29.97, 3012 (4K) = 2.007)$					
ビデオ入力						
	・CV, YC (S-Video), YUV / YPBPF: DVI コネクタ(変換コネクタを使用)					
	・SD/HD-SDI/3G-SDI : BNC コネクタ					
ビデオ出力	・テレビスタンダード:NTSC, PAL, PAL-M/N					
	CV, YC (S-Video), YUV /YPbPr : DVI コネクタ(変換コネクタを使用)					
	・SD/HD-SDI/3G-SDI : BNC コネクタ					
	・HDBaseT: RJ-45 コネクタ					
	・4K30 HDMI: HDMI コネクタ					
3G/HD/SD-SDI	・SMPTE259M-C 270Mbps < 0.1UI jitter (SD-SDI ビデオ) 525/625Line					
	・SMPTE292M 1.485/1.4835Gbps < 0.2 UI jitter (HD-SDI ビデオ) 720p, 1035i, 1080i					
	・SMPTE424M 2.97/2.967Gbps < 0.3 UI jitter (3G-SDI ビデオ) 1080p 60/59.94					
	・SMPTE272M-2004 4 ステレオ 24bit オーディオチャンネル (SD-SDI オーディオ)					
	・SMPTE299M-2004 4 ステレオ 24bit オーディオチャンネル (3G/HD-SDI オーディオ)					
コントロール	RS-232:DB-9 メス型コネクタ					
	IP ポート: RJ-45 コネクタ ※ Web インターフェイス					



●この製品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。

●この取扱説明書に記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標または商標です。

●仕様および外観は予告なく変更されることがありますのでご了承ください。



ヒビノインターサウンド株式会社
 〒108-0075 東京都港区港南3-5-12 TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881
 E-mail: info@hibino-intersound.co.jp https://www.hibino-intersound.co.jp/